

平成28年度

事業報告書

ふれあいネットワーク



社会福祉法人

尾道市社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等	2
(2) 役員・評議員・監事研修会	4
(3) 福祉基金の運用	5
(4) ボランティア基金の運用	5
(5) 金山基金の運用	6
(6) 社協会員の加入促進	6
(7) 寄付金の受付	7

2. 地域福祉事業

(1) 地区社協等地域組織強化事業	9
(2) ふれあいサロン事業	18
(3) 生活福祉資金貸付事業	24
(4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」	24
(5) 法人後見（成年後見）事業	25
(6) 認知症高齢者見守り事業	25
(7) 認知症サポーター養成事業	28
(8) 住民参加型ふれあいサービス事業	33
(9) 介護器具等の貸し出し事業	33
(10) 福祉総合相談事業	34
(11) 生活困窮者自立支援事業	35
(12) 生活支援体制整備事業	35
(13) 福祉まつり・社会福祉大会等の開催	37
(14) 広報啓発活動	39
(15) 民生委員児童委員協議会との連携	39

3. 福祉人材養成事業

(1) 福祉職場就労相談・情報提供	40
(2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ	40
(3) 日本赤十字社講習会	40

4. 福祉教育推進事業

(1) 児童・青少年を対象とした福祉教育	40
----------------------	----

5. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンターの運営	43
(2) ボランティア養成事業	48

6. 高齢者福祉事業

(1) 第42期尾道いきいき大学	52
------------------	----

(2) 敬老会	54
7. 障害者福祉事業	
(1) 障害者社会参加促進事業	57
(2) 障害者当事者団体への支援・協力	59
8. 児童福祉事業	
(1) 子育て支援ネットワークづくり	59
9. 母子・父子福祉事業	
(1) ひとり親家庭の就労支援講座事業	63
(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力	63
10. 尾道市総合福祉センター等の管理	
(1) 尾道市総合福祉センターの管理	63
(2) 向島愛あいセンターの管理	65
(3) 因島福祉会館の管理	65
11. 尾道市総合福祉センター事業	
(1) 障害者福祉センター事業	66
(2) 老人福祉センター事業	67
(3) 児童センター事業	69
(4) 母子・父子福祉センター事業	70
(5) 福祉センター事業「よりあい広場」	71
12. 共同募金事業	72
13. 地域包括支援センター事業	
(1) 総合相談・支援業務	73
(2) 介護プラン作成件数	73
(3) 介護予防普及啓発事業	73
(4) 地域活動	76
(5) 地域包括支援センター担当者会議	79
(6) 研修等	81
14. 介護保険事業	
(1) 居宅介護支援事業	84
(2) 訪問介護事業	89
(3) 訪問入浴介護事業	93
(4) 通所介護事業	94
15. 障害者福祉サービス事業	
(1) 障害者訪問介護事業	99
(2) 障害者訪問入浴介護事業	99
(3) 障害者通所介護事業	99

平成28年度 事業報告

今、地域社会は、少子高齢化・核家族化が進み大きく変容しつつあります。暮らし方や働き方、価値観が多様化し、地域や家族、職場の支え合いの機能が弱まる「無縁社会」の状況が一層進展する中で、ゴミ屋敷や引きこもりなどに象徴されるような、経済的困窮や社会的孤立による問題が拡大し、従来の福祉課題にとどまらない、さまざまな社会課題への対応が求められています。また、島嶼部等においては若年層の流出や低出生率を要因として人口減少が今後も進むことが予想されており、今後は地域の実情に応じた対策が喫緊の課題であります。

本会では、地域の間人関係を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して生活できることを願い、社会福祉協議会の役割を認識し、生活支援体制整備事業、小地域ネットワーク事業、生活困窮者自立支援事業、ボランティア養成事業、ふれあいサロン事業、認知症の人にやさしいまちづくり事業、子育て支援事業、改正社会福祉法への対応、認知症地域支援推進員設置・運営等各事業の推進を重点事業として実施しました。

生活支援体制整備事業は平成29年度から始まる新たな地域支援事業に向けて、本年度は西部・南部（因島地域）圏域において、地域との連携を図りました。

小地域ネットワーク事業は、地区社協や町内会の 地区において生活課題の把握や支援の方法など、地域の実情にあった支え合いの街づくりに取り組みました。

生活困窮者自立支援事業（くらしサポートセンター尾道）は、複合した生活課題を抱える生活困窮者の早期発見を図り、生活困窮者が自立した生活を行えるよう必要な支援を実施致しました。新規相談受付件数は189件、内18件のプラン作成を行い、関係機関と連携して総合的なサポートを実施しました。

ボランティア活動事業は、生活支援等のボランティアを育成するために各種のボランティア養成講座を開催し、更なる地域ボランティアの育成を図りました。

ふれあいサロン事業は、175ヶ所で開催され、その内常設型（週1回以上開催）サロンも13か所で開催されました。

子育て支援ネットワークづくりの推進は、サロンや交流会を通して子育て中の親子の支援を行いました。

認知症にやさしいまちづくり事業は、認知症の方や家族を支援するため支援員を派遣するとともに、地域で認知症の理解を深めるため、認知症サポーター養成事業等に取り組みました。

そのほか、福祉サービス利用援助事業（かけはし）は、69人の方に、法人後見事業は、5人の方の後見人として支援を行いました。広島県社会福祉協議会が実施する地域支援事業戦略会議研修にも参加し、他市の状況把握と職員の資質向上を図りました。

介護保険・自立支援事業は、人材の確保が厳しい状況での運営となりましたが、採算の確保に努めました。

1 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等の開催

理事会、評議員会等を開催し、適正な運営に努めた。

① 理事会の開催

開催日	主な議題
第1回 5月30日(月) 出席者13名	議案第1号 平成27年度事業報告について 議案第2号 平成27年度一般会計決算報告について 議案第3号 評議員の同意について 議案第4号 副会長の互選について
第2回 9月21日(水) 出席者9名	協議事項(1) 第45回おのみち福祉まつりについて 協議事項(2) 平成28年度尾道市社会福祉大会について ※評議員会と合同会議
第3回 11月28日(月) 出席者15名	議案第5号 平成28年度一般会計補正予算(第1号)について
第4回 12月21日(水) 出席者13名	議案第6号 副会長の互選について 議案第7号 定款の一部改正について 議案第8号 評議員選任・解任委員会運営規則について
第5回 2月8日(水) 出席者15名	議案第9号 平成28年度一般会計補正予算(第2号)について 議案第10号 職員就業規程の一部改正について 議案第11号 育児・介護等休業規程の一部改正について 議案第12号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 協議事項(1) 役員及び評議員の報酬について 報告事項(1) 定款一部改正の修正内容について
第6回 2月27日(月) 出席者12名	議案第13号 評議員候補者の推薦について 議案第14号 評議員選任・解任委員会の招集について
第7回 3月29日(水) 出席者15名	議案第15号 平成28年度一般会計補正予算(第3号)について 議案第16号 平成29年度事業計画について 議案第17号 平成29年度一般会計資金収支予算について 議案第18号 事務局規程の一部改正について 議案第19号 経理規程の一部改正について 議案第20号 経理規程細則について 議案第21号 情報公開規程について 議案第22号 理事会運営規程について 議案第23号 評議員会運営規程について 議案第24号 監事監査規程について

	議案第 25 号 役員等職務権限規程について 議案第 26 号 役員等の報酬等に関する規程について 議案第 27 号 評議員の報酬等に関する規程について 議案第 28 号 評議員選出規程の一部改正について 議案第 29 号 評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 協議事項 (1) 役員選任要綱の一部改正について 報告事項 (1) 事務局体制について
--	--

② 評議員会の開催

開催日	主な議題
第 1 回 5 月 30 日 (月) 出席者 23 名	議案第 1 号 平成 27 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 27 年度一般会計決算報告について 議案第 3 号 理事の選任について 議案第 4 号 理事の選任について
第 2 回 9 月 21 日 (水) 出席者 29 名	議案第 5 号 理事の選任について 協議事項 (1) 第 45 回おのみち福祉まつりについて 協議事項 (2) 平成 28 年度尾道市社会福祉大会について ※理事会と合同会議
第 3 回 11 月 28 日 (月) 出席者 29 名	議案第 6 号 平成 28 年度一般会計補正予算 (第 1 号) について
第 4 回 12 月 21 日 (水) 出席者 27 名	議案第 7 号 理事の選任について 議案第 8 号 定款の一部改正について 議案第 9 号 評議員選任・解任委員会運営規則について
第 5 回 2 月 8 日 (水) 出席者 30 名	議案第 10 号 平成 28 年度一般会計補正予算 (第 2 号) について 議案第 11 号 職員就業規程の一部改正について 議案第 12 号 育児・介護等休業規程の一部改正について 協議事項 (1) 役員及び評議員の報酬について 報告事項 (1) 定款一部改正の修正内容について
第 6 回 3 月 29 日 (水) 出席者 28 名	議案第 13 号 平成 28 年度一般会計補正予算 (第 3 号) について 議案第 14 号 平成 29 年度事業計画について 議案第 15 号 平成 29 年度一般会計資金収支予算について 議案第 16 号 事務局規程の一部改正について 議案第 17 号 経理規程の一部改正について 議案第 18 号 経理規程細則について 議案第 19 号 情報公開規程について

	議案第 20 号 理事会運営規程について 議案第 21 号 評議員会運営規程について 議案第 22 号 監事監査規程について 議案第 23 号 役員等職務権限規程について 議案第 24 号 役員等の報酬等に関する規程について 議案第 25 号 評議員の報酬等に関する規程について 議案第 26 号 評議員選出規程の一部改正について 議案第 27 号 評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 議案第 28 号 理事及び監事の選任について 協議事項（1）役員選任要綱の一部改正 報告事項（1）事務局体制について
--	--

③ 監事会

開催日	主な議題
5月25日（水）	（1）平成27年度事業監査について （2）平成27年度一般会計監査について （出席者 3名）

④ 表彰審査委員会

開催日	主な議題
10月7日（金）	平成28年度社会福祉活動功労者及び介護者表彰について 市社協会長表彰として、社会福祉協議会関係者 28名、民生委員児童委員 81名、社会福祉施設・団体関係者 26名、ボランティア 11名1団体、介護者 9名を決定した。 （出席者 7名）

（2）役員・評議員・監事研修会

福祉活動の推進に役立てるため、研修会へ参加した。

期 日	内 容
8月22日（月）	第63回「広島県社会福祉夏季大学」 地域の課題解決を専門家だけにゆだねると、地域間での無関心につながり、地域力が弱くなる。少子化・超高齢社会の現在、孫の世代まで、どうつなげていくかが重要である。そのためには、支援する者と支援される者がいる社会ではなく、お互いさまの社会になる必要がある。誰かが先導する社会ではなく、共同・共生する社会が望ましいということについて学んだ。 ① 基調講演 「地域を創る 未来を拓く～支え合い、つながるために～」 講師 福祉ジャーナリスト・

	<p>元福祉ネットワークキャスター 町田俊雄氏</p> <p>② パネルディスカッション 「みんなが主役の小地域包括支援体制づくり」 コーディネーター NPOアジアン・エイジング・ビジネスセンター 理事長 小川全夫氏</p> <p>パネラー 「社会福祉法人における社会貢献 ～慈光会の場合～」 社会福祉法人慈光会 藤井紀子氏</p> <p>「みんなで作る地域福祉コミュニティ～第3次 地域福祉活動計画～」 伊賀市社会福祉協議会 乾光哉氏</p> <p>③ 対談 「これからの広島の地域づくり～今からできること ～」 町田俊雄氏、小川全夫氏 (場所 中国新聞ビル、出席者 19名)</p>
--	---

(3) 福祉基金の運用

福祉基金の利息を法人運営費として有効に活用した。

(単位 円)

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
① 積立状況	155,388,673	155,388,673	155,388,673
② 利息収入	1,533,675	1,533,750	1,533,275
③ 国債等売却益	0	0	0
④ 使途 法人運営事業	1,533,675	1,533,750	1,533,725

(4) ボランティア基金の運用

ボランティア基金の利息を福祉大会事業、子育て支援事業、ボランティア養成事業などへ有効に活用し事業の充実を図った。

(単位 円)

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
① 積立状況	352,276,008	352,276,008	352,276,008
② 利息収入	4,548,971	4,417,317	4,417,302

③ 国債等売却益	803,547	0	0
④ 使途の内訳 (合計)	5,352,518	4,417,317	4,417,302
ア 認知症高齢者見守り事業	0	71,000	71,000
イ 認知症サポーター養成事業	0	99,000	99,000
ウ ふれあいサービス事業	423,000	103,000	0
エ 福祉総合相談事業	10,000	50,000	0
オ 福祉大会事業	700,000	700,000	852,000
カ 福祉まつり事業	170,000	100,000	100,000
キ 福祉教育事業	121,000	70,000	70,000
ク ボランティア養成事業	3,258,518	2,394,317	2,395,302
ケ 子育て支援事業	420,000	830,000	830,000
コ 生活支援体制整備事業	250,000	0	0

(5) 金山基金の運用

金山基金の利息を地域福祉事業で有効に活用しました。

(単位 円)

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
① 積立状況	185,199,635	195,199,635	204,956,775
② 利息収入	1,385,794	1,539,354	580,133
③ 前期繰越金	1,294,430	580,133	0
④ 使途の内訳 (合計)	2,680,224	2,119,487	0
ア 地域グループ支援事業	0	40,320	0
イ 生活福祉資金事業	0	1,011	0
ウ 認知症高齢者見守り事業	263,000	315,186	0
エ 認知症サポーター養成事業	61,000	41,578	0
オ ふれあいサービス事業	24,461	24,154	0
カ 福祉総合相談事業	66,126	59,560	0
キ ブックスタート事業	0	343,248	0
ク ボランティア養成事業	95,000	0	0
ケ 子育て支援事業	223,537	0	0
コ 生活支援体制整備事業	250,007	0	0
サ 次期繰越金	1,697,093	1,294,430	580,133

(6) 社協会員の加入促進

世帯会員、団体会員、賛助会員の加入をお願いし、市社協への理解に努め協力を得た。

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	27,743	4,161,700	2,141	321,150	5,298	794,750
団体会費	39	117,000	9	30,000	9	27,000
賛助会費 (事業所)	123	513,000	26	93,000	35	152,000
(個人)	232	446,000	2	8,000	2	6,000
合 計		5,237,700		452,150		979,750

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	8,704	1,305,600	3,582	537,300	47,468	7,120,500
団体会費	11	35,000	5	12,000	73	221,000
賛助会費 (事業所)	57	198,000	37	139,000	278	1,095,000
(個人)	6	20,000	3	9,000	245	489,000
合 計		1,558,600		697,300		8,925,500

(7) 寄付金の受付

福祉活動の財源として、市民の皆様の協力を得ることができた。

① 受付状況

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	164	5,069,920	42	1,150,000	70	1,440,498
地区社協指定分	135	4,869,000	26	450,000	95	2,258,000
合 計	299	9,938,920	68	1,600,000	165	3,698,498
(内訳)						
香典返し	264	7,670,000	68	1,600,000	158	3,588,000
一 般	35	2,268,920	0	0	7	110,498
物品寄付	20		2		1	

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	3	120,000	23	546,888	302	8,327,306
地区社協指定分	39	450,000	2	130,000	297	8,157,000
合 計	42	570,000	25	676,888	599	16,484,306
(内 訳)						
香典返し	41	530,000	22	600,000	553	13,988,000
一 般	1	40,000	3	76,888	46	2,496,306
物品寄付	1		1		25	

② 寄付金管理運営委員会の開催

開催日	議 題
第1回 12月19日 (月) 出席者9名	報告事項 (1) 平成27年度寄付金の取扱状況について (2) 平成27年度寄付金の使途について (3) 平成28年度寄付金の取扱状況について (4) 平成28年度寄付金の使途について 協議事項 (1) 平成29年度寄付金の使途について

2. 地域福祉事業

(1) 地区社協等地域組織強化事業

① 小地域ネットワーク事業

地区社協を基盤に住民の支え合い・助け合い活動の推進を目的に、平成 28 年度は小地域ネットワーク推進事業(モデル事業)として 3 地区社協を新たに指定した。そして、2 年目を迎えた 2 地区社協(継続)合わせた 5 地区社協が小地域ネットワーク推進事業を展開した。助成は 1 地区社協 50,000 円、指定期間は 2 年間とした。

ア 小地域ネットワーク推進事業モデル指定で取り組んだ地区社協

(ア) 新規の地区社協

旧尾道地域：筒湯地区

向島地域：西富浜地区

因島地域：中庄地区 [中庄町町内会]

(イ) 継続中の地区社協

旧尾道地域：栗原北地区[大迫団地町内会]

御調地域：大和地区

イ 主な事業

(ア) 新規の地区社協

a 視察研修

b 地区社協会議

c 社会的課題を知ろう！考えよう！動こう！フォーラム 2016

d 小地域ネットワーク推進事業会議（発足会議）

(イ) 継続中の地区社協

a とんどまつり（子ども会と共催）

b 小地域ネットワーク講演会開催

c 見守りサポーターによる安心カード配布

d 見守りサポーター座談会

e 防災訓練

ウ 取り組みの経過（視察・研修会等の開催概要について）

(ア) 5 地区社協合同視察研修

視察日時	視察場所	視察内容
7月28日(木) 10:30~12:00	赤坂公民館 (福山市赤坂町)	赤坂学区福祉を高める会のネットワーク活動の 取り組みについて 参加者 22名

(イ) 5 地区社協での研修等

研修日時	場 所	内 容
12月3日(土) 13:00~17:00	福山すこやか センター	県社協特命チームの取り組みについて説明 基調講演：「ここで暮らし続けたいを支える地域公益 活動を考える」

		講師：(社福) 全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷篤男さん パネルディスカッション 「みんなでつくる 地域仕様の生活支援 ～協働から協創の取り組み～」 参加者 14 名
--	--	---

(ウ) 地区社協での研修等

《西富浜地区社協》

[役員会議]

日 時	場 所	内 容
6月 8日(水) 13:30~16:00	西富浜ふれあ いセンター	小地域ネットワークづくり推進事業の説明 参加者 20 名
7月 9日(土) 16:00~17:30	西富浜ふれあ いセンター	小地域ネットワークづくり推進員の選出 小地域ネットワーク推進事業の取り組み 参加者 21 名

《中庄地区社協》

日 時	場 所	内 容
6月 17日(金) 10:00~11:00	因島福祉会館	小地域ネットワーク推進事業の説明 地域の活動状況の情報共有 参加者 7 名
10月 6日(木) 15:30~17:00	中庄公民館	中庄町役員会議 小地域ネットワーク推進事業の説明 参加者 7 名
2月 25日(土) 13:30~15:00	中庄公民館	演題：肺炎予防の講演会について 講師：筑波大学大学院 人間総合学科研究科 岡本 紀子さん 参加者 5 名

(エ) 全地区社協並びに市民対象の研修会

継続中の地区社協による小地域支え合いづくり実践報告並びに研修会を行った。

《大和地区社協・栗原北地区社協 [大迫団地町内会] の報告》

3月 10日(金) 13:30~15:30 場所：総合福祉 センター	○実践報告 『命を守る大和地区の見守りネットワークの取り組み』 ～ “助けて” と言える地域づくり～ 大和地区社協 会長 石田 隆晴さん 『元気と思っている (?)』 ～10 年後はどうなる～ 大迫団地町内会 会長 森 正行さん ○実践報告の総評及び小地域ネットワーク研修 講師：毘沙門台学区社会福祉協議会 事務局長 林 裕さん
---	---

[成果]

- ・ モデル指定による小地域ネットワーク事業が、地区社協単位または町内会単位で、地域の見守られる関係づくりの必要性の意識が高まり、地域での支援体制の基盤ができた。
- ・ 一人暮らしの安否確認及び緊急災害時における要援護者の避難誘導を行うなど、見守り体制を位置づけた活動を展開することができた。
- ・ 「とんどまつり」を子ども会と共催で行ったことで、地域のつながることの大切さを確認した。

[課題]

- ・ 地域活動の後継者がいないなど不安が強い。負担感にならないよう、住民自ら主体的に活動できるような支援が必要である。
- ・ モデル指定終了後、小地域ネットワーク事業を継続していくための助成が必要である。

② 生活・介護支援サポーター養成及びスキルアップ事業

高齢者の自立支援及び弱者対策のため、講義と実技を通して、福祉や介護に関する知識や技術を持った生活全般から介護に至るボランティア活動をする担い手の養成を目的として、3地区社協で4講座の新規サポーター養成講座を開催した。スキルアップ講座を各地域包括支援センターと協働で開催した。各講座時にグループ討議の時間を設け、地域の課題や生活支援について意見を出し合い、普段からの地域や人のつながりの大切さを確認した。

ア 新規サポーター養成講座

《兼吉地区社協》サポーター18名登録（受講者70名）

会場：向島老人福祉会館 やすらぎ荘

開催日時	内 容
10月3日（月） 13:00～15:30	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 向島地域包括支援センター
11月14日（月） 13:00～15:30	「認知症について知る」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 松山 慎太郎さん
1月15日（日） 13:00～15:30	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
2月6日（月） 13:00～15:30	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

《中富浜地区社協》サポーター26名登録（受講者49名）

会場：中富浜コミュニティーセンター

開催日時	内 容
9月27日（火） 13:00～15:30	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 向島地域包括支援センター

10月5日(水) 13:00~15:30	「認知症について知る」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 小林 富美子さん
10月15日(土) 13:00~15:30	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
11月2日(水) 13:00~15:30	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

《吉和地区社協》サポーター13名登録（受講者30名）

会場：吉和公民館

開催日時	内 容
11月17日(木) 13:30~16:00	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 西部地域包括支援センター
12月8日(木) 13:30~16:00	「認知症について知る」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 松山 慎太郎さん
1月14日(土) 13:30~16:00	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
2月2日(木) 13:30~16:00	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

イ スキルアップ講座

《西富浜地区社協》 会場：西富浜塩田の里ふれあいセンター {受講者：18名}

開催日時	内 容
2月25日(土) 10:00~12:00	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん

[成果]

人口構造の変化により起こる、さまざまな福祉課題とどう向き合うかについて学び、住み慣れた地域で過ごすための対策について話し合いを行った。

その中から、ご近所の方を気にかけて、声をかけ合ったりすることで、どのような生活をされているか、困りごとがないかについて知り合い、助け合える地域になるとの声が上がり、困りごとを相談できる居場所づくりを行うことができた。

また、介護保険制度の改正について正しく理解することができ、地域の5年後10年先を見据えた取り組みを行う体制づくりを行うきっかけとなった。

③ 介護予防・日常生活サポート事業

介護保険制度改正に伴い、生活支援対策事業として地域で抱えている課題を解決し、地域住民同士で助け合い、支え合っているような取り組みを進めています。高齢者が住み慣れた地域で生活を続けられることを目標に、講演会や視察研修及び生活支援研修会を行った。

ア 地域づくり講演会パートⅡと介護予防・日常生活サポート事業合同で講演会を実施。

「福祉問題は、みんなの問題である」と気づき、生活支援サポーターや小地域ネットワーク推進事業に関わった方、民生委員他の参加により、住民同士の助け合い、支え合いにより安心して暮らせる地域づくりの取り組みについて講演を行った。

《尾道会場》介護予防・日常生活サポート事業&地域づくり講演会（参加者：40名）

開催日時	内 容
9月30日(金) 13:30~15:00	支え合いが地域を幸せにする ～安心して暮らせる地域づくりをめざして～ 講師 京都光華女子大学医療福祉学科社会福祉専攻 講師 南 多恵子さん

イ 生活支援サービス体制づくり 視察研修（参加者19名）

視察日時	視察場所	視察内容
11月30日(水) 10:00~12:00	常設サロン 「ひよりや くわなし」 (三原市大和町)	地域福祉ボランティア「くわのみ会」 取り組みについて ・生活支援「困りごとお助け隊」 ・くわなしふれあい支援隊の結成

ウ 《向島地区》生活支援研修会（参加者：16名）

開催日時	内 容
2月17日(金) 13:30~15:20	・生活支援体制整備事業について 高齢者福祉課 課長補佐兼係長 久留飛 高成さん ・生活支援サポーターによる活動報告

[成果]

- ・平成25年から平成28年の4年間、介護予防・日常生活サポート事業を展開したことで、生活支援サポーターが地域の担い手として見守り活動やサロン活動に支援することで地域のつながりが強化された。
- ・生活支援サービスの体制づくりのため、地域福祉ボランティア「くわのみ会」の取り組みを視察し、地域の中で活動できる仕組みづくりや地域支援事業に向けての活動に役立つ研修であった。

[課題]

生活支援体制整備事業により、生活支援サポーターが地域の生活課題やニーズを把握した内容を、どのような取り組みが必要かを見立て、地域で「できること」、「できないこと」を整理して、地域づくりを進めることが課題である。

④ 地区社協会長会議の開催

ア 旧尾道地域

開催日	内 容
7月4日(月)	・敬老会の事務手続き等について
11月9日(水)	・敬老会の反省等について

イ 御調地域

開催日	内容
5月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・新地区社協会長等の紹介 ・地域福祉活動の取り組みについて
7月6日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の事務手続き等について
10月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の反省等について

ウ 向島地域

開催日	内容
5月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度社協会費について ・地域福祉活動について ・寄付金の取り扱いについて
7月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の事務手続き等について
10月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度共同募金について ・敬老会の反省 ・花いっぱい運動について

エ 因島地域

開催日	内容
4月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度業務体制について ・5月行事予定について ・平成28年度熊本地震義援金について ・理事・評議員会の交代について ・その他(意見交換)
5月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業計画(因島支所)について ・平成28年度世帯会費納入の協力依頼について ・敬老会説明会の予定について ・6月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
7月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度夏期大学について ・平成28年度県社協会長表彰・市社協会長表彰候補者の推薦について ・7・8月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
8月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の実施予定について ・9月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
9月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会実施報告について ・共同募金運動について ・10月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
10月26日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金(街頭)実施について ・11月以降の行事予定について ・その他(意見交換) 生活支援体制整備事業について

11月25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金（街頭、企業、托鉢）の実施について ・12月の行事予定について ・その他（意見交換）
12月26日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金実施状況について ・平成28年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・1月行事予定について ・その他（意見交換）
1月25日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・理事・評議員の推薦について ・平成28年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・街頭募金の実施について ・2月行事予定について ・その他（意見交換）
2月24日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金について ・3月行事予定について ・その他（意見交換） <p>生活支援体制整備事業住民説明会 平成29年度要望等</p>
3月24日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度ボランティア活動（行事用）保険の加入について ・平成29年度の主な事業について ・4月行事予定について ・その他（意見交換） <p>平成28年度総括及び平成29年度地域での事業予定等について</p>

オ 瀬戸田地域

開催日	内 容
5月24日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度世帯会費について ・地区社協平成27年度事業報告書・決算書及び平成28年度事業計画書・予算書の提出について ・地区社協会長の改選に伴い事業関係の説明 ・地区社協指定事業について ・その他 （社福）新生福祉会による地域公益事業
7月13日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の実施について ・その他
9月30日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の事業完了届について ・第45回おのみち福祉まつりについて ・平成28年度尾道市社会福祉大会について ・平成28年度共同募金（平成29年度事業充当分）地域福祉推進特別事業配分金の申請について（ご案内） ・共同募金運動用品配布依頼について ・その他 生口島地域ケア連絡協議会「スイミー」講演会について
3月22日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金の実績、配分状況の報告について ・平成29年度ふれあいサロン日程について ・ボランティア保険について ・その他 高根地区特命チームの取り組みについて

⑤ 地域活動研修会

ア 向島地区まちづくり花街道整備事業

花ボランティア「ほほえみ」の協力により、「花いっぱい！笑顔いっぱい！」運動を展開した。6月と11月に花を植え、年間を通じて草取りや水やりを行った。

イ 瀬戸田地区地域活動講座

(ア)「わかりやすい法律のおはなし」の開催

瀬戸田地域では、共同募金配分金を財源に、生涯学習、公民館活動にかわる瀬戸田地域住民の交流を目的とした支所行事を開催してきたが、参加者および講座内容のマンネリ化に伴い、高齢化が進む地域ならではの生活課題に関わる情報提供として、今年度は単発の弁護士による講演会を開催した。講演会終了後は、個別相談の時間を設け、住民へ幅広く啓発したところ、たくさんの方に受講していただくことができた。今後も住民のニーズに応じた内容を精査して開催を検討していきたい。

開催日	内 容	参加者
2月7日(火)	わかりやすい法律のおはなし 講師：ひめはな法律事務所 弁護士 射場和子氏	36名

(イ) その他の事業

陶芸教室	毎週金・土・日曜日	13:00～16:00
木工芸教室	毎週火曜日	9:00～16:00

ウ 地域づくり講演会

地域福祉活動の推進を図るため、地域づくり講演会を開催した。

(ア) 地域づくり講演会

開催日	内 容	参加者
5月7日(日)	地域づくり講演会パートⅠ 「地域に根ざしたボランティア活動」 ～もっと若者とつながろう～ 講師 広島国際大学心理科学部コミュニケーション心理学科 教授 久次 弘子さん	76名
9月30日(水)	地域づくり講演会パートⅡ 「支え合いが地域を幸せにする」 ～安心して暮らせる地域づくりをめざして～ 講師 京都光華女子大学医療福祉学科社会福祉専攻 講師 南 多恵子さん	40名
12月7日(木)	地域づくり講演会パートⅢ【活動報告&研修会】 第1部 「地域にあった助け合いの活動の進め方」 ・「高齢者見守り体制の取り組み」 ～ほほえみたいの活動～そのⅡ～ 三美園団地自治会 会長 吉原 弘治さん ・「地域の支え合い活動」 ～くわのみ会の取り組みについて～ 地域福祉ボランティア『くわのみ会』 副会長 満汐 良法さん	22名

	第2部 活動報告における研修&まとめ 「人・モノ・場でつなぐ、地域づくり」 講師 薬真寺 満里子さん	
--	--	--

⑥ 社協型活動総合推進事業（小地域お茶の間づくり）

常設的なサロンの運営から、生活課題に気づき合い解決をしていくため、毎月第1火曜日に「にこにこ会」を開催し、困りごとを共有し地域住民で解決できる拠点づくりや拠点である「にこにこサロン」のPRを行った。

実施地域	御調地域[にこにこサロン]
事業内容	あんしんサポートリーダー研修への参加 地域の課題や個別課題の把握 お茶の間事業先進地への視察研修 チラシの作成 サロンPR（イベント開催、ロゴ作成等） サロンのない地域へ出前サロンを実施

⑦ 社会的課題解決プロジェクト「特命チーム」の取り組み

瀬戸田高根地区では、島内の個人商店が閉店したことで、「買い物を手助けして欲しい」という声をきっかけに、広島県社協の特命チーム、市社協と協働して、買い物支援の仕組みを進めてきた。地域の課題やニーズ把握を行い、高根地区で困っている買い物の方策について協議を重ねてきた。引き続き、住民の生活状況を把握し、活動の仕組みを想定しながら平成29年度は試行的に取り組んでいく予定である。

⑧ 地区社協事業（自主事業）の紹介

市内の64地区社協でそれぞれ自主事業の取り組みが行われた。住民全体を対象とした事業のほか、高齢者支援、子育て支援などにも積極的に取り組んだ。

- ・ 26地区で地区社協だより等を発行し、広報活動を行った。
- ・ 関係団体と協力して、45地区で福祉健康まつりや地域のイベント（夏まつり、スポーツ大会、盆おどり等）を開催し、地域の交流とふれあいを図った。また、全市的な大会やまつりなどにも参加した。
- ・ 41地区で、地区のひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に、配食サービスや食事会、交流会や講演会などを行った。
- ・ 10地区で男性料理教室を開催し、生きがい対策に努めた。
- ・ 46地区で、子ども料理、クリスマス会、手芸教室、茶道教室、文庫貸出等、子育てに関する取り組みが行われた。
- ・ 40地区で防犯パトロール等を、年間を通じて実施した。
- ・ 15地区で防災訓練等、災害時の対策を行った。

(2) ふれあいサロン事業

ふれあいサロンは今年 175 カ所で行った。サロンの立ち上げや開催にあたり、サロン支援員による支援や専門講師派遣の充実を行った。旧尾道地域 38,156 名、御調地域 4,768 名、向島地域 11,882 名、因島地域 13,013 名、瀬戸田地域 4,530 名、合計 72,349 名がふれあいサロンに参加した。

① 専門講師派遣事業

各サロンに対し、年 3 回の専門講師を派遣した。内訳は、音楽指導 112 回、折紙指導 19 回、歯科指導 4 回、栄養指導 15 回、絵手紙指導 30 回、創作指導 17 回、運動指導 131 回、お手玉指導 12 回、認知症サポーター養成講座 12 回、南京玉すだれ指導 12 回、ちんどん指導 24 回、メディカルアロマ指導 3 回、バルーンアート指導 7 回の計 398 回である。これによりサロン活動の幅が広がり、趣味や交流のプログラムだけではなく、認知症予防・介護予防を促すことができた。また、シルバーリハビリ体操指導士がサロンへ出向き、体操指導を行ってくれた。

種 類	講 師 名
運動指導	吉田深雪さん、野田典子さん、田中悦子さん、嶋田萌菜さん、宮地敏恵さん、幡地玲子さん、冠 亜矢さん、猪山信江さん
認知症サポーター養成講座	尾道市認知症キャラバンメイト連絡会
音楽指導	じゃんじんの会、福山ピアノプラザ指導員 村上清美さん シルバー人材センター民謡同好会、 宮本孝子さん
歯科指導	吉原広枝さん
栄養指導	NB会
折紙指導	仁井谷孝一さん
創作指導	ほおずきの会
絵手紙指導	高畦八重子さん、因島あおかげの会
お手玉指導	お手玉フレンド
南京玉すだれ指導	お笑いの会
バルーンアート指導	杉原潔さん
メディカルアロマ指導	田中早苗さん
ちんどん指導	尾道お笑いちんどんクラブ

② サロンへの支援

ア 新規サロンの立ち上げ支援

尾道山波地区「ふれあいサロンきぼう」、尾道栗原地区「おはなの竜王台」、因島三庄地区「九区サロン」、因島中庄地区「サロン外浦」、因島東生口地区「レディサロン」の 5 カ所が立ち上がった。

イ 郊外サロンの支援

バスなどを利用して郊外に出かけたサロンは 106 サロンであった。郊外サロンは気分も変わるため、参加者同士の交流やリフレッシュにもつながっている。

ウ 支援体制

支援員は年間に 102 回、各サロンに出向き、レクリエーション指導だけではなく、身近な情報なども発信した。旧尾道地区に偏らないように各地域のサロンを訪問し、ニーズに

応じた支援を行った。

エ ふれあいサロン研修会

ふれあいサロン研修会を年通算 6 会場で行った。1 回目は 6 月 24 日に総合福祉センター、6 月 29 日に因島保健センターで開催し、今年度の支援体制を説明した。災害への備えについて話をしていただいた。2 回目は 1 月に総合福祉センターで新規講師体験研修会を行った。3 回目は 2 月、3 月に 3 地域に分かれて今年度のまとめ、来年度の支援体制などについて説明するとともに、ニーズや課題などの把握をした。今回は、各会場でグループワークによる意見交換を行った。

[成果]

- ・ 地区社協の事業として、小さな単位でサロンを開催することにより、地域のつながりが強くなった。また、啓発効果により開催回数も少しずつ増加している。

[課題]

- ・ サロン参加者が定着化する一方で、新規参加者の増加が難しい。
- ・ サロンボランティアの後継者がなかなか育たない。

ふれあいサロンの開催状況一覧

〔旧尾道地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区・町内会	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数	
山波	全 域	いきいきサロン	山波公民館	山波地区社協	毎月1回	437
	浜	サロンやまなみ	嶽 巖男さんの自宅	サロンやまなみ	毎月1回	休止
	今免北	ふれあいサロンビーチ	星の里 山波の家	山波地区社協	毎月1回	184
	東谷	ふれあいサロンきぼう	山田恵子さん宅	東谷町内会	毎月1回	219
新 高 山	あじさいの集い	いきいきサロン新高山	新高山地区福祉調整委員会	毎月1回	357	
	さくらんぼ	いきいきサロン新高山	新高山地区社協	毎月1回	449	
久 保	全 域	さくら会	いきいきサロン久保・いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	472
	防 地	ひだまり防地	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	259
	大 宮	フレンド大宮	いきいきサロン久保	大宮クラブ	毎月2回	652
	全 域	お茶の間サロン	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	223
	旭ヶ丘・黄谷	旭ふれあいサロン	人権文化センター	旭ヶ丘・黄谷町内会	毎月1回	382
	旭ヶ丘	ひだまり旭ヶ丘	旭ヶ丘団地集会所	旭ヶ丘町内会	毎月1回	436
	全 域	みんなの家	みんなの家	みんなの家	毎週2回	680
筒 湯	筒湯ふれあいサロン	いきいきサロン筒湯	筒湯地区保健推進委員会	毎月1回	433	
	サロンひなたぼっこ	いきいきサロン筒湯	筒湯地区社協	毎月1回	308	
長 江	長 江	ながえの集い	長江公民館	長江地区社協	毎月1回	706
	長江中	南人子さんとこ	南人子さんとこ	長江中町内会	毎月1回	722
	和加礼・長江北	榎ヶ峰ふれあいサロン	いきいきサロン榎ヶ峰	和加礼・長江北町内会	毎月1回	324
土 堂	ほっとサロン土堂	ほっとかん(土堂小学校内)	土堂地区社協	毎月1回	休止	
		荒神堂サロン	荒神堂サロン	尾道市ボランティア連絡協議会	月曜日～金曜日	1,857
栗 原	向 峠	向峠なかよしサロン	いきいきサロン向峠	向峠なかよしサークル	毎月1回	554
	潮 見	さくらふれあいサロン	潮見会館	下組北町内会	毎月1回	184
	竹 屋	竹屋ほほえみサロン	竹屋会館	竹屋保健推進委員会・民生委員	毎月1回	262
	本通り第二	ふれあいサロンもみじ	いきいきサロン栗原	栗原本通第二町内会	毎月1回	200
	川 上	川上さくらんぼ会	川上公民館	川上保健推進委員・女性会	毎月1回	124
	向 山	いきいきサロンひまわり	向山クラブ	向山町内会	毎月1回	231
	門 田	門田ほほえみサロン	門田コミュニティセンター	門田町内会	毎月1回	433
	門 田	にこにこクラブ	門田コミュニティセンター	門田地区民生委員	毎月2回	880
	竜王台	おはなの竜王台	竜王台集会所	竜王台町内会	毎月1回	140
	久山田	久山田ふれあいサロン	久山田公民館	久山田町内会	毎月1回	546
	則 末	則末ふれあいサロン	栗原公民館	則末連合町内会	毎月1回	461
	本通り第三	ふれあいサロンわかば	いきいきサロン栗原	栗原本通り第三町内会	毎月1回	37
栗原北	三美園団地	三美園団地ふれあいサロンひだまり	いきいきサロン三美園	三美園団地自治会	毎月1回	338
	竹屋団地	竹屋団地ふれあいサロン会	竹屋団地集会所	竹屋団地女性会	毎月1回	315
	大迫団地	大迫団地ふれあいサロン	栗北公民館	大迫団地町内会	毎月1回	244
	三美園住宅自治会	ふれあいサロン気楽	三美園団地住宅自治会集会所	三美園住宅自治会	毎月1回	180
	松 岡	松岡サロン	いきいきサロン栗原北	松岡町内会	毎月1回	90
	三成ヶ丘	ふれあいサロン三成ヶ丘	三成ヶ丘町内会集会所	三成ヶ丘町内会	毎月1回	261
	松岡団地	ふれあいサロン松岡団地	松岡団地集会所	松堂会	毎月2回	547
日 比 崎	天満・下組南・本通り第1	ふれあいサロンさくら	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	135
	三軒家南、北・若宮	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	163
	吉浦、巖通、新浜東、西之華	ふれあいサロンクローバー	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	180
	全 域	松ぼっくり	松ぼっくり	松ぼっくり	週2回	829
	平 原	平原はつらつサロン	平原コミュニティセンター	平原町内会	毎月1回	345

吉和	全 域	ふれあいサロン吉和	吉和公民館	吉和地区社協	毎月1回	424
	新 浜	いきいきサロン新浜	いきいきサロン新浜	新浜町内会	毎月1回	119
	高 頭	高頭ふれあいサロン	高頭公民館	高頭町内会	毎月1回	183
三 成	全 域	ふれ愛サロンふじい川	才原なごみ館・大迫公民館・山方公民館ほか	三成地区社協	毎月1回	516
	才 原	健康づくりサロン才原	才原なごみ館	健康づくりサロン才原	毎週1回	2,516
	白 江	白江健康サロン	白江公民館	白江町内会	毎月1回	714
	下組・猪子迫	三成なかよしサロン	いきいきサロン三成	下組町内会・猪子迫町内会	毎月1回	286
木 頃	中 野	仲良しクラブ	いきいきサロン木頃	仲良しクラブ	毎週1回 ※農繁期は休	539
	本郷下組	あやめサロン	いきいきサロン藤井川	本郷下組町内会	毎月1回	130
木ノ西	上 中	上中ふれあいサロン	いきいきサロン木ノ庄西	上中町内会	毎月1回	176
	石 畦	石畦ふれあいサロン	石畦ふれあいクラブ	石畦町内会	毎月1回	212
	畑	畑ふれあいサロン	いきいきサロン畑	畑町内会	毎月1回	192
	木ノ庄東	木ノ庄東ふれあいサロン	木ノ庄東公民館	木ノ庄東地区社協	毎月1回	211
原 田	小 原	ふれあいサロン小原	いきいきサロン小原	原田地区社協	毎月1回	244
	梶山田	ふれあいサロン梶山田	J A原田支所	原田地区社協	毎月1回	163
高 須	全 域	鶴羽会 高須男性サロン	東部公民館 太田ふれあい館ほか	高須地区社協 高須男性サロン	毎月2回 毎月1回	212 104
	太 田	太田ふれあいサロン	太田ふれあい館	太田町内会	毎月1回	272
	横 路	およねサロン	横路公民館	横路町内会	毎月1回	352
	横 浜	よこばサロン	横浜公民館	横浜町内会	毎月1回	285
西 藤	西藤のつどい	福田ふれあい館	西藤地区社協	毎月1回	342	
浦 崎	戸 崎	戸崎いきいき手城会	戸崎区クラブ	戸崎区	毎月1回	273
	上 組	ふれあいサロン上組	上組区クラブ	上組区	毎月1回	409
	下 組	サロン住吉	下組区クラブ	下組区	毎月1回	331
	灘	いきいきサロンなだ	灘区クラブ	灘区	毎月1回	294
	満 越	満越いきいきサロン	満越クラブ	満越区	毎月1回	144
	新 田	新田ふれあいサロン	新田区クラブ	新田区	毎月1回	165
	海 老	海月ふれあいサロン	海老公民館	海老区	毎月1回	195
	高 尾	いきいきサロン高尾	高尾公民館	高尾区	毎月1回	243
向 東	矢 立	ふれあいサロン矢立	矢立クラブ	矢立町内会	毎月1回	677
	彦ノ上一区	ふれあいサロン彦一	彦ノ上児童館	彦ノ上一区	毎月1回	363
	彦ノ上二区	ゆうゆうサロン彦二	彦ノ上児童館	彦ノ上二区	毎月1回	231
	彦ノ上三区	ふれあいサロン彦の上三区	彦ノ上児童館	彦ノ上三区	毎月1回	1,028
	肥 浜	ふれあい、いきいき「サロン」ひばま	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	243
		ふれあいサロンスマイル	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	124
	谷 水	ふれあいサロン谷水	谷水公民館	谷水区	毎月1回	202
	堤	ふれあいサロン堤	堤区集会所	堤区	毎月1回	856
	森 金	ふれあいサロン森金	森金公民館	森金区	毎月1回	336
	寺 内	寺内ふれあいサロン	寺内公民館	寺内区	毎月1回	285
新 開	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	新開区	毎月1回	663	
天女浜	ゆうゆう天女	天女浜公民館	天女浜区	毎月1回	182	
歌	ふれあいサロン歌	歌公民館	歌区	毎月1回	4,840	
大 町	コミュニティ大町	大町公民館	大町区	毎月1回	265	
	古江奥	古江奥ふれあいサロン	古江奥公民館	古江奥区	毎月1回	141
	才 越	才越ふれあいサロン	才越公民館	才越区	毎月1回	201
	古江浜	ふれあいサロンひといき	古江浜公民館	古江浜区	毎月1回	202
百 島	「やすらぎのつどい」	いきいきサロン百島	百島地区社協	年間7回	442	

〔御調地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
菅野	菅野地区ふれあいサロン	菅野公民館	菅野地区社協	年間6回	103
	仁野ハッピースマイル会	仁野福祉会館	仁野ハッピースマイル会	毎月1回	232
	大塔タンポポ	大塔集会所	大塔タンポポ	毎月2回	202
上川辺	上川辺地区ふれあいサロン	上川辺公民館	上川辺地区社協	概ね月1回	389
	ふれあいサロン三郎丸	三郎丸集会所	ふれあいサロン三郎丸	毎月1回	182
	大蔵ふれあいサロン睦会	大蔵集会所	上川辺地区社協	毎月1回	156
市	市地区ふれあいサロン	市公民館	市地区社協	概ね月1回	337
	平なごみ会	平集会所	なごみ会	概ね月1回	152
	すみれ会江国	江国公会堂	すみれ会	毎月1回	234
河内	河内地区ふれあいサロン	河内公民館	河内地区社協	年間6回	161
	徳永ほのぼの会	徳永集会所	ほのぼの会	毎月1回	休止
	大田ふれあいサロンひまわり	いきいきサロンの大田	大田地区	毎月1回	200
今津野	きらく会	今津野公民館	今津野地区社協	概ね月1回	294
	サロンうぐいす	川西集会所ほか	今津野地区社協	毎月1回	225
綾目	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	綾目地区社協	概ね月1回	321
	まんさく	上小山田集会所	上小山田振興区	毎月1回	121
大和	大和地区ふれあいサロン	大和公民館	大和地区社協	年間5回	221
	下山田ふれあいサロン	下山田集会所	下山田振興区	毎月1回	115
全域	にこにこサロン	市公民館	にこにこサロン	毎週1回	1,102

〔向島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
兼吉	兼吉サロン	兼吉やすらぎ荘他	兼吉地区社協	年間7回	228
江奥	文化サロン絵手紙	植條公民館	江奥地区社協	毎月1回	3,093
	文化サロン囲碁	柏原公民館	江奥地区社協	毎週2回	
	文化サロン書道	奥山公民館	江奥地区社協	毎月2回	
	干汐サロン	干汐公民館	江奥地区社協	年間7回	251
	イキイキ広場	江奥公民館	江奥地区社協	毎月1回	272
	紫竹会の集い	柏原公民館・奥山公民館・烏帽子公民館	江奥地区社協	概ね月1回	197
東富	東富浜3区いきいきサロンの	東富浜3区コミュニティセンター	東富3区	年間7回	147
東富	にこやかふれあいサロン	東富浜公民館	東富浜1区、2区	年間6回	283
小歌島	さざなみ	小歌島公民館	小歌島地区社協	毎月1回	271
中富	ふれあいいきいきサロン「なかよし会」	中富コミュニティセンター	中富地区社協	毎月1回	587
	シルバーサロン	中富コミュニティセンター	中富長生会	毎月1回	341
西富浜	西富浜サロン	西富浜公民館	西富浜地区社協	毎月1回	424
田尻	田尻ボランティア	田尻公民館	田尻地区社協	毎月1回	116
土井	いきいきサロン	土井公民館	土井地区社協	毎月1回	211
宇立	宇立いきいきサロン	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	262
	サロンなかよしこよし	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	244
有道	有道いきいきサロン	有井公民館	有道地区社協	毎月1回	191
津部田	津部田地区ふれあいいきいきサロン	津部田コミュニティセンター	津部田地区社協	毎月1回	291
岩子島	すずめのお宿	すずめのお宿	すずめのお宿	月水金土	1,504
	めだかの学校	めだかの学校	めだかの学校	月火水金	2,721
立花	立花いきいきサロン	立花公民館	立花地区社協	毎月1回	248

〔因島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地 区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
土 生	へんろ茶屋	へんろ茶屋	ボランティア楽生会	ほぼ毎日	5,899
	脳刺激さくら会	土生公民館	ボランティアさくら会	毎月1回	519
	語ろう会	安郷区民館	安郷区老人会	毎月1回	146
	塩東すみれ会	いきいきサロン土生南	塩東区女性会	毎月1回	156
	すずの会	郷区会館	すずの会	毎月1回	249
	ふれあいサロン・ニコニコ会	江の内区県営住宅集会所	ふれあいサロン・ニコニコ会	毎月1回	233
田 熊	さわやかホーム	田熊公民館	田熊地区社協	毎月1回	330
	サロンすみれ会	田熊公民館	因島地区田熊愛育会	毎月1回	531
	ひよこ会	竹長区民会館	ボランティアひよこ会	毎月2回	366
	サロン絆	金山区民館	サロン絆	毎月1回	159
	サロンなごみ	西区区民館	サロンなごみ	毎月1回	277
三 庄	三庄サロン	三庄公民館	三庄女性の会愛育部	毎月1回	323
	サロン棕浦	いきいきサロン棕浦	三庄地区社協	毎月1回	192
	千守サロン	三庄町1区地藏堂	三庄地区社協	毎月1回	440
	8区愛互会サロン	三庄町8区区民会館	三庄町8区	毎月2回	342
	九区サロン	三庄町9区集会所	九区サロン	毎月1回	191
中 庄	ふれあいサロン「たんぽぽ」	中庄公民館	保健推進員	毎月1回	599
	ふれあいサロンあじさい	中庄町新開研修所	ふれあいサロンあじさい	偶数月	229
	西浦地区ポプラの会	因島西浦ふれあい館	西浦地区ポプラの会	毎月1回	103
	ふれあいサロンコスモス会	蘇功区民館	ふれあいサロンコスモス会	偶数月	209
	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	ふれあいサロン丸池	奇数月	170
	サロン外浦	外浦町集会所	サロン外浦	偶数月	28
重 井	喜楽会	重井公民館	因島地区重井愛育会	毎月1回	309
	つどいの家	つどいの家	重井地区社協	毎月1回	286
大 浜	ラビット	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	140
	大浜おしゃべり会	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	200
東生口	東生口地区カモメ会	因島洲江ふれあい館	東生口カモメ会	毎月1回	96
	レディサロン	いきいきサロン東生口	東生口地区保健推進員	毎月1回	140
	ドリームサロン	いきいきサロン東生口	ドリームの会	毎月1回	151

〔瀬戸田地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地 区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
名 荷	名荷 桃の会	名荷公民館	名荷地区	毎月1回	318
林	いきいきサロン	林公民館	林輪会	毎月1回	322
中 野	つくし会	中野集会所	中野地区	毎月1回	270
鹿田原	鹿田原ふれあいサロン	鹿田原集会所	鹿田原地区	毎月1回	127
沢	沢ふれあいサロン	沢公民館	沢地区	毎月1回	158
瀬戸田	微助っ人	瀬戸田光照苑	微助っ人会	毎月1回	381
高 根	高根ふれあいサロン	高根潮香園	高根地区	毎月1回	266
福 田	港福いきいきサロン	福田たちばな荘	福田地区	毎月1回	249
垂 水	なでしこ会	垂水垂幸園	垂水地区	毎月1回	253
田高根	ふれあいなぎさサロン	田高根なぎさ園	田高根地区	毎月1回	328
荻	荻 福々会	荻南風園	荻地区	毎月1回	230
宮 原	ほのぼの会	宮原開発センター	宮原地区	毎月1回	238
御 寺	レインボー	御寺母子センター	御寺地区	毎月1回	271
瀬戸田	喫茶 ショロン	喫茶ショロン	ボランティア元気会	毎週2回	1,119

(3) 生活福祉資金貸付事業

広島県社会福祉協議会との連携により、低所得者、高齢者、障害者等の自立を目的として、必要な相談支援および生活福祉資金の申請を受け付けた。また、複合的な課題を抱え、貸付のみでは解決に至らない相談者に対しては、平成 27 年度から始まった生活困窮者自立支援事業を行う、くらしサポートセンター尾道と連携し、相談者により適切な支援を提供することに努めた。

相談件数	51 件
貸付件数	2 件

(4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

障害などによって判断能力が不十分な方に対して、福祉サービス利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理の援助、通帳の預かり等の支援をした。関係機関にもこの事業が周知され、役割の重要性が期待されてきている。

専門員、生活支援員のスキルアップを図るため、生活支援員セミナーや成年後見セミナーにも参加した。このほか関係する講座・研修等をお知らせした。また権利擁護の推進に取り組み、成年後見制度の研修に積極的に参加し理解を深めた。今後も複雑な課題を抱えた相談や世帯支援の必要性も考えられるため、一人ひとりにあった支援を迅速に提供し、関係機関との情報交換や支所との連携を深め、契約締結審査会等も有効に活用して相談機能を強化していきたい。

① 相談・支援状況

問い合わせ・契約者対応件数・・・8,127 件			
契約終了者	新規契約者	利用者（内生活保護）	生活支援員
13 名	16 名	69 名（21 名）	33 名
利用者内訳	認知症 20 名、知的障害 28 名、精神障害 14 名、その他 7 名 旧尾道地域 41 名、向島地域 8 名、御調地域 5 名、因島地域 14 名、瀬戸田地域 1 名		

② 研修会等

かけはし生活支援員研修会 会場：総合福祉センター

開催日	内 容	参加者
3 月 15 日（水）	「また逢いたい人になる！好かれる技術～心に寄り添う、楽しいコミュニケーション編～」 講師：アイ・コミュニケーション マナーインストラクター・介護福祉士 石井千恵さん	15 名

③ 関係機関との連携

関係機関が開催する次の会議等に定期的に参加し、事業の周知を図り情報交換・スキルアップを行った。

- ・ 福祉サービス利用援助事業基礎研修
- ・ 福祉サービス利用援助事業専門員連絡会議
- ・ 福祉サービス利用援助事業中国ブロック研修会

(5) 法人後見事業

法人後見人として認知症高齢者1件を新規受任し、受任ケースが5件となった。成年被後見人が安心した生活が送れるよう支援を進めている。一般市民を対象に「権利擁護講演会」を開催し、事業の周知、普及啓発活動に努めた。

○ 権利擁護講演会「地域の中で自分らしく生きる」

テーマ：「地域の中で自分らしく生きる」～5年後の自分の生活をイメージして～

参加者：一般市民、ケアマネージャー、地域包括支援センター等

開催日	会場	内容	参加者
9月8日(木)	総合福祉センター	講師：まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子さん	58名
9月28日(水)	瀬戸田市民会館	講師：まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子さん	50名

○ 関係機関との連携やスキル向上のため、次の研修会や会議等に参加した。

- ・ 第16回成年後見制度推進団体連絡会議
- ・ ～知って安心、聞いて納得～「成年後見制度」講演会
- ・ もっと聞いてみよう！！成年後見制度のこと～事例をもとに考えます～
- ・ 平成28年度「地域で支え合う権利擁護講演会」
- ・ 平成28年度法人後見事業担当者連絡会議

(6) 認知症高齢者見守り事業

在宅で暮らす認知症高齢者等や介護している家族に対して、専門的な知識をもつやすらぎ支援員を派遣し支援する事業です。地域包括支援センターや関係介護事業所と連携し、事業の周知を図るとともに支援を必要としている人の掘り起こしをおこなった。ニーズに合わせた支援をおこなうことで信頼関係を築き、高齢者、家族ともに心身のリフレッシュにつながった。また、やすらぎ支援員研修会を定期的に開催し、やすらぎ支援員のスキルアップを図った。

区分	旧尾道	向島	御調	因島	瀬戸田	合計
年間実利用人数(人)	66	8	3	8	6	91
年間延利用件数	784	88	12	126	47	1,057
やすらぎ支援員(人)	50	12	5	16	8	91

① やすらぎ支援員研修会

開催日	場所	内容
6月21日(火)	総合福祉センター	新規登録支援員さんとの意見・交流会 参加者25名
7月22日(火)	総合福祉センター	「バリエーション」認知症の方への関わり方を学ぶ① 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリエーション・ティーチャー 岩村 和子さん 参加者33名

9月23日(金)	総合福祉センター	「バリデーション」認知症の方への関わり方を学ぶ② 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリデーション・ティーチャー 岩村 和子さん 参加者 27名
11月30日(水)	総合福祉センター	「バリデーション」認知症の方への関わり方を学ぶ③ 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリデーション・ティーチャー 岩村 和子さん 参加者 18名
1月31日(火)	総合福祉センター	「バリデーション」認知症の方への関わり方を学ぶ④ 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリデーション・ティーチャー 岩村 和子さん 意見交換・交流会 参加者 32名
3月15日(木)	総合福祉センター	平成28年度ふれあいサービス会員・やすらぎ支援員・ かけはし生活支援員合同研修会 「また逢いたい人になる！好かれる技術」 ～心に寄り添う、楽しいコミュニケーション編～ 講師：アイ・コミュニケーション 石井 千恵さん 意見交換・交流会 参加者 52名

② やすらぎ支援員養成講座

開催日	場 所	内 容
4月20日(水)	総合福祉センター	「尾道市の高齢者の現状と課題」 「認知症高齢者見守り事業とは」 講師：尾道市高齢者福祉課・尾道市社協地域福祉課 参加 38名
4月27日(水)	総合福祉センター	「回想法」 ～懐かしい記憶から引き出す生きがい、生きる力～ 講師：神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 津田理恵子さん 参加者 46名
5月12日(木)	総合福祉センター	「認知症の基礎知識」～認知症の理解・接し方・予防～ 寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」・詩「手紙」 講師：尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会 参加者 52名
5月19日(木)	総合福祉センター	「事例発表」～やすらぎ支援員として活動して～ 「グループワーク」「実習について」 講師：やすらぎ支援員・尾道市社協地域福祉課 参加者 27名

③ 認知症講演会

開催日	会場	内 容 等
8月20日(土)	総合福祉センター	尾道市認知症の人と家族の会 出前定例会 「どう生き、どう逝く」

		講師：公立みつぎ総合病院副院長 沖田 光昭さん 「認知症にやさしいまちづくり」 講師：公立みつぎ総合病院介護老人保健施設「みつぎの苑」 参与 河原 順子さん 参加者 100名
3月9日（木）	総合福祉センター	認知症にやさしいまちづくり講演会 「幸せな認知症医療をめざして ～認知症の人が自分らしく暮らせるまちづくりのために～」 講師：メープルヒル病院 神経内科医師 井門 ゆかりさん 参加者 200名

④ 在宅介護者の集い

開催日	場 所	内 容
4月26日（火）	総合福祉センター	「認知症について」 ～基礎知識・正しい対応について～ 参加者 15名
6月28日（火）	神勝寺温泉	「温泉でリフレッシュ！！」 ～ほっと一息リフレッシュしませんか～ 参加者 16名
8月23日（火）	総合福祉センター	「思いのたけを話してみませんか？」 ～ひとりで頑張りすぎないために～ 参加者 9名
10月25日（火）	総合福祉センター	「上手に選んで、上手に使おう」 ～おむつ・パットの選び方～ 参加者 62名
12月 6日（火）	総合福祉センター	「クリスマス会」尾道お手玉フレンド&お楽しみ交流会 参加者 13名
2月28日（火）	総合福祉センター	「一年間の振り返り」～自分や家族の軌跡を振り返り、明日への活力にしましょう～ 参加者 4名

[成果]

- ・ 新たなやすらぎ支援員を養成し、バリテーションの継続的な研修を通して傾聴のスキルアップを図ることができた。
- ・ やすらぎ支援員が訪問を重ねることで、笑顔のなかった利用者が支援員の訪問を楽しみに待つようになり、生きがい感の向上に繋げることができた。また家族の話し相手として訪問することにより、介護者に心の余裕が生まれ笑顔が見られるようになった。
- ・ 2か月に1回「在宅介護者の集い」を開催し、介護者の日頃のストレスを発散し、悩みや思いを打ち明け、自分自身の介護について振り返るよい機会となった。

[課題]

- ・ 認知症や傾聴の技法等に関する研修会を開催し、やすらぎ支援員としてのスキルアップを図っていく必要がある。
- ・ ケアマネージャーややすらぎ支援員との情報交換を密に行い、今後もチームの一員としての視点をもてるよう、やすらぎ支援員を多面的にサポートしていく必要がある。

(7) 認知症サポーター養成事業

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、各地域で「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症について正しく理解し認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」が 1,337 名誕生し、市内の認知症サポーターは合計 15,724 名となった。また、小・中・高・専門学校においても認知症サポーター養成講座に取り組み、655 名の学生サポーターが新たに誕生し、市内の学生サポーターは合計 3,820 名となった。講座開催に向けては、その講師役となる「キャラバン・メイト」の連絡会を定期的に開催し、授業案検討・模擬授業・劇・紙芝居等の練習をおこないスキルアップを図った。年間 42 講座を開催し、そのうち年間 34 講座に寸劇やロールプレイを取り入れ、「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会」「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会因島グループ」としてチームで担当し、受講者の心に響く講座となるよう工夫した。また、キャラバン・メイトがオレンジカフェの開催やおのみち見守り訓練、ラン伴 2016、オレンジネットワーク会議、認知症にやさしいまちづくり講演会等に積極的に関わり活動の幅を拡大した。また、おのみち見守りネットワーク徘徊等 SOS 情報メールや尾道市認知症サポーターのステッカーをアピールし、認知症理解の普及啓発に努めた。

また、本年度新たに認知症サポーター養成講座終了後、『オレンジ・メイト』への登録を呼びかけ、年間 71 名の登録があり、オレンジカフェ等の活動に繋がっている。

① 認知症サポーター養成講座

尾道市内 42 カ所で開催（参照「開催一覧表」）

② キャラバン・メイト連絡会

開催日	内 容	参加者
4月11日(月)	総会に向け、新役員で総会議案について話し合いを開催	4名
4月20日(水)	2016年度総会を開催	17名
5月17日(火)	各地域での認知症カフェの取り組みについて、終了講座の振り返り、瀬戸田中学校の講座検討	14名
5月30日(月)	瀬戸田中学校に向けて進行と役割の確認、「私のおばあちゃん」ステージ上での立ち稽古	13名
6月29日(水)	各地域でのメイトの取り組みについて、終了講座の振り返り、認知症サポーターステップアップ講座テキストについて	8名
7月29日(金)	各地域でのメイトの取組みについて、終了講座の振り返り、尾道市オレンジカフェ連絡会、ラン伴2016について	13名
8月26日(金)	尾道市認知症の人と家族の会出前定例講演会の振り返り等	10名
9月15日(木)	ラン伴2016について、向島健康福祉まつり等について	10名
10月13日(木)	ラン伴2016、向島健康福祉まつり、第3回おのみち見守り訓練、笠岡市認知症キャラバン・メイトとの交流について	13名
11月2日(水)	第3回おのみち見守り訓練にて認知症高齢者役4名に本年度の事業概要の説明	5名
11月17日(木)	見守り訓練について、笠岡市認知症キャラバン・メイトとの交流会について、向島健康福祉まつりの予行練習	10名

11月29日(火)	終了講座.見守り訓練.笠岡市認知症キャラバン・メイトとの交流等の振り返り	12名
1月17日(火)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、終了講座の振り返り、第3回オレンジネットワーク会議について	13名
2月16日(木)	終了講座・第3回オレンジネットワーク会議の振り返り、平成28年度視察研修について	11名
3月29日(水)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、認知症にやさしいまちづくり講演会の振り返り、今後の養成講座について	11名

【因島グループ】

開催日	内 容	参加者
5月9日(月)	因島・瀬戸田地域での今年度の活動について	10名
7月11日(月)	終了講座の振り返り、今後の養成講座について	6名
9月12日(月)	今後の実施予定講座について、認知症カフェについて	8名
11月1日(火)	終了講座、今後の講座、ラン伴2016について	7名
1月10日(火)	今後の講座、オレンジネットワーク会議参加について等	7名
2月13日(月)	終了講座の振り返り、今後の養成講座について	5名

③ キャラバン・メイト視察研修

開催日	内 容 等	参加者
2月19日(日)	「公益社団法人認知症の人と家族の会 広島県支部西部ブロック出前定例講演会」参加 内容：「廿日市市キャラバン・メイト連絡協議会による寸劇」・交流会 会場：大竹市サントピア	14名

④ 笠岡市キャラバン・メイトとの交流

11月29日(火)	尾道市の教育現場への取り組みについて紹介 キャラバン・メイトとの交流・意見交換 会場：尾道市社会福祉センター1階和室	参加者 29名
-----------	--	------------

⑤ 認知症啓発イベント参加

開催日	内 容 等	参加者
9月19日(月)	世界アルツハイマーデー全国一斉街頭啓発活動(アルツハイマーデー啓発用リーフレットと講演会のお知らせ配布) 会場：イトーヨーカドー前・福山すこやか会館	44名
10月22日(土)	ラン伴2016 ゴールイベント (本線ルート・しまなみルート・やまなみルートを走行) 会場：尾道市駅前緑地帯広場等	200名

⑥ 研修会参加

5月22日(日)	笠岡市認知症介護研修センター講座 「認知症に優しい社会への構築」 ～誰もが生き生きと生きがいを持って働ける社会へ向けて～ 会場：笠岡市民会館	7名
----------	---	----

⑦ 認知症カフェの支援

名称(地域)	開催日	会場
菜の花カフェ(高須地域)	月1回第3月曜日	高須町小林邸
オレンジカフェむかいしま♥愛あい(向島地域)	月1回第4木曜日	愛あいセンター
オレンジカフェ福祉センター・友(栗原地域)	月1回第2水曜日	福祉センター
シニアカフェ西しんがい(高須地域)	月1回第2金曜日	西新涯集会所
オレンジカフェむかいひがし(向東地域) ※5/16(月)オープン	月1回第3月曜日	向東公民館分館

開催日	内容等	参加者
11月22日(火)	第1回 オレンジカフェむかいひがし運営委員会 内容：半期の運営状況について	9名
12月19日(月)	高須 菜の花カフェ運営会議 内容：一年間の振り返りと来年度の実施計画	7名

⑧ 認知症関係事業への参加協力

開催日	会場	内容等	参加者
7月12日(水)	瀬戸田福祉保健センター2階	平成28年度プラチナ大学(尾道校) 内容：「認知症の理解と予防の方法、支え合う地域づくりを考える」 事例発表：オレンジカフェむかいしま♥愛あい	2名
11月20日(日)	尾道市民センターむかいしま	平成28年むかいしま健康福祉まつり 内容：寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」上演	9名
11月22日(火)	長江通り・商店街・めいと栗原店・広島銀行栗原支店	おのみち見守り訓練(はいかい模擬訓練)2016 内容：明德町内会・商店街・栗原川上町内会・金融機関にて実施	70名
1月19日(木)	総合福祉センター4階大会議室	第3回オレンジネットワーク会議 内容：オレンジアドバイザー等各施設職員・キャラバン・メイト・オレンジ・メイト等との交流	98名

1月29日(日)	竹長区民館	オリーブハウス因島10周年記念祭 内容:寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」 上演	7名
----------	-------	---	----

⑨ 認知症サポーター認定所

認知症サポーター養成講座を実施していただいた小売店や事業所、認知症サポーターが経営する個人商店を認知症サポーター認定所として登録し、ホームページに掲載。

登録認定所数：171カ所

〔成果〕

- ・ ふれあいサロンや地域、職域、学校等で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症について理解を深めることができた。また、尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会としてチームで講座を担当し、心に響く認知症サポーター養成講座を実施することができた。
- ・ 認知症サポーター養成講座受講後、71名の認知症サポーターを「オレンジメイト」として登録することができた。
- ・ キャラバン・メイトがおのみち見守り訓練やオレンジカフェ、オレンジネットワーク会議、ラン伴2016等に積極的に参加し、認知症施策推進の一翼を担うことができた。

〔課題〕

- ・ きめ細かい認知症サポーター養成講座を開催し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに小地域でのネットワークを構築していく必要がある。
- ・ 各学校での認知症サポーター養成講座の開催を積極的に働きかけ、子どもの時から認知症について正しく理解し、高齢者を敬う心を養っていく必要がある。
- ・ 講座等をとおして登録いただいた「オレンジメイト」のスキルアップを図り、認知症カフェ等地域での活動支援に結び付くような働きかけをしていく必要がある。

〔認知症サポーター養成講座 開催一覧〕

回	地区	開催日	開催団体	開催場所	劇	参加人数*		キャラバン・メイト
1	尾	4月15日(金)	久保さくら会	いきいきサロン防地		46	3	河原順子
2	尾	5月12日(木)	市社協(やすらぎ支援員・他)	総合福祉センター	○	52	42	連絡会
3	瀬	6月1日(水)	瀬戸田中学校全校生徒・教職員	総合福祉センター	○	193	193	連絡会
4	瀬	6月6日(月)	沢サロン	沢公民館	○	17	3	連絡会(因島G)
5	御	6月16日(木)	御調中央小学校5年生・教職員	御調中央小学校	○	46	45	連絡会
6	因	6月21日(火)	千守サロン	千守地蔵堂	○	36	33	連絡会(因島G)
7	尾	7月6日(水)	御調平なごみ会	平集会所	○	12	5	連絡会
8	尾	7月16日(土)	ヤングボランティアスクール	総合福祉センター	○	18	9	連絡会
9	尾	7月20日(水)	ふれ愛サロン藤井川	いきいきサロン三成	○	58	37	連絡会
10	尾	7月20日(水)	尾道福祉専門学校2年生	尾道福祉専門学校	○	32	23	連絡会
11	尾	7月21日(木)	尾道警察署	尾道警察署		42	34	河原順子
12	向	8月29日(月)	尾道市社会福祉協議会	向島愛あいセンター	○	47	28	連絡会

13	尾	8月31日(水)	尾道市社会福祉協議会	総合福祉センター	○	28	14	連絡会
14	因	9月20日(火)	尾道市社会福祉協議会	重井公民館	○	92	74	連絡会
15	瀬	9月26日(月)	高根サロン	高根集会所	○	31	0	連絡会(因島G)
16	尾	9月28日(水)	尾道市社会福祉協議会	向東公民館	○	30	14	連絡会
17	尾	9月29日(木)	浦崎中学校3年生	浦崎中学校 図書館	○	32	24	連絡会
18	向	10月5日(水)	生活介護支援サポーター	中富コミュニティセンター		50	44	小林富美子
19	御	10月8日(土)	星の里今津野の家	今津野の家	○	18	9	連絡会
20	因	10月11日(火)	ふれあいサロンあじさい	中庄町新開研修所	○	39	32	連絡会(因島G)
21	尾	10月20日(木)	三藤医療器	三藤医療器		9	7	小林富美子
22	因	10月26日(水)	因島高等学校福祉学科	因島高等学校	○	18	15	連絡会(因島G)
23	御	10月28日(金)	河内ふれあいサロン	河内公民館	○	44	35	連絡会
24	尾	10月31日(月)	市社協居宅介護支援事業所家族会	市社協居宅2階研修室		34	26	小林富美子
25	尾	11月2日(水)	久保小学校4年生&先生	小学校体育館生活科室	○	39	31	連絡会
26	御	11月10日(木)	御調高等学校2年生	御調高等学校	○	23	15	連絡会
27	尾	11月11日(金)	高須小学校5年生&先生	高須小学校	○	125	119	連絡会
28	尾	11月14日(月)	生活介護支援サポーター(兼吉地区)	やすらぎ荘		50	46	松山慎太郎
29	因	11月15日(火)	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	○	29	22	連絡会(因島G)
30	尾	11月19日(土)	星の里山波の家&北今免町内会	星の里 山波の家	○	34	14	連絡会
31	瀬	11月21日(月)	中野サロン	中野集会所	○	18	1	連絡会(因島G)
32	尾	11月25日(金)	栗原北小学校5年生	栗原北小学校	○	45	39	連絡会
33	尾	11月26日(土)	生協ひろしま	広島ガス欄ガストピアおのみち	○	13	3	連絡会
34	尾	12月7日(水)	御調西小学校1~4年生・教職員	御調西小学校	○	64	58	連絡会
35	尾	12月8日(木)	生活介護支援サポーター(吉和地区)	吉和公民館		26	21	松山慎太郎
36	尾	12月13日(火)	三成小学校4年生	三成小学校	○	37	30	連絡会
37	因	1月12日(木)	瀬戸田小学校4年生	瀬戸田小学校	○	55	45	連絡会
38	因	1月18日(水)	すずの会	郷区会館	○	27	1	連絡会(因島G)
39	因	1月19日(木)	脳刺激さくら会	土生公民館	○	43	2	連絡会(因島G)
40	尾	1月24日(火)	三成小学校3年生	三成小学校	○	62	54	連絡会
41	尾	2月12日(日)	尾道地区労働者福祉協議会	ろうきん尾道支店		32	16	河原順子
42	因	2月22日(水)	大浜老人クラブ	大浜いきいきサロン	○	78	71	連絡会(因島G)

注. *参加人数の左は全数、右は内数で初めて参加した人数

(8) 住民参加型ふれあいサービス事業

暮らしの中で、ちょっとした困りごとのある人（利用会員）とお手伝いできる人（サービス会員）が、近所同士でお互いに会員となり、お互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指し、「住民参加型ふれあいサービス」を推進した。利用会員、サービス会員の双方向での利用料の授受とし、利用料は1時間700円、登録料は年間500円である。介護保険ではカバーしきれない家事援助（掃除、調理等）、話し相手、通院の付き添いサービスの相談件数が多く、利用会員の登録者数は年々増加している。サービス会員を通じて、利用会員の生活の状態やサービス状況の定期的な把握に努め、民生委員やケアマネジャー、各関係機関等と連携を図った。

今年度は、サービスの周知とサービス会員の増員を目的に、社協だよりへの掲載や他事業での周知を図った。その結果、今年度19名の新規サービス会員の登録があった。また、既存のサービス会員には、やすらぎ支援員、かけはし生活支援員と合同で研修会を開催し、会員同士の交流やモチベーションの向上に繋がった。

① ふれあいサービス運用状況

サービス会員登録者	100名	サービス回数	3,252回
利用会員登録者	210名	サービス時間	4,755時間

② サービス会員研修会（会場：総合福祉センター）

開催日	内 容	参加者
3月15日（水）	また逢いたい人になる！好かれる技術 ～心に寄り添う、楽しいコミュニケーション編～ 講師：アイ.コミュニケーション 石井千恵さん (やすらぎ支援員、かけはし生活支援員との合同研修)	52名

③ 一橋大学 社会学部 学生受入

開催日	内 容	参加者
9月1日（木）	ふれあいサービスについての説明	6名

(9) 介護器具の貸し出し事業

介護保険の対象にならない方、障害者福祉制度の給付対象にならない方、盆や年末年始などで一時退院される方、旅行・運動会・ケガなどで一時使用される方などに介護器具の貸し出しをした。

器具の種類	本 所	御 調	向 島	因 島	瀬戸田	計
車椅子	109件	80件	60件	30件	78件	357件
ポータブルトイレ	21件	—	14件	—	1件	36件
チャイルドシート	9件	—	8件	6件	8件	31件
つえ	5件	—	1件	—	—	6件
計	144件	80件	83件	36件	87件	430件

(10) 福祉総合相談事業

専門相談（弁護士、元調停委員、司法書士、元公証人、社会福祉士を毎月各1回）を実施した。毎週月曜日はボランティアコスモスによる心の相談を実施。日常的には、社協職員が市民の困り事や福祉相談に応じている。また、各支所での職員による福祉相談も随時実施した。

〔福祉総合相談の実績〕

〔専門相談の実績〕

相談事項		件数	相談件数明細	
			電話(件)	来訪(件)
暮らし・住まい	生計	1	0	1
	日常生活	25	0	25
	年金	1	0	1
	職業・生業	5	0	5
	住宅	5	0	5
家族	家族	16	0	16
	離婚	23	0	23
健康・医療	健康、衛生	17	0	17
	精神保健福祉	1	0	1
法律	人権、法律	11	0	11
	財産	37	0	37
	事故	0	0	0
福祉・教育	児童福祉・母子保健	0	0	0
	教育・青少年	0	0	0
	心身障害者（児）	0	0	0
	母子・父子福祉	1	0	1
	高齢者福祉	0	0	0
	社会参加	0	0	0
社協事業	生活福祉資金	51	18	33
	かけはし	72	63	9
	やすらぎ支援	88	74	14
	ふれあいサービス	120	77	43
	成年後見	3	3	0
	その他の社協事業	1	0	1
その他		3	0	3
合 計		481	235	246

内 訳	弁護士相談	53件
	司法書士相談	17件
	調停委員相談	7件
	元公証人相談	6件
	社会福祉士相談	4件
	合 計	87件

心の悩みごと相談	33件
----------	-----

また、心の悩みごと相談員養成講座を開催し、7名が参加。併せて、既存の相談員も参加することでスキルアップを図った。

日 時	内 容	講 師
10月19日(木)	傾聴について【基本編】	社会福祉士 中田 雅章さん
10月26日(木)	ボランティア活動について	社会福祉士 松井 裕子さん
11月2日(木)	傾聴について【実践編】	社会福祉士 中田 雅章さん
12月7日(木)	【実習】障害者施設での交流会(精神保健ボランティア コスモス主催)	

(11) 生活困窮者自立支援事業

さまざまな理由により経済的な面で生活に困っている方、働きたいけど働けない等不安を抱えている方の相談支援をおこなうため専門の相談員を配置し、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を、関係機関と連携しながら生活の安定と自立に向けた相談支援事業をおこなった。自立相談支援（就労その他の自立に関する相談支援）、住居確保給付金の支給、家計相談支援を実施した。

今年度 189 件の相談対応をおこない、生活困窮者の置かれた状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。経済的な面だけでなく、長く失業している方や働いた経験がなく不安な方へ、ハローワークと連携し就労支援をおこなった。プラン作成や就労相談の結果、14 名の就労が決定した。税金を滞納し計画的に返済できていない方に対して家計支援プランを作成し、継続的に支援をおこなった結果、定期的な返済が可能となった。なかなか就労が決まらなかった相談者に対しては、障害についての理解や受容をすすめる、障害者手帳の取得ができ、障害者雇用としての就職をすすめることができた。社会とのつながりや人と関わることが苦手な相談者に対しては、ボランティア等を促し、参加することによって自己肯定感を高めることができた。相談対応した結果、生活保護の申請をおこなった方もいたが、危機的な状況を回避し、生活の立て直しをすることができた。

【研修・その他】

- ・主任相談支援員養成研修
- ・第2回生活困窮者自立支援全国研究交流大会
- ・自立相談支援事業従事者養成研修
- ・生活困窮者自立相談支援事業人材養成研修（広島県主催）
- ・支援調整会議開催回数：10回
- ・プラン作成：18プラン

(12) 生活支援体制整備事業

介護保険法改正に伴い、尾道市では平成 29 年度から介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が始まる。この中で、高齢者の在宅生活をみんなで支える地域づくりとして生活支援体制整備事業を地域包括支援センターの圏域毎に事業委託する計画である。尾道市社会福祉協議会では、平成 28 年度は西部地域・南部（因島）地域包括支援センター圏域でこの事業を受託した。地域住民、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、社会福祉法人等が協働し、それぞれの強みを生かし、地域の支え合いの体制づくりを展開していくための基盤づくりを行っている。

（ア）西部地域包括圏域

《4地区社協・4単民児協説明会》

生活支援体制整備事業について、尾道市の現状及び西部エリアの課題について説明し、今後の取り組みを進めていく上での協力を依頼した。

開催日時	内 容
1月30日（月） 13：30～15：00	生活支援体制整備事業等について説明 尾道市西部地域包括エリアの現状等について 今後の取り組みについて 参加者：29名

（イ）南部（因島）地域包括圏域

因島支所では、毎月、地区社会福祉協議会会長会議を開催し、市社協と情報の共有を図り、連携して地域づくりを進めていけるようにしている。必要に応じて生活支援体制整備事業の進捗状況を報告した。

《南部地域住民説明会》

開催日時	内 容
2月4日（土） 13：30～15：00	『高齢社会をみんなで支えある地域づくり』 高齢者を取り巻く状況について 介護予防・日常生活支援総合事業について 地域づくり（生活支援体制整備事業） 参加者：283名

[成果]

《西部地域包括圏域》

- ・ 西部包括支援センターとの会議に参加し、地域の課題について情報を収集した結果、4地区社協のアセスメントを作成することができ、課題が把握できた。
- ・ 各地域包括支援センターと生活支援コーディネーターによる地域づくり班も結成され、支え合う活動がつながることで、生活支援体制整備事業の方策がみえてきた。

《南部地域包括圏域》

- ・ 南部地域包括支援センターとの連携により、地域の情報の共有を図り、各種団体の会議等に参加させていただくことで、新規サロンの立上げにつながった。
- ・ 因島地域の生活支援体制整備事業を進めていく中で、各関係団体と情報交換を行い、今後の活動の足掛かりとなる住民説明会を開催することができた。

[課題]

- ・ 生活支援整備体制事業において、協議体を結成するにあたり、生活支援コーディネーターが地域に出向き、地域のあらゆる課題を収集しながら、組織づくりを形にしていくことが求められている。2年目には、担い手の把握や地域づくりも合わせて展開することが重要であるが、そのために必要な人材の確保も含めて、組織体制の検討が必要である。
- ・ 本事業を進めていくにあたり、行政との連携を図り情報の共有を行うことが必要である。また、生活支援コーディネーターだけで課題把握を行うのではなく、各関係機関と連携し、役割分担のうえ進めていくことが求められる。

(13) 福祉まつり・尾道市社会福祉大会等の開催

① 第45回おのみち福祉まつり

「広げよう！出「愛」ふれ「愛」助け「愛」をテーマに開催。約1,500名の市民が参加した。

日時	10月16日(日) 9:30~15:00
場所	総合福祉センター
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ オープニングアトラクション…るり保育所 ○ ボランティア体験コーナー 点字、手話、朗読、要約筆記など恒例の体験コーナーは好評であった。ハンディキャップ体験コーナーでは、車椅子体験、高齢者疑似体験により、多くの方にバリアフリーの認識を持っていただくきっかけとなった。 ○ 模擬店、即売会…20団体が出店 ○ マッサージコーナー 尾道市マッサージ師会による指圧マッサージのサービス ○ 老人福祉センター・障害者福祉センター教室紹介 パネルや作品の展示やミニコンサート等を行い、福祉センター事業の多くを市民の方に知ってもらった。 ○ 子育て支援コーナー 親子で参加できるイベントを行った。また、授乳コーナーやオムツ交換コーナーを設置し、親子で楽しめるスペースも設けた。 ○ ふれあいサロンコーナー…サロン紹介のパネルの展示を行った。 ○ 作品展 保育所、高齢者、障害者施設等の作品(書・陶器・絵・小物・パネル等)展示 ○ イベント 人形劇「ももたろう」、オカリナコンサート「みんなで楽しいコンサート」 ○ その他 軽食、喫茶、絵本の読み聞かせ、折り紙、安心住宅相談、など

② 尾道市社会福祉大会等の開催

永年にわたり福祉活動に功労のあった方や在宅で介護されている方を表彰し、引き続き、記念講演を行った。

ア 尾道市社会福祉大会(場所:尾道市総合福祉センター)

日時	11月15日(火) 13:30~16:00
内容	<p>1 福祉活動功労者及び介護者表彰及び感謝状の贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 尾道市社会福祉協議会会長表彰 155名 1団体 社会福祉協議会関係者 28名 民生委員児童委員 81名 社会福祉施設・団体関係者 26名 ボランティア 11名 1団体 介護者 9名

	<p>② 尾道市社会福祉協議会会長感謝状 高額寄付者 33名</p> <p>2 記念講演 「木久蔵流 笑うが一番」 落語家 林家 木久蔵 氏</p> <p>母校の野球部のチーム力や吹奏楽部が応援で使用した楽曲のこと、我々の知らない落語界のルールやしきたり、師匠であり父親でもある林家木久扇氏とのエピソードなど、ここでしか聞けないお話を聞かせていただき、金原亭駒六さんと一緒に尾道や社会福祉に関する謎かけで大いに盛り上げていただきました。講演後は、落語「禁酒番屋」を披露していただき、この日の会場内は、最初から最後まで笑いに包まれていました。まさに演題である「木久蔵流 笑うが一番」を参加された方々が実感された講演となりました</p> <p style="text-align: right;">(参加者 300名)</p>
--	--

イ 広島県社会福祉大会 (場所：広島ガーデンパレス)

日 時	11月9日(水) 13:30~15:40
内 容	福祉活動功労者表彰状の贈呈 社会福祉関係功労者等の知事表彰 2名 広島県社会福祉協議会会長表彰 40名1団体

ウ 全国社会福祉大会 (場所：メルパルクホール)

日 時	11月11日(金) 13:00~15:00
内 容	表彰式及び記念講演 全国社会福祉協議会会長表彰 5名

③ 第32回御調地区健康福祉展への参加

日 時	10月22日(土)、23日(日)
場 所	公立みつぎ総合病院、御調保健福祉センター
内 容	手話サークル「ひよこ」、要約筆記サークル「キンモクセイ」、朗読録音ボランティア「ひばり会」、介助ボランティア「どんぐりの会」の4グループが、障害者体験コーナー・ボランティア体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロン、ボランティアグループのパネルを展示した。 その他に、医療・福祉ボランティアグループによる、福祉バザーを開催した。

④ むかいしま健康福祉まつりへの参加

日 時	11月20日(土) 9:30~13:00
場 所	尾道市民センターむかいしま「こころ」
内 容	ボランティアスタンプラリー(朗読・点字・手話・点字ブロック・車イス)5グループが体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロンの活動状況をパネルで展示し、ボランティアが活動資金確保のため遊休品等の販売をした。

⑤ 地区福祉健康まつりへの協力

久保・筒湯地区、土堂地区、木頃地区、浦崎地区、日比崎地区、原田地区、三成地区の8

地区で、小学校や公民館を会場にそれぞれの地域の特徴を生かした地区健康福祉まつりが開催された。市社協からは、手話体験、点字体験、高齢者疑似体験、視覚障害者疑似体験、パネル展示等の協力をした。

(14) 広報啓発活動

① 市社協だより

偶数月に、市社協だより第 245 号～第 250 号を発行し、全世帯に配布して、福祉情報のお知らせ、ボランティア活動等の啓発を行った。

② ホームページなど

ホームページは毎月 1 回定期的に更新して社協事業について情報提供を行い、活動内容の周知や行事への参加呼びかけを行うことができた。

(15) 民生委員児童委員協議会との連携

各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出向き、社協が行っている事業全般について説明した。生活福祉資金・敬老会・ブックスタート・サロン等多くの事業で連携した。

3. 福祉人材養成事業

(1) 福祉職場就労相談・情報提供

広島県社会福祉協議会との連携で福祉関係求職者への情報提供（月1回広島県社会福祉協議会発行「求人情報」提示など）を随時行った。また、8月23日及び3月22日に尾道市ふる里就職促進協議会主催の合同求人説明会に参加した。前年度に比べて求職者は減少した。

(2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ

社会福祉士養成学校等から実習生を受け入れた。

広島福祉専門学校	2名	180時間以上
ヒューマンフェルウェア広島福祉専門学校	1名	162時間

その他、市からの依頼により、1名の実習生を1日受け入れた。また、川崎医療福祉大学から実習前の見学として4名受け入れた。

(3) 日本赤十字社講習会

ア 旧尾道地域…6月9日（三成）、6月16日（向東）、9月8日（高須）10月21日（栗原）幼児安全法講習会を行い、子育てサロンの親子が受講した。

イ 御調地域…9月13日に、御調ボランティア連絡会が救急蘇生法の講習会を行い、7名が受講した。

ウ 向島地域…5月18日に、向島町はなみずき赤十字奉仕団と共催で救急法講習会を行い36名が受講した。また、1月18日、尾道市消防署向島分署の救急救命士による、災害時を想定した救急救命の心肺蘇生法とAEDの講習を行った。また、向島町はなみずき赤十字奉仕団の活動として炊き出し訓練も合わせて実施し、38名が参加した。

エ 因島地域…5月17日に因北子育てサロン「うきうき」、10月5日に因南子育てサロン「あそびの広場」各々の活動日に併せて幼児安全法講習会を開催した。大判ハンカチやストッキングを利用した怪我の対処法やAEDの使用について、因北子育てサロンでは親子21組、因南子育てサロンでは親子22組が受講した。

4. 福祉教育推進事業

(1) 児童・青少年を対象とした福祉教育

① ボランティア実践校事業

ア 指定校

主な活動は、障害者との交流、高齢者疑似体験等の学習、国際交流、環境美化運動、地域行事への参加、地域施設との交流など、それぞれの学校が多様なボランティア活動を実践した。

(指定校)

小学校(20校)	山波小、長江小、日比崎小、吉和小、木頃小、木ノ庄西小、木ノ庄東小、原田小、西藤小、土堂小、浦崎小、栗原小、栗原北小、三成小、高須小、御調西小、御調中央小、向島中央小、三幸小、高見小
中学校(7校)	日比崎中、高西中、浦崎中、向東、因北中、重井中、瀬戸田中

イ ボランティア実践校会議の開催

7月11日(水)	ボランティア実践校等計画発表
3月6日(月)	ボランティア実践校等報告会議

② 出前福祉教室の開催

ア 旧尾道地域

実施日	学校名	内容
9月7日	日比崎中学校	車椅子・高齢者擬似体験、 アイマスク体験
10月20日	浦崎中学校	
12月7日	山波小学校	
2月15日	高須小学校	
2月20日	三成小学校	
3月3日	浦崎小学校	盲導犬について
11月25日	西藤小学校	
1月19日	三成小学校	
1月24日	栗原小学校	
3月14日	土堂小学校	
2月3日	三成小学校	点字体験学習

(ア) 高西中学校

福祉・ボランティア体験活動を通して、福祉や介護への関心を高めるとともに、少子高齢化社会における様々な課題に目を向け、課題意識を高めるため、各ボランティアを講師として、1学年(135名)を対象にボランティア活動報告会や体験学習を行った。

9月26日：福祉ボランティア講話

9月26日：各ボランティア団体の活動報告

10月3日：福祉ボランティア体験学習

イ 向島地域

(ア) 中央小学校PTCボランティア体験学習(7月2日)

朗読録音体験、点字体験、手話体験、点字ブロック歩行体験、車椅子体験、要約筆記体験、歌ボランティア体験の7つのコーナーを児童8人4グループ、9人3グループに分かれ、スタンプラリー形式で保護者や兄弟も一緒に体験した。

(イ) 三幸小学校(10月12日)

朗読録音体験、点字体験、手話体験、点字ブロック歩行体験、車椅子体験の5つのコーナーをスタンプラリーによる体験をし、ボランティア意識の向上と啓発を図った。

(ウ) 向島中学校(10月20日)

向島中学校では、各ボランティアを講師として、1年生(109名)を対象にボランティア活動の体験の話聞いてもらった。また、実際に体験学習を行った。特に、1年生は、総合学習の時間にボランティア体験学習をした。(13年目)

(エ) 中央小学校ボランティア体験学習(2月4日)

児童(3年生)・保護者を対象に、朗読体験・点字体験・手話体験・点字ブロック体験・車椅子体験の5つのコーナーを親子で体験し、人々のやさしさや温かさを感じ取り、誰でもやさしく接しようとする意欲をもつとともに、社会の一員としてともに生きる社会を実行していこうとする態度を育てる目的でボランティア体験事業を行った。

ウ 因島地域

(ア) 因北小学校(2月3日・6日・17日)

4年生50名を対象に、「やさしいまちづくり」をテーマに、NPO法人遊喜の会の会員を講師として、障害者、高齢者への関わり方について、疑似体験グッズを装着し、体験学習を行った。

③ 青少年ヤングボランティアスクール

開催日	場 所	内 容	参加者
7月16日(土)	総合福祉センター	全体説明会 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会	13名

福祉施設体験

施設名称等	参加者
高齢者施設(ふれ愛デイサービス)	1名
児童施設(門田保育園ほか3施設)	12名

④ 「地域まると福祉教育推進事業」指定終了後の取り組み

平成17年度で「広島県まると福祉教育推進事業」が終了した後も、高見小学校区(江奥・立花地区社協)は、平成28年度で14年目の自主活動を実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者
2月11日(土) 8:30~13:30	高見小学校 屋内運動場	昔の遊び体験&力を合わせて大縄跳び大会	84名

地域まると事業の内容は、昔の遊びを体験として、お手玉、けん玉、皿回しの3つのコーナーの体験を行った。3つのコーナーごとにチームを組み、大縄跳び大会を行い、みんなで飛んだ数を数えながら声援した。食のイベントとして地域の方々による手作りのカレーライスを作り、保護者と生徒と一緒にいただき、和やかな雰囲気になった。地域と学校とが、いろいろな行事を通じて、ともに協力と支援する意識が高まり、ますます、つながりが深くなった。来年度の地域まると事業は、15周年を迎えるため、記念のイベント事業を実施していく予定である。

⑤ Let's 食育! 御調グループの参加

御調地区の関係団体(尾道市子育て支援課、御調保健福祉センター、子育て支援センターみっけ、御調子ども図書館「すくすく」、第11区主任児童委員、子育てオープンスペース0123、尾道市社会福祉協議会)の協働開催で1~3歳児までの親子を対象に「食」についての大切さを伝えた。

日 時	場 所	内 容	参加者
7月12日(火) 9:30～11:30	河野園芸 いこい会館	親子でつむつむブルーベリー 絵本の読み聞かせ	26組
2月24日(金) 10:00～11:30	いこい会館	子どもの「食」の選び方 ～安心・安全のポイントは?～ 絵本の読み聞かせ	13組

5. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動を推進するため、本所、支所ともに地域の実情に応じた相談、各種研修やボランティアの育成に取り組んだ。

(1) ボランティアセンターの運営（相談・派遣・ネットワーク・広報等）

① ボランティアの相談・情報提供

ボランティア希望者の相談や、ボランティア情報の提供を行った。

② ボランティア等の派遣

登録ボランティア数は315名で、団体、個人の依頼により派遣した。依頼件数は保育48件、点訳2件、手話2件、障害者(児)介助3件、要約筆記1件、となっている。また、これ以外の点訳と朗読の依頼は次のようになっている。

区 分	内 容	利用者
点訳依頼	市役所の各課や身障協会からの通知など公的な依頼が30件、個人的な依頼が34件あった。その他、バスや電車の時刻表や川柳作品など、視覚障害者の生活に必要なものや生活に潤いを与えるようなものを点訳した。	10名
朗読テープ依頼	広報おのみち、市社協だより、市議会だよりをはじめ新聞の社説、身障通信などの朗読テープを視覚障害者の希望で送付した。	35名

③ 各ボランティア連絡協議会への協力

ア 尾道ボランティア連絡協議会（参加サークル15団体）への協力

毎月1回の定例会を中心にサークルの枠をこえて各団体独自の活動のほか、次の活動をした。

- ・ 共同募金、おのみち福祉まつり、地区福祉まつり、ふれあいサロンへの協力
- ・ 高西中学校による福祉総合学習と活動紹介
- ・ RUN伴TOMO—RROWへの協力
- ・ 身体障害者福祉大会及び総会、屋内身体障害者福祉協会スポーツ大会への協力
- ・ 講演会、研修会を他団体と協力して開催
- ・ 尾道ボランティアネットワーク会議に参加し、各地区のボランティア連絡協議会との連携を図り、情報交換をした。
- ・ 他県からの視察を受け入れた（岡山県浅口市、徳島県三好市）
- ・ 荒神堂サロンの運営

月曜日は個人ボランティア、火曜日は「おりづるの会」、水曜日は「どんぐりの会」、木曜日は精神保健ボランティア「コスモス」、金曜日は「尾道認知症の人と家族の会」が運営した。

イ 御調地区ボランティア連絡会（参加サークル 5 団体）への協力

町内で活動するボランティア団体が相互交流や研修、実践発表を行い、福祉の増進を図っている。具体的には、次のような活動を行った。

- ・ ボランティア連絡会会議実施（年 6 回）
- ・ 研修①救急蘇生法 9 月 13 日 7 名参加
- ・ ②視察研修「安芸郡府中町ボランティア協議会」12 月 6 日 18 名参加
- ・ 御調地区健康福祉展への協力 10 月 22 日、23 日（活動紹介のパネル展示、ボランティア体験コーナー）
- ・ ボランティア体験授業案の作成
 - ①作成期間平成 28 年 5 月～平成 29 年 1 月
 - ②小中高校へ依頼訪問 2 月 16 日、23 日、3 月 30 日
- ・ 尾道ボランティアネットワークの活動
 - ①総会 5 月 7 日、役員会 年 6 回
 - ②「若者に学ぶフィールドワーク」9 月 12 日 2 名参加
 - ③社協だよりボランティア活動紹介の記事掲載 12 月号
- ・ 医療福祉ボランティアネットワークへの協力
 - ①連絡会議 5 月 27 日
 - ②福祉バザーの準備 10 月 18 日 4 名参加、当日 10 月 22 日 5 名参加
- ・ 街頭募金への協力

ウ 向島ボランティアグループ「花あかり」連絡会(参加サークル 7 団体) への協力

「花あかり」は 7 団体が参加。毎月 1 回役員会を開催し、ボランティアグループ同士の情報交換を行った。このほか、次の活動をした。

- ・ 「花あかり」役員会……毎月第 1 金曜日
- ・ 尾道ボランティアネットワーク会議……毎月第 4 月曜日（2 ヶ月に 1 回）
- ・ 向島中学校及び小学校による総合学習体験と活動紹介
- ・ むかいしま健康福祉まつりへの協力(ボランティアスタンプラリー・パネル展示・ボランティアバザー)
- ・ むかいしま作業所まつりへの協力
- ・ 花いっぱい！笑顔いっぱい運動
- ・ 街頭募金への協力

エ 因島ボランティア連絡協議会（参加サークル 12 団体）への協力

因島ボランティア連絡協議会は、原則 2 か月に 1 回、定例会を開催し、各サークルの情報交換を図っている。尾道ボランティアネットワークが行う研修会や施設の行事参加協力、フラワーセンターの花植え、障害者の運動会等島内の活動にも積極的に参加した。因島ボランティア連絡協議会主催のしまなみビーチの清掃活動では、145 名の参加があり、学校関係はじめ、各種団体に協力していただくことができた。また、今年度は、大

浜地区の保育園跡地「晴耕雨読」を活用し、瀬戸田町ボランティア連絡協議会との交流会を行うことで、ボランティア同士のつながりを深めることができた。今後も、各種団体とのつながりが深まるような活動を進めていきたい。

オ 瀬戸田町ボランティア連絡協議会（参加サークル 3団体）への協力

瀬戸田町ボランティア連絡協議会では、尾道市ボランティアネットワークが行う研修会や行事および町内の海の清掃活動であるリフレッシュ瀬戸内にも積極的に参加した。3団体での活動となり、単独での活動が難しくなってきたこともあり、今年度は、因島ボランティア連絡協議会と交流会を行い、他の地域の活動を知ることで刺激を受けた。今後も、幅広い活動に協力を行い、つながりを深めていきたい。

④ 尾道ボランティアネットワーク事業

尾道ボランティアネットワークを立ち上げ、9年目となる。2ヶ月に1回定例会を開催し、ボランティア同士の交流を深めた。

今年度は、若者からまちづくりの処方方を学ぶ目的として講演会やフィールドワーク、交流会を行った。

まず、第1回目の講演会では、講師から若者とのボランティア活動の事例を聞き、まちづくりや人のつながりについて学んだ。

第2回目は、実際に尾道の町並みを2コースに分かれてフィールドワークを行い、尾道へ移住してきた若者の思いや住み続ける魅力について聞き、尾道の良さを再確認した。

第3回目は、尾道へ移住した若者から、活動の様子を聞き、意見交換し交流を深めた。その中で、尾道に住み続けるためには、様々な課題があることもわかった。

今回の活動は、若者とつながるきっかけとなった。今後は、尾道のボランティアイベント等で交流を続けたい。

ア [尾道ボランティアネットワーク会議の開催]

開催日	場 所	内 容
4月18日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアネットワーク&講演会&総会(案)について ・若者に学ぶフィールドワークについて ・市社協だよりの原稿について：瀬戸田V連 ・新役員紹介
6月27日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に学ぶフィールドワークについて ・市社協だよりの原稿について：旧尾道V連
8月29日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に学ぶフィールドワークについて ・市社協だよりの原稿について：因島V連
10月31日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回ボランティア交流サミットひろしまについて ・若者と既存ボランティア交流会について ・尾道市社会福祉大会について ・市社協だよりの原稿について：御調V連

12月12日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者と尾道ボランティアサークル交流会について ・平成29年度尾道ボラネット交流会について ・市社協だよりの原稿について：向島V連
2月13日(木)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画について ・一年間の反省 ・役員改選について ・市社協だよりの掲載について(平成29年度)

イ【尾道ボランティアネットワーク研修会】

開催日	場 所	内 容
5月7日(土)	尾道市総合福祉センター 4階 大会議室	<p>平成28年度地域づくり講演会パートI & ボランティアネットワーク総会</p> <p>演題 「地域に根ざしたボランティア活動」 ～もっと若者とつながろう～</p> <p>講師 広島国際大学心理科学部 コミュニケーション心理学教授 久次 弘子さん</p> <p>総 会：平成27年度事業報告 平成28年度事業計画</p> <p>ボランティア活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾道地域：おのママサポーターズ ・向島地域：よろずボランティア「たんぼぼ」 ・全域：要約筆記ボランティア <p style="text-align: right;">参加者 76名</p>
9月12日(日)	尾道市土堂周辺	<p>若者に学ぶフィールドワーク</p> <p>内容：若者が移住している場所を視察し、尾道へ移住した思いや移住してよかったこと、困ったことなど意見交流した。</p> <p>Aコース：坂、階段コース 参加者：14名</p> <ol style="list-style-type: none"> ①あなごの寝床 ②みはらし亭 ③ル・ジャルダンシャルム <p>案内人：政策企画課協働統計係 倉田 麻紀さん</p> <p>Bコース：平地コース 参加者：12名</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オノミチシェア ②活版印刷見学 ③チャイサロン <p>案内人：コミュニティデザイナー 内海 慎一さん</p>
11月6日(土)	広島県庁自治会館広島県庁正面 第1駐車場	<p>第5回ボランティア交流サミットひろしま ～会って 話して つながろう！！</p> <p>[午前の部] ◆オープニングトーク</p> <p>演 題：「熊本地震の被災者を支えたボランティア活動」</p> <p>講 師：災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 メンバー 米沢 智秀 さん</p> <p style="text-align: center;">◆グループディスカッション</p>

		<p>ボランティア活動の情報交換・交流 ボランティア活動を語り合おう!(ブース出展団体紹介) ～多様なボランティア観を共有する～ [午後の部] ブース活動交流 (広島県庁正面第1駐車場) 「ブース de 会って 話して つながろう」 ～支え合い活動のヒントを探る!～ ◆クロージングトーク 「今、求められる、支え合い活動のカタチ」 ～お互いに支え合うことができる 福祉のまちづくりに必要なことは?～ コーディネーター ボランティア交流サミットひろしま 実行委員長 渡部 朋子さん アドバイザー 災害ボランティア支援プロジェクト会 議メンバー 米沢 智秀さん スピーカー ブース出展団体の代表者及び参加者 参加者 119 名 (尾道ネットワーク: 6 名/職員: 2 名)</p>
12月20日(火)	尾道市総合福祉センター 2階第2会議室	<p>移住者と尾道ボランティアサークル交流会 in おのみち ◆ 経過報告 (趣旨説明) ◆ たちまちチャレンジ講座 マイプラン発表①: にこにこひぐらし マイプラン発表②: 瀬戸田地域おこし協力隊 ◆ 交流会 (ボランティアパネル展示) 講師: コミュニティデザイナー 内海 慎一さん 参加者 28 名</p>

◇ ボランティア応援ブックの作成

ボランティアに関心のある方に活動への第一歩を踏み出してもらえるよう、尾道市内全域のボランティア団体の活動紹介と活動のための工夫とヒントを掲載している。ボランティア活動内容について説明するために配布した。また、他県からの視察研修に説明資料として配布した。

インターネットからも閲覧できるようにした。

◇ 社協だよりの記事提供

ボランティアだよりの発行に代わり、市社協だよりによる各地域のボランティア活動の啓発を行った。

[成果]

- ・ 今年度は、ボランティアの後継者を増やすため、若者をターゲットに、研修や交流会を実施した。その結果、若者の考えについて共有し、まちづくりや人のつながりについて学ぶことができた。

- ・ 市社協だよりによりボランティアの活動を紹介することで、尾道全域に啓発できた。

[課題]

- ・ ボランティアネットワーク活動も、結成して、9年目となり、各ボランティア連絡協議会の事業も定着してきたが、新規ボランティアの発掘と後継者の育成について引き続き検討する必要がある。
- ・ ボランティア同士の交流を深めていくための活動や、新たなボランティアを増やしていくための研修等、アイデアを出しながらボランティア活動のさらなる推進を図る。

⑤ ボランティア保険・行事保険・在宅サービス保険などの受付

安心してボランティア活動をしてもらうために、チラシや研修会などでボランティア保険をPRし、加入の促進と事故への対応を行った。

区 分	本所	御調	向島	因島	瀬戸田
ボランティア活動保険加入者数	2,624名 事故7件	185名	794名 事故1件	535名 事故2件	1,015名 事故2件
ボランティア行事用保険加入件数	125件 事故2件	7件	9件	3件	1件
送迎サービス補償保険加入件数	2件	—	1件	—	—
福祉サービス総合補償保険加入件数	10件 事故1件	—	—	—	—
社協の保険（ふれあいサロン・社協行事障害補償保険）加入件数	189件 事故2件	—	—	—	—

⑥ 福祉活動機材等の貸し出し

車椅子、疑似体験グッズ、パネル、テント、レクリエーション機材などを貸し出し、地域福祉や学校での福祉教育に活用してもらった。

(2) ボランティア養成事業

ボランティア養成のために各種講座を実施した。

① 保育ボランティア養成講座

ア 旧尾道地域

10月21日に、2講座の保育ボランティア養成講座と実習体験を行い、28名が受講した。保育ボランティア「おのママサポーターズ」へ2名の新規登録があった。ブックスタート事業や子育てサロン、おやこカフェなど地域の子育て支援で活動を行う。

イ 御調地域

全3日間の養成講座と保育体験を行い、12名が受講した。保育ボランティア「子育てほっとサポート」へ1名の新規登録を行い、子育て講演会や子育てサロンなど地域の子育て支援で活動を行った。

② 読み語りボランティア研修会

ア 旧尾道地域

全 10 日間の読み語りボランティア養成講座を行い、朗読の基礎、子どもの絵本、ストーリーテリング等について学び、10 名が修了した。今後は、地域の読み語りボランティアグループで、ブックスタートなどの読み語りボランティアとして活動を行う予定である。

イ 因島地域

新規ボランティアの養成と既存ボランティアのスキルアップを目的に、全 3 日間の養成講座を開催した。述べ 16 名の参加があり、新規受講者は、ブックスタート会場の見学、ブックスタート研修会に参加された。読み聞かせボランティア「さざなみ会」へ 3 名の新規登録があり、平成 29 年度からは既存ボランティアと一緒に活動する予定である。

③ お掃除ボランティア「さわやか」活動

お掃除ボランティア「さわやか」を立ち上げ、6 年目となり、隔月で定例会を 5 回開催した。会員が 27 名となり、尾道市全域において活動が定着した。

お掃除ボランティア会員だけでなく、地域の担当地区民生委員、地区社協会長、区長、地域包括支援センターへも協力支援体制を図った。

今年度も、尾道清掃事務所より、ゴミ運搬についてパッカー車を提供していただいた。また、事前に清掃場所や駐車場の確認等を行う等、関係者と連携を図ることでスムーズにゴミ運搬ができた。

毎年恒例の年 1 回の環境ウォーキングを行い、交流を図ることで、お掃除ボランティアの士気が高まり、向島地区や因島地区において新規会員が増えた。

ア お掃除ボランティア「さわやか」定例会の開催

開催日	場 所	内 容
5 月 18 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア「さわやか」総会 平成 27 年度事業報告及び決算報告について 平成 28 年度事業計画及び予算について 参加者 19 名
7 月 20 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 旧尾道 2 件、向島 2 件
9 月 21 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 旧尾道 4 件、因島 1 件 ・北部地域包括支援センターとの情報交換について ・環境ウォーキング&交流会について
1 月 18 日 (水)	愛あいセンター	・環境ウォーキング&交流会について (ふりかえり) ・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 旧尾道 2 件、因島 1 件
3 月 15 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 因島 1 件 ・お掃除ボランティア総会について ・今後の体制について

イ お掃除ボランティア「さわやか」因島グループ定例会の開催

7月11日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(7/20)の報告 ・その他(意見交換)
9月26日(月)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(9/21)の報告 ・お掃除ボランティア活動について(依頼調整)
1月19日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(1/18)の報告 ・お掃除ボランティア活動について(依頼調整)
3月16日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(3/15)の報告 ・お掃除ボランティア活動について(反省)

ウ 掃除ボランティアさわやか研修&交流

開催日時	場 所	内 容
11月16日(木) 9:30~13:00	多々羅大橋 サイクリングロード (瀬戸田町)	・環境ウォーキング&交流会 年1回会員が一堂に集まり、公共施設の多々羅大橋サイクリングロードを清掃し、会員同士の交流を深めた。 参加者:20名

エ お掃除ボランティア活動実績

実施月	旧尾道地区		向島地区		御調地区		因島地区		瀬戸田地区		合計	
	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等
5月	2	12	1	7							3	19
7月	2	15	1	3							3	18
8月	1	9									1	9
9月	2	4					1	19			3	23
10月							1	21			1	21
12月	1	8									1	8
2月							1	8			1	8
合計	8	48	2	10	0	0	3	48	0	0	13	106

○おのみち住吉花火まつり清掃ボランティア参加:7月31日(日) 2名参加

○北部地域包括支援センター情報交換会:8月26日(金) 11名参加

[成果]

- ・今年度は、尾道全域において13回の活動を実施し、お掃除ボランティアの活動が定着してきた。

- ・ 地域包括支援センター・民生委員・地区社協・区長等との連携も密となり、お掃除ボランティアの活動が浸透しつつある。
- ・ 因島・瀬戸田地域の依頼は、因島グループを中心に活動を行った。年間3回の依頼であったが、地域や各関係機関に協力を依頼することで、時間短縮につながり、ボランティアの負担を軽減することができた。また、大まかなゴミの撤去のみを対応し、後は業者に依頼する等状況に応じた対応をすることでスムーズに行うことができた。

[課題]

- ・ お掃除ボランティアの活動がゴミを片付けるだけの活動ではなく、情報を得た際は、各関係機関と連絡が図れるよう体制づくりを図っていく。

(3) 花で飾る(彩る)街推進事業

市内の空き地等を利用して、花を育て花に親しむことを通して、心を豊かにし、地域の連帯感が生まれる人間性豊かな支え合いの地域づくりを目的に実施した。

- ① 市内の小学校(11校)中学校(2校)と連携して子どもたちに花を育ててもらい、地域へ花をとどけ地域と学校の連携を深めた。また地区社協(3地区)にも協力をいただいて地域に花を植え育てることで地域の連帯感が生まれた。
- ② 公衆衛生協議会と連携して、市内の28保育園にチューリップの球根を配り、園児に育ててもらい、卒園記念として家庭に持ち帰ってもらった。

6. 高齢者福祉事業

(1) 第42期尾道いきいき大学

尾道市在住、60歳以上の方を対象に、生涯学習として教養講座、実技講座を行った。

《大学の概要》

期 間：平成28年4月8日（入学式）～平成29年3月10日（修了式）

会 場：尾道市総合福祉センター・おのみち生涯学習センター・しまなみ交流館ほか

学生数：実技講座333名、教養講座200名、合計533名

教養講座：8講座（下表参照）

実技講座：10講座（次頁表参照）

その他の主な行事

- ・ 実技講座講師会：11月14日（月）
- ・ 実技講座班長会議：12月22日（木）
- ・ 実技講座学生祭：2月4日（土）・5日（日）

第42期 尾道いきいき大学教養講座

開催日	テーマ・演題	講師（敬称略）
4/8	「～元気で長生き 100歳食～長生きするための食事学入門」	食文化史研究家 食文化研究所長 総合長寿食研究所所長 永山 久夫
5/13	「真田丸の時代を語る」	歴史家 山梨県立中央高等学校教諭 平山 優
6/10	「尾道における古代人の知恵」	NPO 法人尾道文化財研究所 専務理事 榊原 恒司
9/9	「芭蕉の発句を考える－「古池や」の句を中心に」	尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 教授 藤沢 毅
10/14	「中国情勢をどう捉えるか」	静岡県立大学 名誉教授 高木 桂蔵
11/11	「「片付け方」は「生き方」～より良く生きるための美楽るお片付け術～」	整理収納アドバイザー 世良 美由紀
12/9	「時事問題」	中国新聞社論説委員 平井 敦子
3/10	「勝利はすべてミッションから始まる」	日本生命保険女子卓球部監督 村上 恭和

第42期 尾道いきいき大学修了生数

講座名	講師名	修了生			合計	皆勤者				3年間 皆勤者
		1年生	2年生	3年生		1年生	2年生	3年生	合計	
書道かな	友宗 杉径	17	12	11	40	8	4	6	18	1
書道漢字	國貞 紅鶴	19	18	15	52	10	9	7	26	5
絵 画	山根 悦	18	18	18	54	1	2	4	7	0
自 由 花	進來 せい子	19	10	5	34	5	3	2	10	1
野 菜	金野 省三	12	8	9	29	3	3	1	7	0
園 芸	金野 省三	10	2	6	18	2	1	1	4	1
英 会 話	能登セドリック	18	14	15	47	6	8	6	20	3
俳 句	高卯 石男	10	8	10	28	4	3	5	12	2
茶 道	丸山 宗和	4	5	7	16	3	2	4	9	1
パソコン	百島 裕司	15	/	/	15	9	/	/	9	/
実技講座合計		142	95	96	333	51	35	36	122	14
教養講座		200								
合 計		533								

修了証書授与者数・・・実技講座3年生111名（パソコン講座1年生15名含む）

皆勤賞授与者数・・・14名

(2) 敬老会

尾道市と協働で、地区社協・町内会等が主体で実施した。

開催概要

- ・開催の箇所数

地域名	地区社協単位で開催した地区社協と箇所数	町内会単位等で開催した地区社協（箇所数）
旧尾道	山波、新高山、久保、筒湯、土堂、日比崎、吉和、三成、木頃、木ノ庄西、木ノ庄東、原田、西藤、高須、百島、向東 16	長江（8）、栗原（17）、栗原北（11）、浦崎（5）、向東（6）
御調	菅野、上川辺、市、河内、今津野、綾目、大和 7	
向島	兼吉、江奥、東富浜、東富1・2、中富、西富、田尻、宇山、川尻、土井、宇立、有道、津部田、岩子島、小歌島、立花 15	
因島	土生、田熊、大浜、重井、東生口 5	三庄（2）、中庄（4）
瀬戸田	御寺、宮原、荻、田高根、垂水、福田、港、瀬戸田、高根、沢、鹿田原、中野、林、名荷 14	

- ・箇所数において、2以上の地区社協又は町内会が合同で開催した場合は、1箇所としている。この為、地区社協数及び町内会数と箇所数は必ずしも同数とはならない。
- ・招待者年齢・・・75歳以上
- ・委託料・・・運営費として、一人あたり1,500円（地区社協が尾道市と契約する）
- ・該当者数・・・25,211人（男性9,766人、女性15,445人）
- ・出席者数・・・6,633人（出席率26.3%）

平成28年度敬老会実施状況(招待者人数)

	地区名	開催日	開催時間	受付時間	会 場 ; 数値は会場数	男性数	女性数	合計	
旧尾道	山波	9月11日(日)	9:30~12:00	8:30	山波小学校体育館	274	418	692	
	新高山	9月19日(月)	13:30~15:00	12:30	尾道市シルバー人材センター	119	147	266	
	久保湯	9月18日(日)	9:30~11:30	9:00~11:00	久保中学校体育館	264	441	705	
	筒江	9月11日(日)	9:30~12:30	8:30~12:30	尾道市民会館	190	335	525	
	長江		【「詳細」表参照】			7	242	498	740
	土堂	9月17日(土)	13:00~15:30	12:30~14:00	しまなみ交流館	175	310	485	
	日比崎	9月18日(日)	13:30~15:30	13:00	しまなみ交流館	377	672	1,049	
	吉和	9月18日(日)	9:00~12:00	8:00	吉和小学校体育館	508	831	1,339	
	栗原		【「詳細」表参照】			17	885	1,350	2,235
	栗原北		【「詳細」表参照】			11	377	482	859
	三成	9月19日(月)	9:00~12:00	8:20	三成小学校体育館	198	301	499	
	木頃	9月17日(土)	12:00~14:30	11:00	木頃小学校屋内運動場	130	195	325	
	木ノ庄西	9月17日(土)	10:30~14:00	10:00	木ノ庄西小学校体育館	91	112	203	
	木ノ庄東	9月18日(日)	10:30~13:00	10:00	木ノ庄東公民館	77	132	209	
	原田	9月19日(月)	11:00~14:00	10:00	(旧)原田中学校体育館	113	188	301	
	西藤	9月18日(日)	13:30~16:00	12:30	福田ふれあい館	100	145	245	
	高須	9月18日(日)	13:00~15:30	12:00	高須小学校体育館	365	563	928	
	浦崎	-	【「詳細」表参照】			5	279	435	714
	百島	9月18日(日)	9:30~12:30	8:30	いきいきサロン百島	82	149	231	
	向東		【「詳細」表参照】			7	645	981	1,626
小計					62	5,491	8,685	14,176	
御調	菅野	9月11日(日)	11:00~13:30	10:00	菅野公民館	44	78	122	
	上川辺	9月11日(日)	11:00~14:30	10:00	上川辺公民館	64	105	169	
	市	9月11日(日)	11:00~14:00	10:00	市公民館大ホール	149	256	405	
	河内	9月18日(日)	11:00~14:00	10:00	河内公民館大ホール	109	201	310	
	今津野	9月18日(日)	11:00~14:00	10:00	今津野公民館大ホール	62	86	148	
	綾目	9月11日(日)	10:00~14:00	9:30	綾目公民館大ホール	53	86	139	
	大和	9月11日(日)	11:00~13:30	10:30	大和公民館大ホール	33	55	88	
	小計					7	514	867	1,381
向島	兼吉	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	向島老人福祉会館やすらぎ荘	126	234	360	
	江奥	9月19日(月)	11:45~14:00	11:15	高見小学校体育館	187	270	457	
	東富1・2区	9月18日(日)	13:30~16:00	13:00	尾道市民センターむかいしま2階大研修室	29	50	79	
	東富浜3	9月18日(日)	10:00~12:00	9:30	東富浜三区コミュニティセンター	25	43	68	
	小歌島	9月11日(日)	10:00~12:00	9:30	サロンおかじま	20	34	54	
	中富	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	中富コミュニティセンター	104	146	250	
	西富	9月11日(日)	10:00~12:00	9:30	西富塩浜田の里ふれあいセンター	53	66	119	
	宇山・田尻	9月18日(日)	10:00~12:00	9:30	尾道市民センターむかいしま2階大研修室	61	87	148	
	川尻	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	川尻コミュニティセンター	75	129	204	
	土井	9月17日(土)	10:00~13:00	9:30	土井公民館	14	20	34	
	宇立	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	宇立公民館	65	111	176	
	有道	9月17日(土)	13:00~15:00	12:30	有道ふれあいセンター	129	184	313	
	津部田	9月11日(日)	9:00~11:00	8:30	津部田コミュニティセンター	108	188	296	
	岩子島	9月19日(月)	13:30~15:30	13:00	農業構造改善センター	67	107	174	
立花	9月19日(月)	13:30~15:30	13:00	いきいきサロン立花(和)	55	86	141		
小計					15	1,118	1,755	2,873	
因島	土生	9月17日(土)	10:00~12:00	9:00	因島市民会館	438	774	1,212	
	田熊	9月17日(土)	9:30~12:30	9:00	旧田熊小学校体育館	326	489	815	
	三庄		【「詳細」表参照】			2	350	562	912
	中庄		【「詳細」表参照】			4	349	535	884
	大浜	9月11日(日)	13:00~15:00	12:00	大浜公民館	66	118	184	
	重井	9月17日(土)	13:00~15:30	11:30	重井公民館	241	391	632	
	東生口	9月11日(日)	9:00~10:30	8:30	いきいきサロン東生口	114	171	285	
小計					11	1,884	3,040	4,924	
瀬戸田	御寺	9月18日(日)	11:30~13:30	11:00	御寺母子健康センター	37	60	97	
	宮原	9月18日(日)	12:00~15:00	11:00	生口島総合開発センター	42	70	112	
	荻	9月19日(月)	11:30~14:30	11:00	荻区南風園	40	56	96	
	田高根	9月18日(日)	11:30~14:30	11:00	田高根なぎさ園	29	38	67	
	垂水	9月19日(月)	11:00~13:30	10:30	垂水垂幸園	53	78	131	
	福田	9月19日(月)	12:00~14:30	11:00	福田たちばな荘	88	115	203	
	港	9月18日(日)	12:00~15:00	11:00	福田たちばな荘	14	26	40	
	瀬戸田	9月18日(日)	11:30~14:00	11:00	瀬戸田光照苑	67	109	176	
	高根	9月18日(日)	12:00~15:00	11:00	いきいきサロン高根潮香園	59	95	154	
	沢	9月18日(日)	11:00~13:30	10:30	沢公民館	34	44	78	
	鹿田原	9月18日(日)	11:00~14:00	10:30	鹿田原集会所	14	24	38	
	中野	9月18日(日)	11:00~13:00	10:30	中野集会所	70	82	152	
	林	9月18日(日)	11:00~13:00	10:30	林公民館	90	125	215	
	名荷	9月18日(日)	11:00~13:30	10:00	名荷集会所	122	176	298	
小計					14	759	1,098	1,857	
合計					109	9,766	15,445	25,211	

	町内会等	開催日	開催時間	受付時間	会 場 ; 数値は会場数	男性数	女性数	合計	
旧尾道	長江	和加礼	9月11日(日)	9:00~11:00		いきいきサロン横ヶ峰	70	114	184
		長江北	9月17日(土)	10:00~12:00		横ヶ峰サロン	43	87	130
		明徳	9月11日(日)			—	33	75	108
		中	9月19日(月)	10:00~11:30	10:00~11:30	胡神社横駐車場	28	62	90
		南	9月11日(日)	9:30~12:00		塩田宅、藤井宅	22	71	93
		東土堂	9月19日(月)	10:00~11:00	10:00	良神社1階広間	5	14	19
		十四日元町	9月19日(月)	10:30~12:00		九十九インテリア	22	35	57
		土堂	9月17日(土)	10:00~15:00		荒神堂・平川一舟	19	40	59
	小計					7	242	498	740
	栗原久山田	下組北	9月19日(月)	10:30~14:00	10:00	潮見会館	23	52	75
		本通り第2	9月17日(土)	12:00~15:00	11:30	いきいきサロン栗原	52	85	137
		本通り第3	9月18日(日)	10:30~12:00	9:00	いきいきサロン栗原	49	73	122
		本通り第4	9月18日(日)	11:30~12:30	11:00	マンション集会室	5	3	8
		本通り第5	9月19日(月)	13:00~14:00	12:30	グランドール参番館集会室	1	7	8
		則末町内	9月19日(月)	10:00~15:00	9:00	総合福祉センター4F	167	231	398
		則末第4	9月19日(月)	9:30~11:00	9:20	グランドール五番館ロビー	1	4	5
		向ヶ峠	9月19日(月)	11:00~14:00	10:00	いきいきサロン向ヶ峠	99	155	254
		向山	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	向山クラブ	63	83	146
		竹屋	9月18日(日)	11:00~13:30	10:30	竹屋会館	79	123	202
川上		9月19日(月)	11:00~14:30	10:00	川上公民館	118	178	296	
大地		9月19日(月)	10:00~12:00	9:00	大地公民館	22	36	58	
緑ヶ丘		9月11日(日)	9:00~10:30	9:00	緑ヶ丘集会所	2	10	12	
門田		9月18日(日)	9:30~12:00	9:00	門田コミュニティセンター	126	199	325	
竜王台	9月19日(月)	10:00~11:30	9:30	竜王台町内会集会所	16	20	36		
大迫	9月18日(日)	10:00~12:00	9:30	大迫公民館	8	9	17		
久山田	9月18日(日)	9:00~11:30	8:30	尾道市立大学第1体育館	54	82	136		
小計					17	885	1,350	2,235	
栗原北	三美園団地	9月17日(土)	11:00~14:00	10:30	千光寺山荘	114	128	242	
	大迫団地	9月18日(日)	11:00~14:00	10:30	栗北公民館	39	51	90	
	三成ヶ丘	9月11日(日)	12:00~14:00	11:30	千光寺山荘	32	43	75	
	松岡団地	9月16日(金)	11:30~13:30	11:00	千光寺山荘	36	50	86	
	堂面	9月16日(金)	11:30~13:30	11:20	千光寺山荘	11	23	34	
	三美園住宅	9月19日(月)	10:00~12:00	9:00	三成三美園市営住宅内	8	14	22	
	竹屋東	9月4日(日)	11:00~13:30	10:45	三成養老温泉	16	12	28	
	松岡	9月18日(日)	11:00~13:30	10:30	いきいきサロン栗原北	40	69	109	
	竹屋団地	9月19日(月)	11:00~14:00	10:30	竹屋団地集会所	57	69	126	
	幸ヶ丘	9月19日(月)	11:30~13:30	11:00	栗原北公民館	17	18	35	
幸ヶ丘	9月18日(日)	10:00~12:00	9:50	幸ヶ丘住宅集会所	7	5	12		
小計					11	377	482	859	
浦崎	上組	9月18日(日)	11:00~14:00	10:00~13:00	いきいきサロン浦崎	35	63	98	
	灘	9月18日(日)	11:00~14:00	10:00~13:00	灘クラブ(西迫)	40	62	102	
	永田・下組・高尾	9月18日(日)	11:00~14:00	10:00~13:00	浦崎公民館	83	141	224	
	新田・海老・満越	9月19日(月)	11:00~14:00	10:00~13:00	浦崎公民館	89	114	203	
	戸崎	9月18日(日)	10:30~13:30	10:00~10:30	戸崎区民会館	32	55	87	
小計					5	279	435	714	
向東	彦ノ上二	9月25日(日)	10:00~13:00	9:00	彦ノ上児童館	39	61	100	
	堤	9月24日(土)	13:30~15:00	13:00	堤区二番潟集会所	29	52	81	
	寺内	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	寺内公民館	60	103	163	
	大町	9月17日(土)	11:00~13:30	10:30	大町公民館	20	25	45	
	谷水	9月24日(土)	10:30~13:00	10:00	谷水公民館	11	26	37	
	古江奥	10月5日(水)	11:00~13:00	10:40	古江奥公民館	21	25	46	
	向東	9月19日(月)	13:00~15:30	12:00	向東公民館	465	689	1,154	
小計					7	645	981	1,626	
因島	三庄	三庄	9月18日(日)	13:00~15:30	12:30	旧三庄中学校体育館	339	545	884
		椋浦	9月19日(月)	11:00~14:00	10:30	椋の里 ゆうあいランド交流館	11	17	28
		小計					2	350	562
	中庄	中庄	9月19日(月)	10:00~12:00	9:00	中庄公民館	243	357	600
		鏡浦	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	鏡浦町民会館	12	26	38
		外浦	9月18日(日)	10:00~12:00	9:30	外浦集会所	33	53	86
		西浦	9月19日(月)	11:00~14:00	10:00	因島ふれあいセンター	61	99	160
小計					4	349	535	884	

7. 障害者福祉事業

ボランティア活動の促進、福祉的人材の育成、当事者団体への支援、地域活動の活発化によりあらゆる機会を通じて障害者の社会参加の促進を図った。

(1) 障害者社会参加促進事業

本所、支所がそれぞれ障害者の社会参加と自立を推進する各種講座やボランティアの養成を行った。

① 各種養成講座

ア 手話通訳奉仕員養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
市 域	5月19日～3月9日	毎週木曜日 36回	10名	5名

イ 手話講習会 ※講師は、いずれも手話サークル会員とろうあ協会会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月13日～9月16日	毎週金曜日 17回	7名	7名
御 調	5月7日～7月9日	毎週土曜日 10回	5名	4名
向 島	5月25日～9月21日	毎週水曜日 17回	3名	2名

ウ 手話通訳登録奉仕員学習会〈専門研修〉 ※外部講師広島県手話通訳派遣委員会

受講者：延べ117名 11回

対象者：手話通訳派遣に登録している方

エ 点訳奉仕員養成講座

※講師は、点字サークル会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月26日～8月25日	毎週木曜日 10回	2名	2名

オ 朗読講習会

※講師は、朗読ボランティア会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	10月21日～3月10日	第2・4金曜日 10回	3名	3名
御 調	6月2日～7月7日	第1・4木曜日 5回	4名	2名
向 島	6月10日～11月25日	第2・4金曜日 10回	2名	2名
因 島	9月21日～2月15日	第1・3水曜日 10回	9名	7名

カ 朗読講習会〈専門研修〉

講 師：武田智子さん

受講者：23名

対象者：旧尾道地域朗読ボランティア会員

キ 要約筆記者養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
尾 道	6月2日～11月17日	第1・3木曜日 10回	2名	2名

② 障害者スポーツ教室開催事業

地域名	教室等の行事名	参加者
旧尾道	水中ウォーキング	24名
	スポーツ吹き矢	44名
因島	水泳教室・着衣泳実技	43名
	ふれあい運動会（ペアレース等9種目）	97名
	グラウンドゴルフ教室	480名
	卓球教室・大会	641名
	福祉サークル総合スポーツ・カローリング等7種目	208名
御調	ふれあい交流会	30名
	高齢者・障害者ふれあいスポーツ大会	200名

③ 啓発普及事業

第23回「障害者週間」尾道福祉大会

日時	12月5日（月）13:00～15:00
場所	総合福祉センター
内容	<p>○ 講演会 テーマ：「あきらめない心」 北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表 伊藤 真波さん</p> <p>○ 意見発表 テーマ：「第二の人生」 ワークスさつき 向井 寛さん</p> <p>○ アトラクション スペシャルオリンピックス尾道 ポエラニ尾道「フラダンス」 参加者200名</p>

④ 生活訓練事業

ア 介助ボランティアスキルアップ講座（障害者福祉）

（ア）講義

開催日時	内 容
1月15日（日） 13:30～15:00	テーマ：「知的障害の理解」 講 師：社会福祉法人 あづみの森 柏原英彦さん
1月22日（日） 13:30～15:00	テーマ：「介護技術の習得」～車いすの操作方法等～ 講 師：ニチイ学館
1月28日（土） 10:00～11:30	テーマ：「傾聴」～心の声に耳をすます～ 講 師：臨床心理士 浮田明子さん

イ チャレンジクッキング（11回） 参加者157名

在宅の知的障害者を対象にボランティアと一緒に簡単な料理を楽しむ教室を開催した。達成感、充実感を味わい日常生活でも調理するなど意欲につながっている。

ウ は一とらんど（10回） 参加者53名

知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために開催した。障害者同士の交流がもてるように支援した。

エ 簡単料理教室（16回） 参加者 554名

向島・因島・瀬戸田の各地域で知的障害者を対象に料理教室を行った。地元の野菜を使った料理を作るなど工夫し、調理を重ねていくことで日常生活につながる活動になった。延べ参加者数は向島地域 126名、因島地域 386名、瀬戸田地域 42名であった。

⑤ 障害者IT総合推進事業

パソコン入門（44回） 参加者 323名

障害者を対象に、日常生活の向上及び社会参加の促進を図る目的で開催。それぞれ参加者のレベルにあわせた講座とすることで、パソコンの操作技術を習得した。

⑥ 芸術文化講座開催事業

ふでふで工房（11回） 参加者 69名

月に1回知的障害者を対象に習字クラブを開催した。休日の居場所づくり、仲間づくりに役立った。3月9日から15日まで、尾道福屋パブリックギャラリーで9回目となる展示会を行い、成果をたくさんの方に見てもらえた。また、参加者の意欲向上にもつながった。

(2) 障害者当事者団体への支援・協力

- ア 障害者団体等に協力した。
- イ 地域で活動する障害者関係団体のスポーツ大会、福祉大会、研修会等を支援した。
- ウ 尾道市身体障害者福祉協会の各行事の支援を行った。

8. 児童福祉事業

(1) 子育て支援ネットワークづくり

ブックスタートから始まる子育て支援を推進し、おやこカフェやおやこ広場、子育てサロンの育成や子育て支援ネットワークへの協力を行った。

① ブックスタート事業（4か月児健診の乳児へ絵本の読み聞かせとプレゼント）

社協、図書館、健康推進課、民生委員児童委員、読み語りボランティア、保育ボランティアなどが協力して実施し、903人の赤ちゃんへ絵本や子育て支援情報のプレゼントを行った。

地域名	旧尾道・向島	御調	因島	瀬戸田	
実施回数	年間36回	年間6回	年間6回	年間9回	
場所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	754名	40名	110名	45名	
役割分担	健診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	受付等	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」
赤ちゃんの抱っこ	「おのママサポーターズ」	民生児童委員			

② ブックスタート・プラス事業

1歳6か月児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、887人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地域名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田
実施回数	年間 35 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 9 回
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター
対象児数	725 名	49 名	134 名	54 名
役割分担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さぎなみ会」

③ ブックステップアップ事業

3歳児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、919人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地域名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田
実施回数	年間 42 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 9 回
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター
対象児数	835 名	50 名	119 名	56 名
役割分担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さぎなみ会」

④ ブックスタート関連取組み

ア ブックスタート事業会議

7月29日（金） 尾道地区ブックスタート事業関係者会議

11月25日（金） ブックスタート事業絵本選定会議

イ 研修会

3月1日（水）、2日（木）因島会場と尾道会場でブックスタート研修会を行った。

【成果】

- ・ 事業のアンケートにおいて、ブックスタート事業を受けた方は、家庭で絵本を読む機会が増え、親子で向き合う時間が増えていると感じる割合が高い。また、図書館を利用されるきっかけになっている。
- ・ ブックスタート事業を行うことで、健康診査をリラックスして受診でき、健診自体のイメージアップにも繋がっている。
- ・ 民生委員児童委員協議会が事業会場で生活面の相談に応じることができ、子の育ち以外の悩みも相談できる。

【課題】

- ・ 4か月児に比べ、1歳6か月児、3歳児と年齢が上がるにごとに、家庭での読み聞かせの時間の割合、健康診査への参加が減少している。事業の継続及び一層の充実が必要。

⑤ 子育て支援サロンの推進事業

市内 17 か所で原則毎月 1 回以上のサロンを開催した。

各子育てサロン開催時使用できる、木のおもちゃを購入し、各サロンへ貸出を行っている。

子育て支援関係者と子育てサロンリーダーとの情報交換の場として関係者会議を開催した。子育てサロン連絡協議会と協議を行い、サロン同士の情報交換や連絡調整を目的に、子育てサロン交流会（年 4 回）の開催やキッズフェスタ、福祉まつりへ参加し、サロン同士の交流を図った。

子育てサロン連絡協議会が、各子育てサロンを巡回し、エプロンシアター、パネルシアターを行った。また、サロン運営に関する相談体制を確立した。

[子育てサロン一覧]

サロン名	場 所	主 催	回 数
高須子育てサロン「ひよこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月 4 回
「らっこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月 1 回
山波子育てサロン「クローバー」	山波公民館	山波地区社協	月 1 回
日比崎子育てサロン「ひびきっず」	日比崎公民館	日比崎地区社協	月 4 回
向東子育てサロン「びよびよ」	向東公民館	びよびよ実行委員会	月 2 回
向島子育てサロン「すくすく」	愛あいセンター	むかいしま子育てサロン実行委員会	月 1 回
三成子育てサロン「にこにこ」	才原なごみ館	三成地区社協	月 1 回
吉和子育てサークル「ドレミサークル」	吉和公民館	民生委員会	月 1 回
原田子育てサークル「キリンさんの会」	いきいきサロン小原他	原田町育児交流きりんの会	月 1 回
西藤子育てサークル「ぞうさんクラブ」	福田ふれあい会館	西藤地区社協	月 1 回
浦崎子育てサークル「ほっとにこにこ」	浦崎公民館・認定こども園	うらさきほっとサークル	月 2 回
栗原子育てサークル「お日さまクラブ」	中央公民館久山田分館	栗原地区社協	月 1 回
栗原子育てサロン「ちえりいクラブ」	いきいきサロン栗原	栗原地区社協	月 1 回
栗原北子育てサロン「日だまりカフェ」	栗原北公民館	栗北地区社協、民生委員会	月 1 回
因北子育てサロン「うきうき」	中庄公民館	子育てボランティアうきうき、中庄町社協	月 2 回
因南子育てサロン「あそびの広場」	ふれあいセンター	あそびの広場	月 1 回
瀬戸田子育てサロン「バンビ」	瀬戸田福祉保健センター	子育てサロン「バンビ」	月 8 回

⑥ およこカフェ、およこ広場等子育て支援事業

⑦ 関係機関との連携

- ア 医師会少子化対策等委員会への参加
- イ おのみち子育て応援施設合同会議への参加
(構成員) 子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・北久保児童館・社協
- ウ 「尾道市子育て支援ネットワーク」の会議へ月1回の参加、定例会、活動への協力
- エ みなと祭りへの参加
- オ Let's御調グループのイベント(年3回)、協働会議(年3回)への参加
- カ 健康おのみち21食育推進委員会への参加
- キ キッズフェスタへの参加

【成果】

孤立しがちな子育て中の保護者の居場所づくりを行う事ができた。子育て中の悩みを、同じ子育て中の保護者で相談し合える仲間づくりができるとともに、これまで、地域とのつながりを持てなかった親子に地域の子育て支援者との接点をつくる事ができた。

【課題】

子どもの成長と共に、サロン運営の代表者が頻繁に交代することにより、運営上の引継ぎができにくいため、支援できるボランティアの育成が必要。子どもの人数が減少し、特に減少の急激な地域での開催が困難である。

9. 母子・父子福祉事業

(1) ひとり親家庭の就労支援講座（母子・父子福祉センター事業参照）

医療事務講座、介護職員初任者研修、調剤薬局事務講座、簿記入門講座、パソコン講座を実施し、ひとり親家庭及び寡婦の方々を対象にした就労支援講座を行った。就労やスキルアップに役立つように資格取得を目標にした講座や初心者向けの入門講座など開催した。

また、講座中の託児の依頼を受け、保育ボランティアによる託児を設けた。小さい子どもがいる家庭の方も安心して受講できる体制を整えた。

(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力

- ・ ひとり親家庭の自立に向けて協力して、就労支援や交流事業に取り組んだ。
- ・ 母子会の各行事へ協力援助した。

10. 尾道市総合福祉センター等の管理

(1) 尾道市総合福祉センターの管理

総合福祉センター利用状況（28年4月1日～29年3月31日）

階	室名等		市社協	福祉センター	無料登録団体	市	有料	合計	件数	総合計
1階	作業室	午前	206	993	413	159	0	1,771	389	名 3,220
		午後	164	193	860	128	0	1,345		
		夜間	7	11	82	4	0	104		
	小会議室	午前	335	97	1,154	1,582	93	3,261	470	5,072
		午後	380	9	480	646	154	1,669		
		夜間	0	2	107	17	168	294		
	和室	午前	514	773	1,338	12	0	2,637	321	5,231
		午後	354	92	1,953	18	0	2,417		
		夜間	28	0	149	7	0	177		
	ボランティア室	午前	0	20	449	0	0	593	193	938
		午後	0	7	462	0	0	732		
		夜間	0	0	0	0	0	6		
	機能回復訓練室	午前	41	1,938	0	0	0	1,979	300	2,869
		午後	6	218	76	0	0	300		
夜間		0	0	14	12	0	26			
厨房	午前	20	7	25	0	0	52	7	73	
	午後	20	0	1	0	0	21			
2階	第1会議室	午前	1,743	811	1,533	1,586	127	5,800	353	11,648
		午後	772	121	2,145	1,719	281	5,038		
		夜間	0	0	585	110	115	810		
	第2会議室	午前	2,044	783	679	132	121	3,759	480	7,658
		午後	646	297	1,823	239	74	3,079		
		夜間	255	8	435	46	76	820		
	小会議室	午前	190	1	744	403	94	1,432	372	3,204
		午後	241	0	674	441	142	1,498		
		夜間	0	0	150	0	124	274		
	教養娯楽室	午前	440	768	972	9	0	2,189	421	11,415
		午後	400	8,495	310	0	0	9,205		

3階	創作室	夜間	0	26	21	0	0	21	150	1,249	
		午前	26	69	669	23	0	787			
		午後	10	41	399	10	2	462			
	技能習得室	夜間	0	0	0	0	0	0	0	0	
		午前	0	0	0	0	0	0			
		午後	0	0	0	0	0	0			
	児童センター	午前	2,706	9,234	0	0	0	11,940	60	15,520	
		午後	1,719	1,861	0	0	0	3,580			
	3階	保育室	午前	2,062	3,042	24	4,400	0	9,528	345	17,739
			午後	3,063	1,024	57	4,067	0	8,211		
			夜間	0	0	0	0	0	0		
		調理実習室	午前	20	747	504	2,288	0	3,559	189	6,284
午後			54	465	251	1,955	0	2,725			
集会会議室		午前	43	29	587	7,266	21	7,946	331	16,622	
		午後	20	10	513	7,673	46	8,262			
		夜間	0	0	184	200	30	414			
健康相談室		午前	0	0	185	7,963	0	8,148	402	16,916	
		午後	0	0	177	8,481	0	8,658			
		夜間	0	0	0	110	0	110			
栄養指導室		午前	0	0	120	6,591	0	6,711	269	13,955	
		午後	0	0	120	7,124	0	7,244			
保健指導室		午前	0	0	180	7,014	0	7,194	364	14,812	
		午後	0	0	180	7,438	0	7,618			
4階	集団指導室	午前	1,792	117	1,659	5,253	120	8,941	324	18,020	
		午後	907	59	2,506	4,520	180	8,172			
		夜間	5	0	358	499	45	907			
	会議室	午前	628	125	1,250	3,024	145	5,172	332	10,665	
		午後	261	33	1,483	2,739	267	4,783			
		夜間	25	0	107	563	15	710			
	大会議室	午前	1,791	7,107	3,506	5,760	1,530	19,694	368	36,102	
		午後	1,273	640	3,555	6,046	1,610	13,124			
		夜間	115	0	833	2,005	331	3,284			
共有	全館	午前	2,000	0	1,800	0	0	3,800	14	7,600	
		午後	2,000	0	1,800	0	0	3,800			
	1Fロビー	午前	200	0	0	0	0	200	9	504	
		午後	200	0	104	0	0	304			
合計			29,797	40,301	40,830	109,923	5,901	226,752	6,405	226,752	

(2) 向島愛あいセンターの管理

向島愛あいセンター使用状況 (28年4月1日～29年3月31日)

室名等	利用件数(件)	利用人数(人)
第1会議室	48	585
第2会議室	213	3,786
第3会議室	63	699
ロビー	41	583
ひまわり	32	1,278
コショウラン	19	87
コスモス	38	170
カーネーション	48	522
はなみずき	33	248
アーモンド	148	744
相談室	50	147
合計	733	8,849

(3) 因島福祉会館の管理

因島福祉会館使用状況 (28年4月1日～29年3月31日)

室名	利用件数(件)	利用人数(人)
一階会議室	22	123
二階会議室	61	473
ボランティア室	63	64
相談室	0	0
合計	146	660

11. 尾道市総合福祉センター事業

(1) 障害者福祉センター事業

障害者手帳（身体・療育・精神）をお持ちの方を対象に、障害者の自立と社会参加を促進し、生活改善、身体機能の維持向上などを図ることを目的に各種の教室や行事を企画、実施した。平日開催の教室には身体、精神の障害者が参加した。また土・日曜日は知的障害者が参加できる教室を開催し、生活訓練、自立支援、休日の居場所づくりや仲間づくりにも役立てた。障害者同士の交流もあり身体のリハビリだけでなく楽しく教室に参加することで生活に活気がでると好評だった。交流が増え他の教室や行事への参加が促された。特に「あったかクッキング」は誘い合っただけの参加が多い。なごみくらぶの中の不定期開催していたお抹茶教室が、月1回の定例教室になって数年が過ぎた。内容については参加者の希望も取り入れながら講師とも協議して開催してきた。以前からの参加者だけでなく新規の方も気持ちよく参加できるようにと働きかけてきたが難しく今年度で終了する。来年度はいろいろな方が興味を持って参加できるように毎月内容を変えて新しい教室を開催予定である。「楽しむハーモニカ」は月1回の教室だけでなく福祉まつりの「障害者コンサート」、「まんまるの会（交流会）」での演奏も経験した。「水中ウォーキング」「スポーツ吹き矢」は初めて参加する人もあり積極的に身体を動かすことを楽しんだ。

また、知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために「はーとらんど」を月1回開催し、気軽に同じ年代の知的障害者が集まりおしゃべりをしている。少人数ではあるが安全な居場所、交流の場として活用されている。年に1回開催する障害者福祉センターの交流会（まんまるの会）では、他の教室の内容や雰囲気を知ることができるだけでなく障害者自身が楽しく前向きに活動する姿をお互いに認め合うことができた。

障害者福祉センターの教室での介助者のスキルアップを図り今年度は養成講座ではなくどんぐりの会会員を対象に講座を「知的障害の理解」「傾聴」「介助技術講習」の内容で開催した。自己流になっていた介護技術（車いす操作）を改めて習うことができ良かったとの感想があった。障害者センターでの教室や学校の出前教室などでも力を発揮してほしいと思う。

介助ボランティアの支援を受けて月1回土曜日に開催している知的障害者対象の「チャレンジクッキング」は保護者や指導員から離れて自分の思いを出して活動できると好評で、毎回参加者が多い。熱心に継続している参加者も多く経験を積み重ねて自信につなげている。本人の生活、自立支援の場として活用し、休日の居場所づくり、仲間づくりにも生かしてもらいたい。介助ボランティアの資質や人数も充実させるため、スキルアップ講座、養成講座は来年度も開催予定である。

障害者福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能訓練	日常生活動作、歩行訓練	288回	(障害者) 443名
	あったかクッキング（月1回）	9回	92名
I T総合推進事業	パソコン入門（月4回）	44回	354名

芸術文化講座	ふでふで工房（知的障害者のための習字クラブ）（月1回）	11回	69名
本人支援事業	チャレンジクッキング（月1回）	11回	157名
	はーとらんど（月1回）	10回	52名
社会参加活動	うたの花束（月1回）	10回	81名
	なごみ・抹茶（月1回）	9回	57名
スポーツを楽しもう	かるやか水中ウォーク（3回開催）	3回コース	24名
	スポーツ吹き矢（5回開催）	5回	44名
更生相談	福祉生活相談	10回	12名
創作・趣味活動	楽しむハーモニカ	11回	105名
	交流会「まんまるの会」	1回	32名
	介助ボランティアスキルアップ講座	3回	60名
夏休み教室	「盲導犬ってなあに？教えてメグちゃん」	1回	34名
同好会	悠々パソコン	43回	274名
	栗クラブパソコン	43回	368名
	習字同好会	22回	49名

（２）老人福祉センター事業

市内在住で60歳以上の高齢者を対象に身体機能の維持向上、体力の維持・増進、生きがいづくり、仲間づくり、出かけるきっかけづくりを目的に各種教室や事業を企画・実施した。今年度も引き続き健康講座「ぼかぼか体操」「じんわりストレッチ」を定期的に行った。また奇数月に「60歳からのハワイアン・フラ」、偶数月に「ここからケア」を交互に行い、「60歳からのゆったりバレエストレッチ」「転倒予防教室」は単発で開催した。長年続いている「うたごえ体操」は楽しく身体が動かされると好評で、毎回140名以上の参加があり人気の高い教室となった。体操のどの教室も自身の健康維持増進のためにと積極的に参加し、回を重ねるごとに参加者が増えた。教室に参加することで新たな仲間ができ、他の教室にも誘い合って来館する様子も見られた。また市社協だよりや地域での情報交換で老人福祉センターを知った方の利用も増えている。

音楽療法「うたを楽しもう」は懐かしの音楽を聴いて唄うことで、過去の記憶を回想し、五感を刺激し脳を活性化させ、自分の存在を確認できる有意義な時間となった。「男のストレッチ」や「囲碁・将棋クラブ」は多くの男性が外出する場を求め、部屋から溢れ出るほど集まっている。今後も男性の居場所づくり、出かけるきっかけづくりができるような教室を開催していく。

高齢者の健康意識の向上のため、「膝痛について知っておこう」や「腰痛について知っておこう」の講演会も開催した。疾病の予防、介護予防の知識や情報を提供し、地域で安心して過ごすことに繋がった。これからも身体的・精神的・社会的に楽しく健康で過ごせるヒントに気づき、利用者の考え方や視野を広げる企画を行っていきたい。さらに単発で「あきらめない膝ケア」「干支の押し絵をつくろう」の趣味の教室も開催した。一人ひとりの参加者が“いきいき”と活動し“きらきら”とした表情を見せ互いに良い刺激となっており、趣味や生きがいを見つけるのはもちろん、新しい仲間と出会える絶好の機会になったようだ。

年に一度開催している「いきいき・きらきら交流会」は毎年企画をかえて行い、今回は大

すごろくゲームを全員で楽しんだ。顔なじみの人もそうでない人もしっかりと交流をもつことができた。

高齢者・親・子が交流する三世代交流事業を今年度は2回開催し、高齢者が子どもを褒めたり、子ども達も高齢者からたくさんの事を学び、世代を超えてふれあっている姿が随所で見られた。今後も他世代で交流がもてる内容を継続していく。

来年度も多くの方に参加してもらえるよう、参加者の意見やニーズを聞き取り、健康に過ごせる情報提供や知識を広げられる内容の講演会や魅力ある教室を企画していく。

老人福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能回復訓練事業	機能回復訓練	288回	2,244名
	お気楽クラブ	11回	94名
一人暮らし高齢者に対する事業	むつみ会	11回	211名
男性の自立支援事業	囲碁・将棋クラブ	264回	8,828名
	男のストレッチ	29回	674名
音楽療法	うたを楽しもう	12回	987名
啓発事業	ひざ痛について知っておこう	1回	123名
	腰痛について知っておこう	1回	60名
介護予防事業	転倒予防教室	3回	139名
	ぽかぽか体操	12回	978名
	じんわりストレッチ	12回	1,025名
	脳もいきいき	12回	624名
地域づくり事業	いきいき・きらきら交流会	1回	59名
創作・趣味活動	干支の押し絵をつくろう	1回	21名
心と体の健康づくり事業	うたごえ体操	32回	4764名
	60歳からのハワイアン・フラ	6回	330名
	ここからケア	6回	131名
	60歳からのゆったりバレエストレッチ	2回	106名
	健康になる歩き方を知ろう	1回	50名
	あきらめない膝ケア	2回	36名
三世代交流	ペットボトルでパンを作ってみよう	1回	18名
	みんなで美味しい楽しい☆パーティー料理	1回	20名
夏休みチャレンジ教室	オリジナルうちわを作ろう	1回	46名
同好会	絵手紙同好会	12回	152名
	クッキング同好会	3回	21名
	3B体操同好会	12回	130名
	男の手料理同好会(火・水コース)	24回	423名

(3) 児童センター事業

主に小・中学生を対象とした健康・体力増進・情緒育成・創作意欲を育てる目的の教室や行事を開催した。華道や茶道、四季折々の工作、お菓子作りなどを通して、日本の伝統文化に親しんだ。自由遊びの中では子どもたちが友だちや大人たちと昔ながらのシンプルなボードゲーム・すごろく・かるた・トランプなどのアナログな遊びで楽しい時間の共有ができた。一輪車や卓球、竹馬は体を使ってあそび、コマ回し、けん玉など昔遊びは、地域の方と交流し、あこがれの心を持つことが出来た。あそびを通して経験・発見・喜び・悔しさなどを体験し、家族や友だちと人間関係を築き、ルールやマナーなどの社会性を育んだ。あかちゃんふれあい事業では親の愛情を受けて育っている、命の重み、自分自身を大切にすることを伝えた。毎年恒例の夏休みチャレンジ教室、正月遊びでは子どもはもちろん大人も「自発的に行動する」、「楽しい、やってみたい」と思う行事として継続が出来た。

さらに、平日の午前中の時間を利用した子育て支援事業「あーと・らぼ」を今年度も開催し、子どもの体験だけでなく、親もリフレッシュできる活動を取り入れ、前向きに子育てができるよう支援し、親子のふれあいが増え、絆を深めた。

今後も世代、年齢、立場を超え、老人福祉センター、障害者福祉センター、母子福祉センターや地域ボランティアの方たちとの連携をとり、見守られ、関わられながら遊びを通じて発想し、創造し、協調し、危険を回避しながらたくましく生きていく基礎をしっかりと学んで大人になっていけるように子どもたちの健全育成を目指していく。

児童センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
子育て支援事業	えほん・よみかたり	9回	107名
	あーと・らぼ	19回	348名
	親子あそび(ぬりえ・ままごと・知育玩具など)	612回	10,401名
児童・生徒の健康・体力に関すること	卓球	241回	4,057名
	一輪車	220回	3,027名
	竹馬	156回	1,156名
	カプラ	147回	1,054名
	カロム	72回	305名
	けん玉教室・けん玉	25回	256名
	ボードゲーム(オセロ・人生ゲーム)	137回	565名
	お手玉教室	16回	97名
	コマであそぼう	1回	37名
他学年・他校との交流	子どもいけばな教室	10回	363名
	茶道を楽しもう	5回	56名
自ら考え創作意欲を育てる	ちょきちょきタイム	16回	117名
	カプラであそぼう～！！	4回	122名
	こども歳時記体験(お月見、バレンタイン、ひなまつり)	3回	78名
	夏休み教室	8回	253名
三世代交流	新年おたのしみ会	1回	65名
健全な情緒育成に関すること	子ども映画祭	1回	54名

その他	パペットおたのしみ会			1回	54名
年間登録者数					
小学校	中学校	高校生	乳幼児	合計	
1,062名 (953)	146名 (146)	33名 (32)	1,431名 (1,190)	2,664名 (3,321)	

* () 内は前年度

① 防犯・不審者対策について

防犯・不審者対策研修会へ参加したほか、子どもたちへ不審者対処法を指導した。他の職員に定期的に見回りしてもらった。また、毎月1回避難訓練を実施した。

② 安全対策について

点検チェック表を作成し、蛍光灯、おもちゃ、本棚、カーテン、机、イス、ベッド、遊具などを定期的に点検した。

③ 相談や要配慮児童への対応

相談に応じるときは、常に子どもや保護者の置かれている状況の緊急性や重大度に注意し、関係機関との連携を密にした。また、要配慮児童については土・日曜日の様子を注視し、職員間での対応の仕方、言葉掛けなどを気につけたほか、学校や地域、各関係機関と連携を図った。

(4) 母子・父子福祉センター事業

ひとり親(母子・父子)家庭及び寡婦の方々、乳幼児の親子を対象に、就労支援事業や子育て支援講座、教養講座等を通して福祉の向上に努めた。就労支援講座として、医療事務講座・介護職員初任者研修・調剤薬局事務講座・簿記入門講座・パソコン教室を開催した。資格取得に役立つ講座を企画し、簿記やパソコンは事務経験の無い初心者にも対応できるよう入門講座を行った。

また、子どもがいても安心して受講できるよう、保育ボランティアによる託児を設けた。今年度は特に託児の依頼が多く、小さい子がいても働きたい、働かなければならない状況にある家庭が多いようだった。子どもと一緒に通えるので負担も少なく、安心と好評だった。

子育て支援事業としてはおやかカフェ・おやか広場、また単発でおよこタイムを開催し、乳幼児の親子の子育て支援に力を入れた。4ヶ月健診後のおやかカフェでは、子育ての楽しさ、親子のふれあいの大切さを伝え、母親同士のつながりも深まっている。第2子以降の参加も多く、また御調や因島などから参加される親子もあり、おやかカフェが広く周知されてきている。おやか広場はおやかカフェの後の親子の交流の場であるが、昨年より利用者が増え、今年度3回開催したおよこタイムではたくさんの親子がしっかりふれあって楽しんでいった。

年間通して行っているひとり親家庭の親子交流会は、毎回楽しみに参加している家族もあり、親子でしっかり交流している。初めて参加される方もすぐに打ち解け、学校関係などの情報交換もできている。

昨年度から県の委託で行っているひとり親家庭の学習支援教室は、人数は多くはないが、続けて来る子も増え、学生ボランティアや他の子ども達と楽しく交流しながら勉強している。

その他、尾道市母子寡婦福祉連合会との共催で講座や交流会を開催した。交流会などで若

いひとり親家庭を支援し、教養講座や同好会の中で会員相互の親睦を深め、母子・父子・寡婦に対する福祉の充実に努めた。

母子・父子福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
就労支援事業	パソコン教室（入門編）	10回	26名
	医療事務講座	17回	136名
	介護職員初任者研修	17回	204名
	調剤薬局事務講座	7回	84名
	簿記入門講座	10回	143名
	託児	22回	68名
同好会	煎茶同好会	11回	41名
	料理同好会（なごやかクッキング）	11回	99名
	革工芸同好会	25回	110名
	ひとり親家庭の親子交流会	5回	85名
	教養講座	3回	40名
子育て支援	おやかカフェ	59回	2,928名
	おやか広場	42回	856名
	おやかタイム	3回	170名
	学習支援教室	18回	120名

（５）福祉センター事業「よりあい広場」

障害者、高齢者の別なく尾道市内の方ならだれでも参加できる「よりあい広場」を毎月1回開催した。さまざまな行事を実施し、地域福祉の拠点として総合福祉センターを広く市民に周知・活用してもらうことに役立った。参加者は12回で432名であった。

事業の内容

事業名	開催日	参加者
食生活を見直そう	4月28日	14名
尾道散策「文人たちの夢を追いかけて」	5月19日	32名
姿勢を整えて若返り	6月21日	54名
「備えが大切！防災の話」	7月7日	36名
バサック体操を体験しよう	8月2日	34名
二胡コンサート	9月13日	35名
フォークダンスを楽しもう	10月25日	19名
トリム体操を体験しよう	11月9日	25名
たおるマジック「来年の干支をつくろう」	12月6日	21名
笑いヨガで「福」を呼ぼう	1月5日	13名
三味線でシャン♪シャン♪	2月21日	83名
楽しく、無理なく、ウォーキング⑧	3月15日	66名
合計		432名

12. 共同募金事業

景気は上向いてきているとされるものの、地域経済はいまだ不透明であり、目標額を下回りました。配分金は、できるだけ地域へ還元し、地域福祉活動に役立てていただきました。

○ 監査・実施委員会の開催

- ・ 監査 5月25日（水）
- ・ 審査委員会 8月30日（火）
- ・ 実施委員会 9月21日（水）
- ・ 目標額と実績

平成28年度

目標額 21,500,000円

実績額 19,450,443円

〔参考〕平成27年度

目標額 21,500,000円

実績額 20,274,633円

募金実績の内訳

(単位:円)

地域名	旧尾道	御調	向島	因島	瀬戸田	合計
戸別	7,047,100	636,700	1,518,900	2,344,880	1,074,600	12,622,180
街頭	612,033	137,571	132,175	1,020,500	28,542	1,930,821
法人	1,755,346	323,000	584,176	140,000	335,746	3,138,268
職域	813,252	50,633	67,279	65,817	508,899	1,505,880
学校	187,055	15,226	28,467	7,856	14,690	253,294
合計	10,680,357	1,025,559	2,205,997	3,579,053	1,959,477	19,450,443

13. 地域包括支援センター事業

尾道市西部エリアを担当する「尾道市西部地域包括支援センター」も11年目を迎え、構成メンバーの主任介護支援専門員・保健師・在宅経験のある看護師・社会福祉士が連携し、職員8人体制で高齢者や家族に対する総合的な相談・支援や介護予防事業のマネジメントを行った。平成28年度の主な活動の成果としては、新規事業で位置づけられた認知症地域支援推進員と共に、オレンジカフェ等への支援や多職種と連携することにより、認知症高齢者が地域で暮らしていけるように取り組むことができた。

地域ケア会議については、定期的開催して地域課題の把握に努め、それぞれの地域に応じたネットワークづくりに取り組んだ。

平成29年度から実施される、介護予防・日常生活支援総合事業への移行を踏まえては、シルバーリハビリ体操指導士の活動を支援し、地域に出向いて介護予防事業を展開することにより介護予防の普及を図ることができた。

また、自立支援に資するケアマネジメントの視点で介護支援専門員を支援し、西部圏域で事例検討会を開催した。

(1) 総合相談・支援業務

相談内容												
	認知症	高齢者虐待	権利擁護	困難事例	入退院時連携	入院・入所支援	介護保険	介護予防事業	社会資源等	精神	その他	計
実件数	22	18	13	59	18	65	417	18	3	9	40	682
延件数	77	52	41	202	54	146	809	29	8	27	89	1534

(2) 介護プラン作成件数 (延べ) 3,478 件

直営作成 (延)	2,328 件
委託作成 (延)	1,150 件

(3) 介護予防普及啓発事業

月 日	事 業	参加者数
4月4日 (月)	ふれあいサロンもみじ「認知症について」予防と脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
4月7日 (木)	シルバーリハビリ吉浦 新規開催の挨拶「介護予防の必要性」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	19名
4月13日 (水)	平原はつらつサロン「ウンチの話」脳トレ・体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 社会福祉士 吉武理恵	14名
4月28日 (木)	シルバーリハビリ指導士会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
4月30日 (土)	老人センター機能訓練「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
5月6日 (金)	尾道市社会福祉協議会 訪問介護・訪問入浴・通所介護事業所 「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名

5月7日(土)	門田にこにこサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	21名
5月18日(水)	ふれあいサロン吉和「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	31名
5月19日(木)	平原はつらつサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
5月19日(木)	栗原老人連合会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 社会福祉士 吉武理恵	116名
5月20日(金)	うたごえ体操「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵	147名
5月25日(水)	男のストレッチ「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵	18名
6月1日(水)	健志塾「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	24名
6月1日(水)	尾道アップ「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	34名
6月10日(金)	門田ほほえみサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	34名
6月12日(日)	向峠なかよしサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 「食べることは元気のみなもと」 講師：管理栄養士 岡本節子さん	25名
6月16日(木)	むつみ会「高齢者詐欺・熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	18名
6月21日(火)	西之華町内会「高齢者詐欺・熱中症予防・認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵 看護師 本村留美	11名
6月22日(金)	門田民生委員「認知症 共に暮らすために」 講師：広島県認知症介護指導者 河原順子さん	40名
6月22日(金)	いきいきサロン新浜「高齢者詐欺・熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
7月1日(金)	シルバーリハビリ体操日比崎「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵 主任介護支援専門員 野田知子	22名
7月6日(水)	健私塾「エンディングノートの意味について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵 看護師 本村留美	27名
7月6日(水)	尾道市アップ「エンディングノートの意味について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
7月8日(金)	吉浦老人会「元気で年を重ねるために」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵 看護師 本村留美 社会福祉士 楠千賀子	16名
7月8日(金)	うたごえ体操「呼吸法について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	104名

7月21日(木)	シルバーリハビリ吉浦「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵 社会福祉士 水ノ上加代	15名
7月25日(月)	桃源郷「熱中症予防・施設入所・介護保険利用について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 徳山美和	13名
9月9日(金)	うたごえ体操「夏バテ・秋バテについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	150名
9月18日(日)	松岡町内会敬老会「包括の役割・食事の仕方・口腔体操」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	65名
9月28日(水)	いきいきサロン新浜「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	14名
9月29日(木)	シルバーリハビリ指導士会西部地区「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	23名
10月5日(水)	尾道アップ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
10月5日(水)	健志塾「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	27名
10月6日(木)	シルバーリハビリ吉浦「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	18名
10月7日(金)	シルバーリハビリ日比崎「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
10月19日(水)	ふれあいサロン吉和「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	29名
10月22日(土)	機能訓練室「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
10月26日(水)	老人センター男のストレッチ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	24名
11月2日(水)	健志塾「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	34名
11月4日(金)	うたごえ体操「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	137名
11月6日(日)	日比崎老人クラブ連合会「認知症予防について・生活の現状について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	23名
11月11日(金)	シルバーリハビリ日比崎「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	25名
11月17日(木)	むつみ会「認知症予防について・介護予防体操」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	14名
11月23日(水)	門田ほほえみサロン 「インフルエンザ予防・包括役割・認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	44名
12月11日(日)	向峠なかよしサロン「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
12月14日(水)	平原はつらつサロン「認知症予防脳トレ実施」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	27名

2月10日(金)	うたごえ体操「救急車を呼ぶタイミング」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	145名
2月16日(木)	むつみ会「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	16名
3月1日(水)	健志塾「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	24名
3月3日(金)	シルバーリハビリ日比崎「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	28名
3月12日(日)	吉和地区社協「お口の中から健康に」 講師：尾道市歯科衛生士会歯みんぐ 吉原広枝さん	36名
3月13日(月)	白山会「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	21名
3月15日(水)	竹屋団地ふれあいサロン会「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
3月15日(水)	ふれあいサロン吉和「ロコモ・フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
3月24日(金)	JA吉和農協婦人部「介護保険・包括・シルバーリハビリについて」 講師：シルバーリハビリ指導士会 細谷 伸さん 尾道市西部地域包括支援センター 社会福祉士 水ノ上加代	9名

(4) 地域活動

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月4日(月)	第10区民協定例会	シルバーリハビリ体操について	8名
4月5日(火)	第3区民協定例会	平成28年度包括との連携について	29名
4月6日(水)	第4区民協定例会	独居で認知症の高齢者事例検討会	20名
4月7日(木)	第9区民協定例会	70代男性・生活保護の方 事例検討	16名
4月13日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
4月27日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告と行事について	9名
4月28日(木)	ねんりんはうす運営会議	創立記念日を迎えるについて	8名
5月2日(月)	第10区民協定例会	くらしサポートセンターの説明	9名
5月10日(火)	第3区民協定例会	熱中症について	28名
5月11日(水)	第4区民協定例会	ねこのて手帳の説明	26名
5月11日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
5月12日(木)	第9区民協定例会	ねこのて手帳の説明	15名
5月19日(木)	にしぎこの家運営推進会議	事業所の運営状況について	9名
5月24日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況について	7名
6月1日(水)	第4区民協定例会	「こんにちは地域包括支援センターです」の説明	23名

6月2日(木)	第9区民協定例会	特別給付金について	17名
6月6日(月)	第10区民協定例会	御調地区保健福祉推進大会について	9名
6月7日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度について	28名
6月8日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
6月9日(木)	尾道市社会福祉協議会	県社協と協議体について勉強会	7名
6月22日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告と行事について	11名
6月30日(木)	ねんりんはうす運営会議	外部評価について	7名
7月4日(月)	第10区民協定例会	北部包括ニチエーで相談会開催	9名
7月5日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度の改正について	29名
7月6日(水)	第4区民協定例会	認知症の方の事例検討	21名
7月7日(木)	第9区民協定例会	熱中症について&事例検討会	17名
7月7日(木)	尾道市地域包括ケア連絡協議会	役員選出と規約について	52名
7月7日(木)	薬剤師会	学生向け地域の現状について 研修講師	7名
7月13日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
7月21日(木)	にしぎこの家運営推進会議	利用者の状況について	9名
7月21日(木)	地域包括ケア推進部会	各圏域の地域課題について	15名
7月26日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進 会議	行事实施内容について	7名
8月1日(月)	第10区民協定例会	「こんにちは地域包括支援セ ンターです」の説明	9名
8月2日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度改正に伴う基本 チェックリスト実施について	29名
8月3日(水)	第4区民協定例会	11月に予定しているケアマネ 交流会について	21名
8月4日(木)	第9区民協定例会	認知症の方の事例検討	17名
8月10日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
8月18日(木)	地域包括ケア推進部会	今後の方向性について	12名
8月24日(水)	なでしこ 運営推進会議	事故報告と行事について	11名
8月29日(月)	ねんりんはうす運営会議	外部評価審査結果について	9名
9月1日(木)	第9区民協定例会	地域づくり講演会について	16名
9月1日(木)	第10区民協定例会	敬老会について	10名
9月6日(火)	第3区民協定例会	介護支援専門員との交流会	72名
9月7日(水)	第4区民協定例会	地域づくり講演会について	21名
9月14日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
9月15日(木)	にしぎこの家運営推進会議	秋祭りについて	9名

9月27日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	入居されている方々の生活状況について	7名
9月30日(金)	地域包括ケア推進部会	各圏域の課題について	16名
10月3日(月)	第10区民協定例会	健康福祉展について	12名
10月5日(水)	第4区民協定例会	吉和小学校「オレンジ祭り」について	21名
10月6日(木)	第9区民協定例会	高齢のご夫婦と息子世帯 事例検討	15名
10月12日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
10月16日(日)	尾道市社会福祉協議会	福祉まつり	6名
10月22日(土)	認知症になっても、暮らせるまち作り会	ラン伴	4名
10月26日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告と行事について	10名
10月27日(木)	地域包括ケア推進部会	今後の取組について	11名
10月27日(木)	薬剤師会	学生向け地域の現状について 研修講師	7名
11月1日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度の改正について	29名
11月2日(水)	第4区民協定例会	介護支援専門員との交流会	47名
11月7日(月)	第10区民協定例会	介護支援専門員との交流会について	10名
11月9日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
11月10日(木)	第9区民協定例会	80代女性認知症事例検討	16名
11月17日(木)	尾道市社会福祉協議会地域福祉課	生活介護・支援サポーター養成講座「健康寿命について」	26名
11月22日(火)	デイサービスののあ運営推進会議	利用者の状況について	9名
11月22日(火)	尾道市内包括支援センター	平成28年度おのみり見守り訓練	42名
11月29日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況について	7名
12月5日(月)	第10区民協定例会	介護支援専門員との交流会	37名
12月7日(水)	第4区民協定例会	新しい民生委員さんに包括支援センターの説明	27名
12月8日(木)	第9区民協定例会	認知症地域支援推進員について	17名
12月8日(木)	尾道市社会福祉協議会地域福祉課	生活介護・支援サポーター養成講座「認知症について知る」	26名
12月14日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
12月21日(水)	なでしこ 運営推進会議	事故報告と行事について	10名
1月11日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
1月14日(土)	尾道市社会福祉協議会地域福祉課	生活介護・支援サポーター養成講座「ここで暮らす講演会」	20名

1月24日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	実施行事について	9名
1月25日(木)	にしごこの家運営推進会議	避難訓練の反省について	9名
1月30日(月)	尾道市社会福祉協議会地域福祉課	地域に向けて協議体の説明会	43名
2月1日(水)	第4区民協定例会	くらしサポートセンターの説明	21名
2月2日(木)	第9区民協定例会	尾道市地域包括支援センターの移転について	15名
2月2日(木)	尾道市社会福祉協議会地域福祉課	生活介護・支援サポーター養成講座「生活の困り事と地域の社会資源」	26名
2月6日(月)	第10区民協定例会	認知症講演会について	19名
2月7日(火)	第3区民協定例会	くらしサポートセンターの説明	29名
2月8日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
2月14日(火)	尾道市西部地域包括支援センター	西部圏域 第1回野中式事例検討会	28名
2月16日(木)	尾道市地域包括ケア連絡協議会	西部圏域 介護従事者口腔ケア研修	30名
2月28日(火)	ねんりんはうす運営会議	1年を振り返って	8名
3月1日(水)	第4区民協定例会	介護予防講演会について	21名
3月2日(木)	第9区民協定例会	ひきこもり高齢者事例検討	17名
3月6日(月)	第10区民協定例会	認知症地域支援推進員について	10名
3月7日(火)	第3区民協定例会	緊急搬送について	29名
3月8日(水)	オレンジメイト 友	オレンジカフェ	20名
3月9日(木)	尾道市	認知症にやさしいまちづくり講演会	200名
3月16日(木)	にしごこの家運営推進会議	防災気象情報について	9名

(5) 包括支援センター担当者会議

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月14日(木)	管理者会議	総合事業について	10名
4月15日(金)	認知症施策推進部会	平成27年度の反省 平成28年度の課題・目標	17名
5月24日(火)	担当者会議	総合事業について	24名
5月24日(火)	管理者会議	地域ケア会議見える化について	8名
6月16日(木)	管理者会議	地域ケア会議のカテゴリーについて	8名
6月17日(金)	認知症施策推進部会	オレンジカフェ連絡会について	17名
7月15日(金)	認知症施策推進部会	総合事業について・オレンジカフェ連絡会について	17名
7月21日(木)	管理者会議	東部ブロック研修について	8名

8月19日（金）	認知症施策推進部会	認知症地域支援推進員の活動について	13名
8月24日（水）	尾道市オレンジカフェ連絡会	各カフェへの報告・意見交換会	80名
9月2日（金）	管理者会議	部会の会員について	8名
9月9日（金）	認知症地域支援推進会議	支援員の活動について	8名
9月16日（金）	認知症施策推進部会	オレンジカフェ連絡会 ラン伴・徘徊模擬訓練	17名
9月20日（火）	管理者会議	認知症地域支援推進員の活動について	7名
10月12日（水）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	今年度の課題と目標 活動内容について	11名
10月12日（水）	認知症施策推進部会	リーダー・副リーダー選出について・平成28年度の計画について	14名
10月12日（水）	担当者会議	今年度の部会の活動について	23名
10月20日（木）	管理者会議	各部会の目標についての確認	9名
11月9日（水）	在宅医療・介護連携推進部会	保健所・尾道市健康推進課との協議について合同会議	8名
11月11日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	事例発表・ネットワーク構築に向けて・高齢者虐待マニュアルの見直し	13名
11月18日（金）	担当者会議	介護予防ケアマネジメントについて	30名
11月18日（金）	認知症施策推進部会	見守り訓練・第3回オレンジネットワーク会議	17名
11月21日（月）	管理者会議	向東で開催された住民説明会について	8名
12月9日（金）	在宅医療・介護連携推進部会	保健所・尾道市健康推進課との協議について合同会議	16名
12月9日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	事例発表・ネットワーク構築に向けて・高齢者虐待マニュアルの見直し	12名
12月15日（木）	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームについて	18名
12月21日（水）	管理者会議	総合事業の単価について	8名
1月13日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	事例発表・ネットワーク構築に向けて・高齢者虐待マニュアルの見直し	13名
1月17日（火）	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	高齢者福祉課「今後の取組について」	8名
1月18日（水）	在宅医療・介護連携推進部会	在宅医療・介護連携推進事業のア〜クの圏域ごとの評価について	10名
1月19日（木）	第3回オレンジネットワーク会議	圏域で何をしたらよいか話し合う	108名

1月26日(木)	管理者会議	各部会の状況について	8名
2月8日(水)	在宅医療・介護連携推進部会	病院連携室との今後の連携について	11名
2月10日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	事例発表・ネットワーク構築に向けて・高齢者虐待マニュアルの見直し	12名
2月13日(月)	管理者会議	地域ケア会議のデザイン案について	8名
2月13日(月)	担当者会議	短期集中予防サービスについて	24名
2月17日(金)	認知症施策推進部会	認知症ケアパス・認知症講演会について	14名
2月24日(金)	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	生活支援コーディネーターとの意見交換会	8名
3月10日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	弁護士との勉強会の報告・知恵袋事例	13名
3月15日(水)	在宅医療・介護連携推進部会	備後圏域医療ケアマップ	11名
3月16日(木)	管理者会議	地域課題について	8名
3月16日(木)	老人介護支援センターと地域包括支援センター共同会議	老人介護支援センターと地域包括支援センター「今後の連携の仕方について」	23名
3月17日(金)	認知症施策推進部会	認知症カフェ推進事業・認知症ガイドブック配布について	14名
3月17日(金)	認知症地域支援推進会議	今年度の活動の振り返り	10名
3月24日(金)	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	今年度の成果と反省 来年度の取組	8名

※尾道市西部地域包括支援センター定期会議を毎月1回開催

(6) 研修等

(ア) 尾道市介護支援専門員協会主催・共催

月 日	内 容	参加者数
4月14日(木)	「介護支援専門員・主任介護支援専門員の研修について」 講師：安芸地区医師会居宅介護支援事業所 望月マリ子さん	87名
4月16日(土)	第177回研修会「尾道方式の地域包括ケアシステムについて」 講師：片山医院 片山 壽先生 尾道市立市民病院 薬剤師 向井弘恵さん 理学療法士 木曾貴紀さん	98名
5月19日(木)	介護保険利用者の障害福祉サービス支給決定について 講師：尾道市社会福祉課 藤原政己さん	89名
7月19日(火)	主任介護支援専門員フォローアップクローズド研修 講師：金子 努先生	21名
8月4日(木)	第180回研修会・第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「虚血性心疾患と心不全」 講師：JA尾道総合病院 森島信行先生	91名
8月～3月	主任介護支援専門員フォローアップクローズド研修 講師：金子 努先生	21名

9月8日(木)	「地域の中で自分らしく生きる」 講師：社会福祉士 松谷恵子さん	54名
9月28日(水)	野中式事例検討会「胃ろうをしている利用者の在宅限界について」	35名
9月29日(木)	第181回研修会・第2回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアと口腔ケア」 講師：大元歯科医院 大元一弘先生	78名
10月17日(月)	ケアマネジャーが地域を観る視点 講師：老人保健施設かなえ 小山峰志さん	55名
10月27日(木)	尾道市地域包括ケア連絡協議会 総会「今後の活動について」	42名
11月4日(金)	「幸齢社会おのみち地域包括ケアシステムが目指すもの」 講師：岡山県倉敷市保健福祉局長 吉田昌司氏	300名
11月17日(木)	尾道市での地域の取組「生活支援コーディネーターとして見えてきたこと」 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田正之さん	170名
11月17日(木)	第183回研修会「新しい生活支援の在り方」 講師：庄原市地域包括支援課生活支援コーディネーター 上田正之さん	85名
11月24日(木)	第184回研修会・第4回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅でよく見る皮膚疾患と皮膚科在宅医療の現状について」 講師：能宗クリニック 能宗紀雄先生	78名
2月23日(木)	第186回研修会・第6回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「認知症について」 講師：きやすクリニック 木保正彦先生	93名
2月26日(日)	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	70名
3月16日(木)	第187回研修会・第7回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアにおけるリハビリの重要性について」 講師：公立みつぎ総合病院 坪河 太先生	88名
3月21日(火)	野中式事例検討会 講師：株式会社 RETICE DEO 東美奈子さん	98名

(イ) 広島県・その他

月 日	研 修 名	参加者数
7月27日(水)	広島県苦情処理会議	1名
7月29日(金)	「最後まで自分らしく生きる」 講師：大田仁史先生	345名
8月28日(日)	平成28年度在宅医療・介護連携推進に係る他職種連携研修会	1名
9月11日(日) 9月12日(月)	平成28年度中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター会議	1名
9月16日(金)	地域リハビリテーション等専門職研修会 地域ケア会議模擬会議	2名
9月28日(水)	接遇力を磨く「マナー&コミュニケーション研修」	24名
10月1日(土)	「インフォーマルサービスとしての住民活動の活用と創出の方法」 講師：県立広島大学 手島 洋先生	1名

10月14日（金）	地域づくりによる介護予防事業の評価について 講師：地域づくりによる介護予防推進支援事業 広島県密着アドバイザー 今田直樹さん	1名
10月26日（水）	通所型介護予防事業合同介護「今後の活動について」	37名
10月31日（月）	向島地域包括支援センター 生活支援体制整備事業説明会地域住民向け	108名
11月14日（月）	平成28年度地域包括支援センター職員研修 「地域ケア会議を進めるために～実践から学ぶ～」	1名
11月14日（月）	平成28年度地域密着型サービス事業者等集団指導研修 「高齢者施設における養介護施設従事者による虐待防止につい	97名
11月26日（土）	平成28年度ケアマネジメント基礎研修	1名
12月～2月	平成28年度広島県主任介護支援専門員更新研修	2名
12月16日（金） 12月17日（土）	平成28年度中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修「地域ケア会議 個別ケースの検討から地域を支える仕組みに向けて～」 講師：厚生労働省老健局振興課課長 三浦 明さん 朝来市包括支援センター 足立里江さん リエゾン地域福祉研究所 丸山法子さん	1名
12月20日（火） 12月21日（水）	平成28年度生活支援コーディネーター養成研修	1名
1月26日（木）	地域包括支援センターリーダー研修「説明のポイント」 講師：小山峰志さん	1名
2月2日（木）	精神保健研修会「速度まず社会保障・税一体改革の現段階と今後の方向」 講師：県立広島大学 金子 努先生	1名
2月11日（土）	びんご圏域地域包括ケアチャレンジフォーラム	2名
2月11日（土）	第16回ケアマネジメント広島大会	1名
2月17日（金）	地域包括支援センターリーダー研修 「普段の仕事にPDCAを活かす」「地域包括ケアシステムの構築に向けて、マネジメント力を向上しよう」 講師：リエゾン地域福祉研究所 丸山法子さん	1名
2月22日（水）	「職場で使えるストレスをためないコミュニケーション」 講師：クリエイトコミュニケーション 大下貴子さん	32名
2月23日（木）	平成28年度尾三圏域退院調整状況調査委員会 日常生活圏域における地域包括ケアシステム確立への取組	63名
2月26日（日）	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	70人
3月1日（水）	自殺対策「自死遺族支援」研修会	1名
3月8日（水）	広島県弁護士会「みらい福祉勉強会」	42名
3月18日（土）	自立支援型ケアマネジメントにおけるリハビリテーション専門職の役割研修会	1名
3月22日（水）	尾道総合病院多職種連携推進研修会	110名
3月23日（木）	尾道市健康推進課元気づくり係平成28年度ひきこもり研修会	45名

14. 介護保険事業

介護保険事業は、昨年度の制度改正、報酬改定により介護報酬ダウンの中で厳しい状況であったが、事業継続に必要な収入を得るため利用稼働率を確保し、支出では固定費の削減を基本としながら、全8事業所（本所4事業所・因島支所2事業所・瀬戸田支所2事業所）で介護サービスの質の向上に努め、自立支援を実践することで全職員が自信とやり甲斐を持ち、利用者の皆様から信頼される笑顔のある介護保険事業を行った。

(1) 居宅介護支援事業

利用者に対し、居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、質の高いケアマネジメントを行うことにより、介護を要する状態になることを「予防」すること、住み慣れた地域での自立した生活を支援すること、サービスの質の向上を心がけサービス提供に努めた。また尾道市の委託を受け「要介護認定調査」も実施した。

①尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「社会福祉協議会の居宅介護支援事業所として、利用者・関係機関より信頼が得られる」と定め、ケアマネジャー5名（内4～8月は、4名）で業務を行った。

また、広島県介護支援専門員協会や尾道市薬剤師会から講師依頼があり、ファシリテーターや講師として、出向いた。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 178件、要介護認定調査実施件数 116件

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	2	3	42	51	32	24	24	178

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修・会議

月 日	内 容	参加者数
4月21日(木)	伝達研修「地域包括ケア構築の現段階とその政策動向」「介護支援専門員・主任介護支援専門員それぞれの更新研修とこれからの取り組み」「尾道方式の地域包括ケアシステムについて」	4名
5月31日(火)	職場復帰訓練について、書類整理について	5名
6月2日(木)	職場復帰訓練等に関する基準運用について	4名
6月16日(木)	「障害者総合支援法改正のポイント」「障害者差別解消法」について	5名
7月25日(月)	伝達研修「認知症高齢者の理解について」	5名
8月24日(水)	「介護予防・日常生活支援総合事業について」 (尾道市高齢者福祉課、尾道市西部包括支援センター)	5名
9月15日(木)	伝達研修「法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護」	5名
9月28日(水)	「接遇力を磨くマナー&コミュニケーション研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	5名
10月31日(月)	家族交流会開催	34名
11月22日(火)	「総合事業について」「事例検討会」(すずらん合同)	9名

1月19日（木）	平成28年度個人・事業所目標の評価と次年度の目標設定について、事業所内利用者把握と諸連絡	5名
2月16日（木）	年金の基礎知識	5名
2月22日（水）	「職場で使えるストレスをためないコミュニケーション」 講師：クリエイトコミュニケーション 大下貴子さん	5名
3月15日（水）	業務改善について事業所内利用者把握と諸連絡	7名

事業所内利用者把握と諸連絡については毎週1回開催した

(イ) 事業所外研修（尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催）

月 日	内 容	参加者数
4月14日（木）	総会第176回研修会「介護支援専門員・主任介護支援専門員の研修について」 講師：広島県介護支援専門員協会理事 望月マリ子さん	1名
4月16日（土）	第177回研修会「尾道方式の地域包括ケアシステムについて」講師：片山医院 片山 壽先生 尾道市立市民病院 薬剤師 向井弘恵さん 理学療法士 木曾貴紀さん	2名
5月19日（木）	第178回研修会「介護保険利用者の障害福祉サービス支給決定基準の改正について」 講師：尾道市障害福祉係係長 藤原政巳さん 「介護保険負担限度額認定の改正について」 講師：介護認定給付係 柏原美由紀さん 「広島県特別養護老人ホーム入所指針変更について」 講師：広島県老人福祉施設連盟 平石 朗さん	3名
7月28日（木）	第179回研修会「介護予防・日常生活支援総合事業について」 講師：尾道市高齢者福祉課 久留飛高成さん、大田垣有紀さん	3名
8月4日（木）	第180回研修会・第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「虚血性心疾患と心不全」 講師：J A尾道総合病院 森島信行先生	2名
9月29日（木）	第181回研修会・第2回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアと口腔ケア」 講師：大元歯科医院 大元一弘先生	2名
10月6日（木）	第182回研修会・第3回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「おのみち在宅支援講習会」V01. IV-2 「薬剤管理指導～かかりつけ薬局との連携・協同」 講師：尾道市薬剤師会会長 田辺ナオさん	3名
10月17日（月）	尾道市介護支援専門員連絡協議会 主任介護支援専門員向け 「ケアマネジャーが地域を見る視点」 講師：老健かなえ施設長 小山峰志さん	3名
11月4日（金）	尾道市地域包括ケア連絡協議会設立記念講演会 「幸齢おのみちをめざして」 講師：尾道市地域包括ケア連絡協議会会長 三宅規之先生 尾道市高齢者福祉課専門員 西門正典氏さん 倉敷市保健福祉局参与兼健康福祉部長 吉田昌司さん	3名
11月17日（木）	第183回研修会「新しい生活支援の在り方」 講師：庄原市地域包括支援課生活支援コーディネーター 上田正之さん	2名
11月24日（木）	第184回研修会・第4回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅でよく見る皮膚疾患と皮膚科在宅医療の現状について」 講師：能宗クリニック 能宗紀雄先生	1名

1月26日(木)	第185回研修会・第5回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅における運動器疾患について」 講師：上野整形外科 上野宏泰先生	2名
2月23日(木)	第186回研修会・第6回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「認知症について」 講師：きやすクリニック 木保正彦先生	4名
3月16日(木)	第187回研修会・第7回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアにおけるリハビリの重要性について」 講師：公立みつぎ総合病院 坪河 太先生	2名
3月21日(火)	第188回研修会「野中式事例検討会」 講師：(株)RETCE DEO相談支援事業所REVE 東美奈子さん	3名

事業所外研修（広島県、その他）

4月23日(土)	新人(管理者)居宅ケアマネ業務の必須知識 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
5月30日(月)	「事例研究及び事例指導法」(入門編) 講師：広島県介護支援専門員協会 金子 努さん	1名
6月7日(火)	「事例研究及び事例指導法」(実践編) 講師：広島県介護支援専門員協会 金子 努さん	1名
6月21日(火)	平成28年度ケアプラン点検研修「ケアマネジメントの基本的考え方」 講師：あたご研究所 後藤佳苗さん	1名
7月11日(月)	平成28年度精神保健福祉職員研修会 「コミュニケーションの難しさを抱えている人の理解と支援について」 講師：広島県総合精神福祉センター 川村学子さん	1名
5月～7月	「平成28年度介護支援専門員専門研修Ⅰ」 主催：広島県介護支援専門員協会	1名
9月7日(水)	「法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護について」 講師：広島県介護支援専門員協会 渡部貴則さん 金子 努さん 平田知伯さん	1名
10月6日(木)	「平成28年度実務研修指導者養成研修」 主催：広島県介護支援専門員協会 講師：広島県 小田純子さん 林千賀子さん 阿村謙一さん	3名
10月25日(火)	在宅介護者の集い「上手に選んで、上手に使おう」 講師：ユニ・チャーム株式会社 中嶋孝之さん	1名
11月2日(水)	「地域連携パス尾道市地区ミーティング」 講師：脳神経センター大田記念病院 田原久美子先生	2名
12月11日(日)	平成28年度介護支援専門員指導者・ファシリテーター養成フォローアップ研修・実務研修指導者養成講座	1名
12月16日(金)	難病講演会(もやもや病)及び公開相談会	1名
1月24日(火)	「介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防ケアマネジメント説明会」 主催：尾道市高齢者福祉課	2名
2月14日(火)	平成28年度尾道西部地区事例検討会 第1回「野中式事例検討会」 講師：本田クリニックこころ 安井由枝さん	4名
2月16日(木)	「平成28年度地域連携パス勉強会」 主催：尾道市立市民病院	4名

12月～2月	「平成28年度主任介護支援専門員更新研修」 主催：広島県介護支援専門員協会	1名
2月23日（木）	「平成28年度尾三圏域、退院調整状況調査・退院後生活状況調査報告会」 主催：広島県地域包括ケア推進センター	3名
3月17日（金）	「平成28年度介護サービス事業者集団研修」 主催：広島県	1名

(ウ) その他、交流会・会議

月 日	内 容	参加者数
9月6日（火）	第3区民生委員・児童委員協議会と介護支援専門員の意見交換会	5名
11月2日（水）	第4区民生委員・児童委員協議会と介護支援専門員の意見交換会	4名
12月5日（月）	第10区民生委員・児童委員協議会と介護支援専門員の意見交換会	3名
3月1日（水）	第5区民生委員・児童委員協議会と介護支援専門員の意見交換会	4名

②尾道市社会福祉協議会すずらん居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「医療と介護の連携ができる・制度改正の理解ができる」と定め、専任ケアマネジャー4名で業務を行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 154件、要介護認定調査実施件数 213件

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	2	10	36	51	23	12	20	154

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
9月28日（水）	接遇について	1名
11月22日（火）	知っておきたい介護術、事例検討	3名
2月22日（水）	職場で使える！ストレスをためないコミュニケーション	1名

※事業所内でのケアマネ会議は月1回（第1水曜日）に実施

※生口島のケアマネ会議は2ヶ月に1回（第3火曜日）に実施（偶数月）

※因島のケアマネ会議は2ヶ月に1回（第3水曜日）に実施（奇数月）

(イ) 事業所外研修（尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催）

月 日	内 容	参加者数
4月14日（木）	総会第176回研修会「介護支援専門員・主任介護支援専門員の研修について」 講師：広島県介護支援専門員協会 望月マリ子さん	4名
4月16日（土）	尾道方式の地域包括ケアシステム	1名

5月19日(木)	第178回研修会「介護保険利用者の障害福祉サービス支給決定基準の改正について」 講師：尾道市障害福祉係係長 藤原政巳さん 「介護保険負担限度額認定の改正について」 講師：介護認定給付係 柏原美由紀さん 「広島県特別養護老人ホーム入所指針変更について」 講師：広島県老人福祉施設連盟 平石 朗さん	4名
7月～3月	主任ケアマネフォローアップ研修 「事例提供者に焦点をあてた事例検討会」	1名
7月28日(木)	「介護予防・日常生活支援総合事業について」	4名
8月4日(木)	第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「虚血性心疾患と心不全」 講師：JA尾道総合病院 森島信行先生	2名
9月29日(木)	第2回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアと口腔ケア」 講師：大元歯科医院 大元一弘先生	2名
10月6日(木)	第3回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「おのみち在宅支援講習会」V01. IV-2 「薬剤管理指導～かかりつけ薬局との連携・協同」 講師：尾道市薬剤師会会長 田辺ナオさん	4名
11月17日(木)	第183回研修会「新しい生活支援の在り方」 講師：庄原市地域包括支援課生活支援コーディネーター 上田正之さん	4名
11月24日(木)	第4回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅でよく見る皮膚疾患と皮膚科在宅医療の現状について」 講師：能宗クリニック 能宗紀雄先生	2名
1月26日(木)	第5回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅における運動器疾患について」 講師：上野整形外科 上野宏泰先生	2名
2月23日(木)	第6回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「認知症について」 講師：きやすクリニック 木保正彦先生	2名
3月16日(木)	第7回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会「地域包括ケアにおけるリハビリの重要性について」 講師：公立みつぎ総合病院 坪河 太先生	2名
3月21日(火)	野中式事例検討会	4名

事業所外研修（広島県、その他）

5月30日(月)	「事例研究及び事例指導法」入門編	1名
6月7日(火)	「事例研究及び事例指導法」入門編	1名
6月11日(土)	「地域連携室からみたケアマネジャーとの連携と留意点」	1名
6月25日(土)	総会・向上研修	1名
7月12日(火)	主任ケアマネフォローアップ研修 「アセスメント整理の手法と地域ケア会議」	1名
9月7日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護	1名
10月6日(木)	実務研修実習指導者養成研修	1名
10月17日(月)	ケアマネジャーが「地域」を観る視点について	1名

3月4日(土) 3月25日(土)	医療連携研修	1名
2月25日(土)	障害者福祉サービスと介護保険のスムーズな連携に向けて	1名
7月～8月	介護支援専門員専門研修Ⅱ	1名
12月～2月	主任介護支援専門員更新研修	1名

(ウ) その他、交流会・会議

月 日	内 容	参加者数
4月12日(火) 6月14日(火) 2月14日(火)	会議	1名
6月21日(火)	接遇について第1回ケアプラン点検研修(広島県)	1名
6月26日(日)	どうなるの?介護保険	1名
7月12日(火)	認知症の予防と理解	1名
9月3日(土)	島のお医者さんと薬剤師さんの話	1名
10月20日(木)	口腔ケアと転倒予防の話	2名
11月7日(月)	島のスーパー高齢者を紹介・生口島の介護事業所紹介	2名
12月1日(木)	終末期ケア・看取りのケア(尾道市民病院)	
1月24日(火)	総合事業説明会	4名
2月7日(火)	わかりやすい法律のお話(尾道市社協)	1名
2月16日(木)	地域連携パス勉強会	1名
3月9日(月)	認知症講演会	4名
3月17日(金)	介護サービス事業所 集団指導研修	1名
3月22日(水)	多職種連携推進研修会(尾道総合病院)	1名

(2) 訪問介護事業

介護現場で働く人材に不足を来しており、必要量の介護サービス提供が困難となってきた現状であるが、サービスの低下を招くことがあってはならず、居宅介護支援事業所と連携をとりながら、利用者の自宅をホームヘルパーが訪問し、利用者の尊厳を尊重する訪問介護サービスの提供を行った。

①尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所

事業所の目標を、「思いやりと協調性を持ったチーム作りに努め、質のよいサービスにつなげる」と定め、11名の常勤ヘルパーと12名の嘱託ヘルパー、49名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

ブロック	1	2	3	4	5	6	市外	合計
介 護	2	21	45	52	63	32	0	215
介護予防	2	11	13	34	40	13	0	113

合計	4	32	58	86	103	45	0	328
----	---	----	----	----	-----	----	---	-----

介護215名、介護予防113名、合計328名

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	37	76	61	83	31	25	15	328

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月13日(水)	高齢者を狙った詐欺について 交通安全指導	55名
5月11日(水)	倫理・プライバシー保護・法令遵守・個人情報について	56名
6月8日(水)	感染症の発生予防と早期発見のために	57名
7月13日(水)	高齢者のための食中毒予防	51名
9月14日(水)	排泄ケア勉強会	53名
10月12日(水)	ヘルパーの接遇について	51名
11月9日(水)	事例から学ぶ認知症の介護実践	53名
12月14日(水)	事故の発生又はその再発の防止に関すること	56名
1月11日(水)	人権学習 セクシャル・ハラスメント、高齢者虐待	52名
2月8日(水)	家事支援研修	49名
3月8日(水)	介護予防・日常生活支援総合事業について	54名

サービス提供責任者会議は毎月1回開催した

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
7月30日(土)	同行援護従業者養成研修一般課程	3名
7月31日(日)	同行援護従業者養成研修一般課程	3名
8月2日(火)	緩和ケア・ターミナルケア研修 ①	1名
8月4日(木)	緩和ケア・ターミナルケア研修 ②	2名
8月4日(木)	第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「虚血性心疾患と心不全」 講師：JA尾道総合病院 森島信行先生	2名
8月6日(土)	同行援護従業者養成研修一般課程	3名
8月23日(火)	コミュニケーションの難しさを抱えている人の理解と支援について	3名
8月28日(日)	平成28年度在宅医療・介護連携の推進に係る多職種研修会	1名
8月31日(水)	中堅職員の役割を理解するメンバーシップ研修	1名
9月7日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護に関する研修	1名
9月29日(木)	第2回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアと口腔ケア」 講師：大元歯科医院 大元一弘先生	4名
10月5日(水)	コミュニケーション能力向上セミナー	1名

10月21日（金）	事例から学ぶ認知症の介護実践	1名
11月4日（金）	尾道市地域包括ケア連絡協議会設立記念講演会 「幸齢おのみちをめざして」 講師：尾道市地域包括ケア連絡協議会会長 三宅規之先生 尾道市高齢者福祉課専門員 西門正典氏さん 倉敷市保健福祉局参与兼健康福祉部長 吉田昌司さん	2名
11月13日（日）	知っておきたい介護術・自宅で役立つ介護の方法	1名
11月24日（木）	第4回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅でよく見る皮膚疾患と皮膚科在宅医療の現状について」 講師：能宗クリニック 能宗紀雄先生	4名
1月26日（木）	第5回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅における運動器疾患について」 講師：上野整形外科 上野宏泰先生	4名
1月28日（土）	同行援護従業者養成研修応用課程 ①	2名
1月29日（日）	同行援護従業者養成研修応用課程 ②	2名
2月2日（木）	広島県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
2月16日（木）	尾道市地域包括ケア連絡協議会研修 介護職のための口腔ケア実践研修会	8名
2月23日（木）	第6回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「認知症について」 講師：きやすクリニック 木保正彦先生	7名
3月16日（木）	第7回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「地域包括ケアにおけるリハビリの重要性について」 講師：公立みつぎ総合病院 坪河 太先生	8名
3月17日（金）	平成28年度介護サービス事業者集団指導研修	1名

(ウ) 定例会議（年6回）への出席

「障害者地域ケア会議」「生活支援部会」《尾道市社会福祉課》	1名
-------------------------------	----

②尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション

「体調管理に心がけ、ヘルパー間の連携を取り質の高いサービスにつなげる」を事業所目標とし、2名の常勤と5名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

介護26名、介護予防15名、合計41名

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	2	13	6	14	3	3	0	41

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月18日（月）	利用者のプライバシーの保護の取り組みに関する研修	6名
5月16日（月）	事件事例、ヒヤリハット事例、事故防止につながる事例の検討、事故発生又は再発防止に関する研修	4名
6月20日（月）	他事業所からの引継ぎケースの検討	6名

7月18日（月）	接遇に関する研修	5名
8月22日（月）	認知症及び認知症ケアについての研修	6名
10月17日（月）	社協職員倫理及び法令遵守についての研修	7名
11月21日（月）	ホームヘルパーの禁止業務内容についての研修	7名
12月19日（月）	クレーム対応の基本的な心構え クレームに対する効果的接遇	7名
1月16日（月）	感染症及び食中毒発生事例とその予防及びまん延防止に関する 研修、ヒヤリハット事例の検討	6名
2月20日（月）	精神疾患の理解と対応	6名
3月20日（月）	介護予防・日常生活支援総合事業について	6名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
10月6日（木）	第2回感染制御トレーニング	1名
12月27日（火）	日常生活支援体制整備事業について	2名
2月2日（木）	広島県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
2月14日（火）	介護職のための口腔ケア実践研修会	2名
3月23日（木）	指定障害福祉サービス事業者等集団指導者研修	1名

③尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所

事業所の目標を、「援助内容を守り利用者が楽しみをもてるよう思いにそった援助を行う」「関係機関と連絡を取り合いながら援助ができる（チームで援助する）」「ストレスをためず健康に過ごす」と定め、2名の常勤ヘルパーと1名の嘱託ヘルパーと6名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

介護38名、介護予防18名、合計56名

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
	3	15	10	14	6	2	6	56

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月20日（水）	今年度事業所目標について・緊急時対応マニュアル確認 災害発生時対応及び防災対策	9名
5月18日（水）	支え合いから始める介護予防・認知症高齢者への声掛けと対応・総 合事業について	9名
6月13日（月）	熱中症・食中毒の予防について・レポート提出	9名
7月20日（水）	食中毒・熱中症の訪問時の対応について 苦情について事例検討 ヘルパーの声掛け（利用者の受け取りとヘル パーの思いが違う）	8名
8月17日（水）	障害者差別解消法・やまゆり苑殺傷事件・出生前診断について・総 合事業について（各地域で困っていること）	6名

9月12日（水）	倫理・個人情報・プライバシー保護・法令遵守について 伝達講習	8名
10月19日（水）	接遇力を磨く 困難事例検討 尾道市の介護予防・日常生活支援総合事業について	7名
11月16日（水）	ノロウイルス・蜂窩織炎・インフルエンザ・食中毒事例検討・レポート提出 ヒヤリハット事例検討	7名
12月19日（月）	利用者に合った食事内容になっている？ 自立支援につながっている？ 利用者に決定してもらっているか、ヘルパー判断になっていないか 等検討会議	7名
1月18日（水）	インフルエンザ対策は口腔ケアから 知っておきたい介護術 生活機能向上・健康寿命を伸ばそう	7名
2月15日（水）	障害者虐待防止・権利擁護・アンガーマネジメントの伝達講習 同行 援護について	8名
3月13日（月）	平成29年度の事業所目標について 認知症・口腔ケア・ストレスをためないコミュニケーション 関係機 関との連携について	8名

（イ）事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
7月28日（木）	総合事業	1名
7月30日（土）	同行援護従事者養成研修 一般	1名
7月31日（日）	同行援護従事者養成研修 一般	1名
8月6日（土）	同行援護従事者養成研修 一般	1名
10月6日（木）	ノロウイルスについて知る	1名
11月10日（木）	口腔ケア・口腔内・鼻腔内の吸引	1名
1月28日（土）	同行援護応用研修	1名
1月29日（日）	同行援護応用研修	1名
2月2日（木）	障害者虐待防止、権利擁護研修	1名
2月24日（金）	介護職のための口腔ケア実践研修会	1名
3月17日（金）	指定介護保険サービス事業者等集団指導研修	1名
3月23日（木）	指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1名

（3）訪問入浴介護事業

訪問入浴介護事業については、自宅で入浴が困難な要介護認定者に、入浴車が家庭に出向き、特殊浴槽において入浴の介助を行なった。

また、入浴提供にあたっては、利用者の心身の状況を確認し、利用者の体調不良時や入浴を拒否した場合は、清拭・部分浴に変更することで、常に利用者や家族と向き合いながら安全な入浴サービスに努めた。

①尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

事業所の目標を、「検討会議を充実させ、サービス提供技術の均一化を図る」「利用者、家族とよりよいコミュニケーションが保持できるよう心がける」と定め、1名の常勤看護

職員と1名の嘱託介護職員、2名の臨時介護職員が、在宅での訪問入浴介護にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 13名 利用実績 358回

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	16	19	27	33	28	23	25	30	13	15	15	7	251

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	0	0	0	2	0	3	4	9

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月日	内 容	参加者数
4月7日(木)	マニュアル検討会議	4名
4月12日(火)	事故防止対策・ヒヤリハット事例検討会議	4名
4月19日(火)	事故発生等緊急時対応に関する研修	4名
5月2日(月)	新任ヘルパー研修	4名
5月17日(火)	夏季入浴の注意事項検討会議	4名
6月17日(金)	感染症事例のヒヤリハット検討会議	4名
8月9日(火)	倫理・法令遵守研修会議	4名
8月17日(水)	プライバシー保護研修会議	4名
8月30日(火)	認知症研修会議	4名
10月19日(水)	接遇研修会議	4名
11月2日(水)	冬季入浴の注意事項検討会議	4名
11月21日(月)	満足度アンケート調査結果検討会議	4名
1月11日(水)	平成29年度行事及び研修計画・目標	4名
3月14日(火)	総合事業についての研修会議	4名
3月14日(火)	認知症研修会議	4名

※ケース検討会議については計画に沿って毎月1回開催した。

(4) 通所介護事業

高齢社会の中、介護の基本は在宅生活という観点に立ち、認知症や介護が必要になっても、1日でも長く自宅で生活できるよう『生活を元気づけるデイサービス』を目指し、介護者の安心と利用者の安全を第一に、通所によるサービスを提供した。

①尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

事業所の目標を、「笑顔で元気が出るデイサービスを目指す」と定め、接遇技術を磨く・転倒をしないさせない身体と環境をつくるよう努力した。パート職員も含め全員での研修を行った。研修で学んだことを、現場で活かせるように月間目標を定め朝のミーティングで確

認していった。環境整備、接遇技術の向上とともに職員の意識を高めることができた。

ア 利用者の状況

利用者数 87名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	528	497	526	499	525	540	
開設日数	26	26	26	26	27	26	
平均利用者数	20.3	19.1	20.2	19.2	19.4	20.8	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	542	554	523	487	479	588	6,288
開設日数	26	26	26	24	24	27	310
平均利用者数	20.8	21.3	20.1	20.3	20.0	21.8	20.3

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	6	12	23	17	11	11	7	87

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月6日(水)	年間計画について・食事改善会議	8名
4月20日(水)	特殊詐欺・緊急対応マニュアル・ヒヤリハット・避難訓練について	8名
5月11日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)・避難訓練について	8名
5月25日(水)	避難訓練・買い物ツアー(屋外機能訓練)について	8名
6月1日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)について	8名
6月22日(水)	業務効率化について	8名
6月22日(水)	避難訓練・買い物ツアー(屋外機能訓練)反省	8名
6月22日(水)	防災研修	9名
7月6日(水)	尾道大学吹奏学部コンサートについて	8名
7月20日(水)	尾道大学吹奏学部コンサート・敬老会について	8名
8月17日(水)	敬老会について	8名
8月24日(水)	認知症介護実践研修	9名
9月5日(月)	敬老会について	8名
9月21日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護研修	8名
9月21日(水)	敬老会の反省について	7名
10月5日(水)	家族交流会について	8名
10月19日(水)	コミュニケーション研修	18名
11月9日(水)	家族交流会について	6名
11月25日(金)	家族交流会の反省	8名

11月25日（金）	ブロック研修会「積極的に生きる」	9名
12月7日（水）	鍋パーティー・大掃除分担について	7名
12月21日（水）	認知症介護・認知症について	16名
1月16日（月）	もちつきについて	7名
1月16日（月）	感染症の基礎知識	8名
1月25日（水）	救命講習	18名
2月6日（月）	もちつき・満足度調査について	8名
3月8日（水）	障害者虐待について	8名
3月8日（水）	尾道の介護予防・日常生活支援総合事業について	15名
3月22日（水）	満足度調査・サービス向上担当・花見ドライブについて	7名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
4月12日（火）	交通安全講習会	1名
6月16日（木）	社会福祉施設（通所型）防災安全研修	1名
6月20日（月）	第1回尾道ブロックデイサービス部会研修会	1名
8月4日（木）	第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「虚血性心疾患と心不全」 講師：J A尾道総合病院 森島信行先生	2名
8月8日（月）	認知症介護実践研修（5日間）	1名
9月7日（水）	法令遵守・倫理・プライバシー保護	1名
9月28日（水）	接遇を磨くマナーコミュニケーション	1名
9月30日（金）	認知症介護実践研修・自職場実習報告発表	1名
11月4日（金）	平成28年度尾道ブロック職員研修会	1
11月11日（金）	介護予防通所介護サービスの実践報告	1名
12月22日（木）	感染症予防研修	1名
1月11日（水）	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダー編①	1名
2月2日（木）	障害者の虐待防止法の理解と支援について	1名
2月9日（木）	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダー編②	1名

ウ 行事等

季節にそった行事を行い、家族交流会では家族と打ち解けて交流することができた。レクリエーションでは毎月おやつ作りを行い、おはぎなどを作り昔を楽しんで好評であった。午前中は、それぞれ得意な手芸や、共同作品作りを行った。

○ 年間行事

4月 花見ドライブ	5月 避難訓練
6月 買い物ツアー	7月 尾道大学吹奏楽コンサート
8月 風船釣り・かき氷	9月 敬老会
10月 ミニ運動会	11月 家族交流会

12月 鍋パーティー

2月 もちつき・節分会

3月 ひな祭り会

○ レクリエーション

職員のピアノ伴奏による歌・ビデオ鑑賞・魚つりゲーム・連想ゲーム・玉入れ・ビンゴゲーム・ボール送り・ボール入れ・絵合わせ・風船バレー・物送りゲーム・たこ焼き作り・お絵かきゲーム・おじゃみなげ・イントロゲーム・輪投げ・ボーリング・お金釣り・ふな焼き作り・ことば遊び・お好みボール作り・ジェスチャーゲーム・物覚えゲーム・絵手紙・人生ゲーム・おはぎ作り・ピザ作り・風船つり・風船おとし

○ ボランティアのみなさん

毎月1回三味線ボランティア（武田さん・中川さん・原田さん）に来ていただいた。どんぐりの会・菜の花会には、定例行事に協力していただいた。尾道大学吹奏楽部・門田保育園・福寿会・南京玉すだれ・フラダンス（プラリフラ）・あさがお会（銭太鼓）・秋桜会・いきいきガールズ・友近890書道家シンガー

②尾道市社会福祉協議会因島デイサービスセンター

「個々の利用目的を理解し、小さな事でも気づける優しい手と思いやりの介護を心がける」を事業所目標とし、事業を展開した。

ア 利用者の状況

利用者数 113名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	562	599	616	628	578	611	
開設日数	26	26	26	26	27	26	
平均利用者数	21.6	23.0	23.6	24.1	21.4	23.5	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	599	598	631	549	519	598	7,088
開設日数	26	26	25	24	24	27	309
平均利用者数	23.0	23.0	25.2	22.8	21.6	22.1	22.9

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	4	11	31	32	18	11	6	113

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月14日（木）	高齢者虐待対応、交通安全講習報告 平成27年度ヒヤリハット検討	12名
5月17日（火）	マニュアルの見直し他	13名
6月13日（月）	避難訓練	30名
6月14日（水）	感染症・食中毒対策について	21名

7月14日（木）	安全運転管理者研修報告について 夏祭りについて	9名
9月13日（火）	救急救命法講習会	16名
10月14日（金）	今年度の収支状況について マニュアルの見直し	10名
12月22日（木）	避難訓練	30名
1月13日（火）	認知症介護実践研修報告	13名

※介護職員・看護職員及び調理員は、個々に毎月ミーティングを行った。

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月29日（水）	安全運転管理者等講習	1名
7月14日（木）	因島医師会介護予防体操 新「しまなみ海道讃歌～絆～」	2名
11月～12月	平成28年度認知症介護実践研修	1名
12月27日（火）	因島における地域包括ケアシステム 「日常生活支援体制整備事業」について	1名
1月24日（火）	キャラバンメイト養成研修	1名
3月17日（金）	指定介護サービス事業者等集団指導研修	2名

ウ 行事等

○ 年間行事

お花見ドライブ週間（4月） 母の日週間（5月） 父の日週間（6月）
春の大運動会（6月） そうめん流し週間（7月）
スイカ割り週間（7月） たこ焼き週間（8月） 敬老表彰（9月）
秋の大運動会（10月） クリスマス会（12月） 初詣週間（1月）
節分週刊（2月） ひな祭り週間（3月） コーヒー週間（適時）

○ レクリエーション

手遊び歌 新聞ボール投げ（豆まき） サイコロしりとり 血液サラサラ体操
言葉遊び ジャンケンゲーム ボール遊び 棒を持ってリズム体操 輪投げ
風船釣り カラオケ・唱歌など他
椅子に座ってでもできる身体、頭を動かせるレクリエーションをした。

○ ボランティアのみなさん

やすらぎ会（アイロンがけ）
オカリナ演奏（月1回）とセラピー犬との交流、
囲碁ボランティア（毎週水曜日） コーラス有志 銭寿会（踊り）
春風フクロウさん（腹話術、バルンアート、紙芝居）
市老人クラブ女性部会（脳トレ（指体操、リズム体操）・踊り）
キッズダンス（敬老の日、クリスマス行事協力）
フラダンスボランティア、田熊神代神楽、バルンアートボランティア
ハーモニカ演奏 しまなみジュニアオーケストラ（バイオリン演奏）
甲山奇術同好会（マジックショー） ギターアンサンブル

15. 障害福祉サービス事業

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害福祉サービスによる居宅介護等の「介護給付」と、移動支援等の「地域生活支援事業」を行い、障害者の自立を支えた。

(1) 障害者訪問介護事業

在宅の障害者宅をホームヘルパーが訪問し、家事・介護・移動介護の援助を行い、自立支援を図った。

①尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所

利用者数 65名 延利用回数 7,671回

②尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション

利用者数 10名 延利用回数 829回

③尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所

利用者数 8名 延利用回数 371回

(2) 障害者訪問入浴介護事業

在宅の障害者宅を入浴車で訪問し、ベッド横に浴槽を運んで入浴していただくことで清潔を保ち、快適な在宅生活が送れるようにサービス提供を行った。

○尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

利用者数 4名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	35	34	38	39	42	38	38	38	39	35	39	46	461

(3) 障害者通所介護事業

在宅の障害者がデイサービスを利用することにより外出の機会をつくり、社会的孤立感の解消と家族の身体的・精神的な介護負担の軽減を図った。

○尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

利用者数 6名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	31	32	32	29	34	30	29	29	33	29	27	34	369

